

NEC

Color MultiWriter 9000

カラーレーザープリンター



ユーザーズマニュアル

このユーザーズマニュアルは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。

安全にかかわる表示について

プリンターを安全にお使いいただくために、このユーザーズマニュアルの指示に従って操作してください。

このユーザーズマニュアルには装置のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。

また、装置内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

ユーザーズマニュアルならびに警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。



指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。



指示を守らないと、火傷やけがのおそれ、および物的損害の発生のおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の三種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

	△記号は指示を守らないと、危険が発生するおそれがあることを示します。記号内の絵表示は危険の内容を図案化したものです。(注意の喚起)	 (感電注意)
	⊘記号は行為の禁止を表します。記号内や近くの絵表示はしてはならない行為の内容を図案化したものです。(行為の禁止)	 (接触禁止)
	●記号は行為の強制を表します。記号内の絵表示はしなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。(行為の強制)	 (プラグを抜け)

ユーザズマニュアルおよび 警告ラベルで使用する記号とその内容

注意の喚起

	指示を守らないと、毒性の物質による被害のおそれがあることを示します。		指示を守らないと、感電のおそれがあることを示します。
	指示を守らないと、レーザー光による失明のおそれがあることを示します。		指示を守らないと、火傷を負うおそれがあることを示します。
	指示を守らないと、発煙または発火のおそれがあることを示します。		指示を守らないと、指などがはさまれるおそれがあることを示します。

行為の禁止

	プリンターを分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		指定された場所には触らないでください。火傷・感電などの傷害が起こるおそれがあります。
--	--	--	--

行為の強制

	プリンターの電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。
---	--

商標について

Microsoft、MS、およびWindows、Windows NT、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

i486は米国Intel Corporationの商標です。

NetWare、IntranetWareは米国Novell, Incの登録商標です。

TrueTypeは米国アップルコンピュータ社の登録商標もしくは商標です。

NIS (Network Information Service)は米国サンマイクロシステムズ社の商標です。

XEROX、イーサネットはゼロックス社の登録商標です。

その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

Windows 95はMicrosoft Windows 95 operating system、Windows 98はMicrosoft Windows 98 operating systemの略です。

Windows NT 4.0はMicrosoft Windows NT Workstation operating system Version 4.0およびMicrosoft Windows NT Server network operating system Version 4.0の略です。

本製品には東京電子設計株式会社のソフトウェアが搭載されています。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. プリンターの機能の一部は使用する環境あるいはソフトウェアによってはサポートされない場合があります。
6. 運用した結果の影響については4項および5項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
7. 本製品を第三者に売却・譲渡する際は必ず本書も添えてください。
8. 本書に記述されていない方法で本機を操作しないでください。思わぬ故障や事故の原因となることがあります。万一故障などが発生した場合は、責任を負いかねることがありますので、ご了承ください。

はじめに

このたびはNECのプリンターをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

Color MultiWriter 9000は新しい高性能CPUを搭載し、より美しく、より高速なフルカラー印刷を可能にしたカラープリンターです。本マニュアルをよくお読みになり、Color MultiWriter 9000を十分にご活用ください。

本マニュアルの概要

安全にお使いいただくために

プリンターを安全にお使いいただくためにあらかじめ知っておいていただきたい注意事項について説明しています。

ユーザーサポートについて

プリンターをご購入後のサービスについて説明しています。

1章 プリンターの設置

プリンターを箱から取り出して、プリンターケーブルでコンピューターとつなぐまでの手順を説明しています。

2章 プリントドライバについて

各OS別にColor MultiWriter 9000のプリントドライバをインストールする手順とその使い方について説明しています。

3章 操作パネルについて

プリンターの操作パネル(ディスプレイ、ランプ、スイッチ)の機能について説明しています。

4章 オプション

プリンターの機能をさらに活用していただくため、豊富に用意されたオプション品の取り付け方から設定方法まで詳しく説明しています。

5章 消耗品の交換

トナーカートリッジなど、消耗品を交換するときの手順を説明しています。

6章 日常の保守

清掃など、プリンターの日常的な保守の方法について説明しています。

7章 故障かな？と思ったら

プリンターが思うように動作しなかった場合の原因および対処方法について説明しています。

付録

本プリンターの仕様、用紙の規格および使用できるプリンターケーブルについて説明しています。

本文中で使用する記号の意味

このユーザズマニュアルでは、表紙の裏の「安全にかかわる表示について」で説明した記号のほかに、本文中で次の3種類の記号を使っています。それぞれは次のように定義されています。

記号	内 容
 重要	マニュアルに記載されている注意事項および指示を守らないと、プリンター本体が損傷するおそれがあることを示しています。
 チェック	プリンターを使用する際に守っていただきたいこと、およびプリンターを正しく動作させるための注意事項や補足説明を記載しています。
 ヒント	プリンターを使用する際に知っておくと便利なことや参考になることを記載しています。

Color MultiWriter 9000の特長

●鮮やかで美しいフルカラー印刷

1200×600dpi(高画質モード)の解像度をもち、高画質、高品質のフルカラー印刷をレーザー方式により実現しています。

●カラー毎分4枚の高速印刷

白黒印刷時でA4用紙に毎分16枚、フルカラー印刷時でA4用紙に毎分4枚という高速出力を実現しています。

●はがきサイズから特A3サイズまで幅広い用紙サイズに対応

はがき、A5～A3サイズ、特A3サイズ(幅 330mm、長さ457mm)まで、さまざまな用紙サイズに対応しています。

●充実した各種オプション

ー トレイモジュールで最大1150枚の用紙をセット

用紙トレイが3段組になったトレイモジュールを取り付けることで、用紙をセットするトレイが合計4段になり、これによって効率のよい印刷作業を行うことができます。トレイモジュールを取り付けた場合、最大1,150枚までの用紙をセットできます。

ー 先進のLANアダプタでネットワーク接続が可能

オプションのLANアダプタを取り付けることにより、ネットワークでの接続が可能です。

ー 増設メモリー

プリンター内部に取り付けることにより、プリンターに送られてきたデータを多く蓄積することができます。

ー 250枚ユニバーサル用紙トレイ

プリンターに標準装備の250枚ユニバーサルトレイと同じものです。用紙トレイのみでも購入できます。

ー 特A3用紙トレイ

プリンターに標準装備のフィーダーユニットに取り付けて利用できます。A3サイズよりひと回り大きな特A3サイズ(幅330mm、長さ457mm)の用紙を最大250枚までセットできます。

●リレー給紙

プリンター本体の用紙トレイ、またはオプションのトレイモジュールに同じサイズの用紙がセットされていれば、使用しているトレイの用紙がなくなったとき、自動的に同じサイズの用紙が入った別のトレイから用紙を吸入し、印刷を継続します。

目 次

安全にかかわる表示について	
ユーザーズマニュアルおよび警告ラベルで使用する記号とその内容	
はじめに	iii
本マニュアルの概要	iv
Color MultiWriter 9000の特長	vi

安全にお使いいただくために 1

警告ラベルについて	1
安全上のご注意	2
正しく動作させるために	8

ユーザーサポートについて 9

お客様登録申込書について	9
保証について	9
修理に出される前に	10
保守サービスについて	11
プリンターの寿命について	12
補修用部品について	12
ユーザーズマニュアルの再購入について	12
情報サービスについて	12

1章 プリンターの設置 13

① 設置に必要なスペースを用意する	14
② 箱の中身を確認する	16
③ 各部の名称を確認する	19
④ 各部品のセットアップ	21
① 手差しトレイとフェイスアップトレイを取り付ける	21
② ドラムカートリッジの保護テープをはがす	22
③ トナーカートリッジを取り付ける	25
④ 手差しユニットのスペーサーを取り外す	27
⑤ オイルロールカートリッジを取り付ける	28
⑥ 用紙トレイのスペーサーを取り外す	30
⑤ 用紙をセットする	31
用紙について	31
用紙トレイに用紙をセットする	33
手差しトレイに用紙をセットする	35
手差しトレイへ普通紙をセットする	35
手差しトレイへOHPフィルムをセットする	37

手差しトレイへはがきをセットする	38
手差しトレイへ封筒をセットする	39
⑥ 電源コードを接続する	40
⑦ プリンター設定リストを印刷する	41
⑧ コンピューターに接続する	44

2章 プリンタドライバについて 45

プリンタドライバをインストールする	46
Windows 98 日本語版にインストールする	46
プラグ・アンド・プレイでのインストール	47
プラグ・アンド・プレイ以外でのインストール	48
Windows 95 日本語版にインストールする	51
プラグ・アンド・プレイでのインストール	51
プラグ・アンド・プレイ以外でのインストール	53
Windows NT 4.0 日本語版にインストールする	55
プリンタドライバで印刷する	58
印刷の手順 (Windows 95/Windows 98/Windows NT 4.0)	58
プリンターを選択する (Windows 95/Windows 98/Windows NT 4.0)	59
印刷のプロパティダイアログボックス	60
Windows 98の場合	60
プロパティダイアログボックスの開き方	60
設定の概要	63
競合ダイアログボックス	65
Windows 95の場合	66
プロパティダイアログボックスの開き方	66
設定の概要	69
競合ダイアログボックス	71
Windows NT 4.0の場合	72
ダイアログボックスの開き方	73
設定の概要(デバイスプロパティ)	76
設定の概要(ドキュメントプロパティ)	78
定形外用紙サイズの設定	80
Windows 95/98の場合	80
Windows NT 4.0の場合	82

3章 操作パネルについて 85

操作パネル	86
ディスプレイ	86
ランプ	87
スイッチ	88
.....	89
メニューモード	90
メニューモードの設定変更のしかた	90
メニューツリー	92

メニューモード設定項目一覧	97
1. プリント	97
2. システム	100
3. メンテナンス	101
4. パラレル	101
5. プリントユーティリティ	102
メニューモードでの印刷例	103
 4章 オプション	107
オプション品の紹介	108
トレイモジュール	110
トレイモジュールの設置に必要な高さ	110
トレイモジュールを取り付ける	110
用紙トレイの優先順位	114
プリンタドライバでの設定	114
トレイモジュールの取り外し	115
250枚ユニバーサル用紙トレイ／特A3用紙トレイ	116
用紙トレイを取り外す	116
用紙トレイを取り付ける	117
増設メモリー	118
増設メモリーを取り付ける	118
プリンタドライバでの設定	120
LANアダプタ	122
 5章 消耗品の交換	125
消耗品について	126
トナーカートリッジを交換する	128
ドラムカートリッジを交換する	132
トナー回収カートリッジを交換する	136
オイルロールカートリッジを交換する	138
 6章 日常の保守	141
清掃・点検	142
清掃	142
点検	142
長時間使用しないときは	143
プリンターを移動するときは	144
プリンターを廃棄するときは	148

7章 故障かな？と思ったら	149
異常が発生したときは	150
電源の異常	150
印刷品質に関する異常	151
用紙送りの異常	154
印刷に関する異常	154
アラーム表示が出ているときは	155
ディスプレイのアラームメッセージ	155
アラームランプが表示されたとき	158
紙づまりのときは	159
紙づまりの発生箇所	159
紙づまりの処置	159
① 用紙トレイでの紙づまり	160
② 手差しトレイでの紙づまり	161
③ 右側面での紙づまり	161
④ 左側面(下)での紙づまり	163
⑤ 左側面(上)での紙づまり	165
⑥ トレイモジュールでの紙づまり	166
付録	167
仕様	167
用紙の規格	170
印刷範囲	172
定形用紙の印刷範囲	172
印刷保証領域	173
使用できるプリンターケーブル	174
インターフェース	175
用語解説	177
英数字	177
五十音順	178
索引	183



Color MultiWriter 9000内の危険性を秘める部品やその周辺には警告ラベルが貼り付けられています。これはプリンターを操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです。もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして判読できない状態でしたらサービス担当者または販売店にご連絡ください。

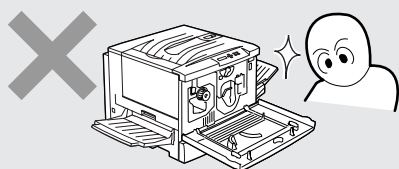


安全上のご注意

ここで示す注意事項はプリンターを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリンターをより安全にご活用ください。記号の説明については表紙の裏の「安全にかかわる表示について」を参照してください。

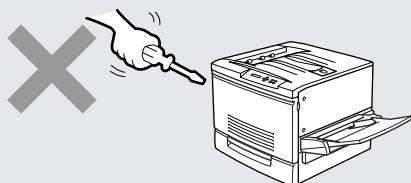
警告

プリンターの内部をのぞかない



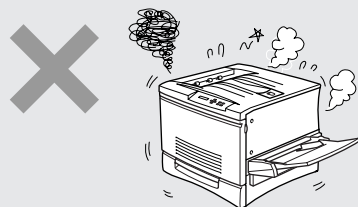
このプリンターはレーザー（レーザーダイオード）を使用しています。電源がONになっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザー光が目に入ると失明するおそれがあります（レーザー光は目に見えません）。

分解・修理・改造はしない



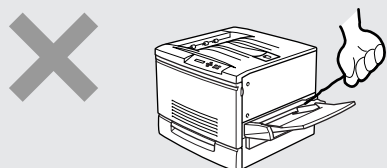
ユーザーズマニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。プリンターが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電したり火災になったりするおそれがあります。

煙や異臭、異音が生じたら使わない



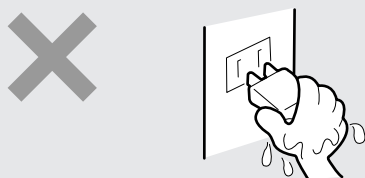
万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災になるおそれがあります。

針金や金属片を差し込まない



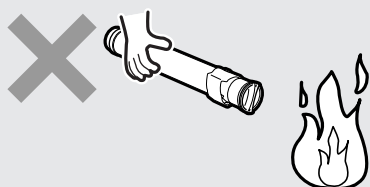
通気孔などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電のおそれがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜かない



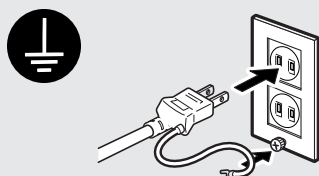
お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

火の中に投じない



トナーカートリッジ、トナー回収カートリッジ、ドラムカートリッジを火の中に投じないでください。粉じん爆発によりやけどのおそれがあります。

アース線の使用



万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、アース線を次のどれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを650mm以上地中に埋めたもの
- 接地工事(第3種)を行っている接地端子

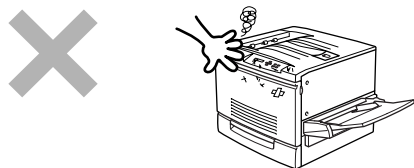
ご使用になる電源コンセントのアースをご確認ください。アースがとれない場所や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店、またはNECの相談窓口にお問い合わせください。

ただし次のようなところにはアース線を接続しないでください。

- ガス管(引火や爆発のおそれがあります。)
- 電話専用アース線および避雷針(落雷時に大量の電流が流れるおそれがあります。)
- 水道管や蛇口(配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません。)

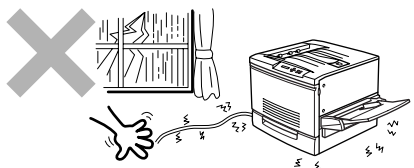
⚠ 注意

こわれた液晶ディスプレイには触らない



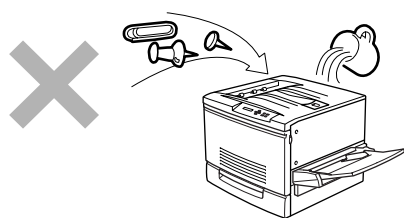
操作パネルの液晶ディスプレイ内には人体に有害な液体があります。壊れた液晶ディスプレイから流れ出た液体が万一口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。また、皮膚に付着したり目に入ったりした場合は、すぐに流水で15分以上洗浄して医師に相談してください。

雷が発生しそうなときは装置に触らない



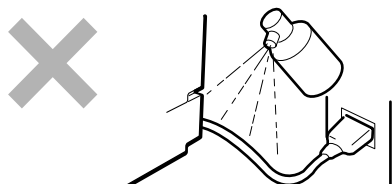
雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めて装置には触らないでください。火災・感電の原因となります。

プリンター内に水や異物を入れない



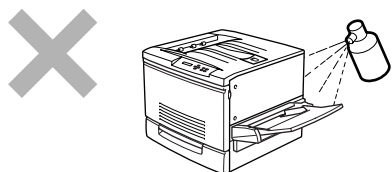
プリンター内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ電源をOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。分解したりしないで販売店に連絡してください。

電源コードに薬品類をかけない



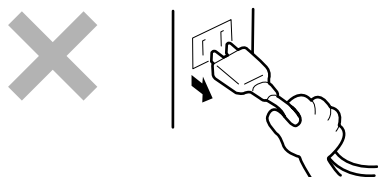
電源コードに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

引火しやすいものは使わない



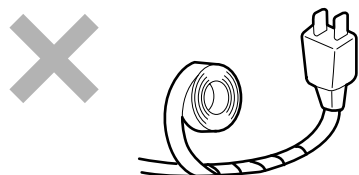
プリンター近く、または内部で強燃性スプレーや引火性溶剤を使用しないでください。引火により火災になるおそれがあります。

プラグの抜き差しは



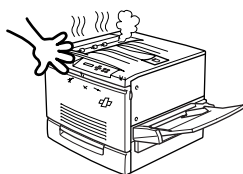
- 電源プラグを抜くときはプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し、感電したり火災になったりするおそれがあります。
- プリンターの電源を入れたままでコンセントからプラグを抜き差ししないでください。アークによりプラグが変形し、発熱により火災になるおそれがあります。

損傷した電源コードは使わない



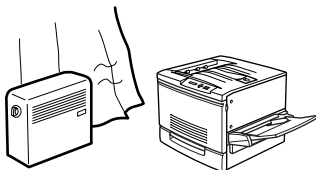
損傷した電源コード(芯線の露出、断線)はすぐ同じものと取り替えてください。損傷部分を補修してお使いにならないでください。ビニールテープなどで補修した部分が過熱し、感電したり火災になったりするおそれがあります。

高温注意



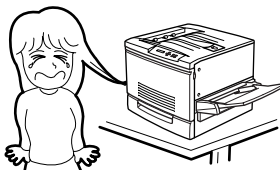
プリンターの内部には、使用中に高温になる定着ユニットという部品があります。カバーを開けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。

発熱器具、燃えやすいものを近くに置かない



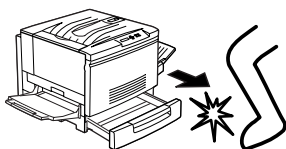
ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものの近くにはプリンターを設置しないでください。発火するおそれがあります。

巻き込み注意



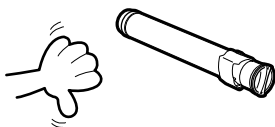
プリンターの動作中は用紙挿入口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをするおそれがあります。

トレイを引き出すときは



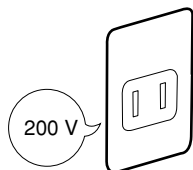
トレイを引き出すときは、ゆっくり引き出してください。トレイを勢よく引き出すと、ひざなど身体にぶつかりけがをするおそれがあります。

お子様に注意



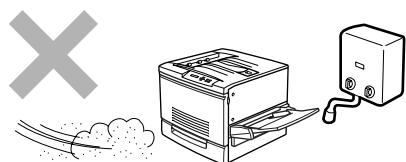
トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、トナー回収カートリッジ、オイルロールカートリッジはお子様の手の届かない所に保管してください。これらの部品に入っているトナーやオイルが、目や口等に入ったりすると健康を損なうおそれがあります。

指定外のコンセントに差し込まない



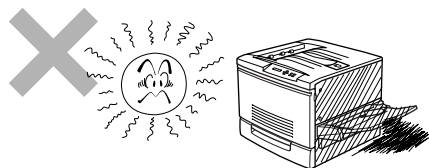
電源は指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。

ほこり・湿気の多い場所には置かない



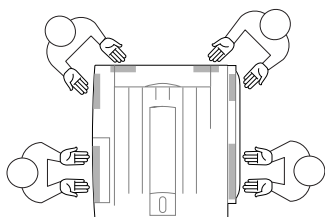
- プリンターをほこりの多い場所、給湯器のそばなど湿気の多い場所には置かないでください。火災になることがあります。
- プラグ部分は時々抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったら、水滴などが付くと発熱し、火災になることがあります。

日の当たるところには置かない



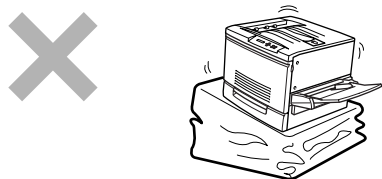
プリンターを窓ぎわなどの直射日光が当たる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンターが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。

プリンターを運ぶときは



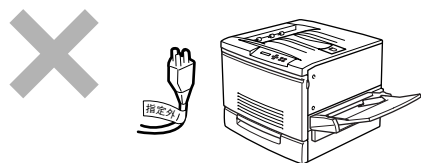
プリンターの重量は約69.5kgの重さがあります(消耗品、用紙トレイを含む)。装置側面の取っ手を持ち、装置前面に手をそえて4人以上で運んでください。ひとりで運ぶと腰を痛めるおそれがあります。

不安定な場所に置かない



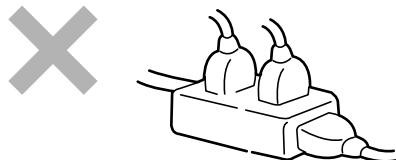
プリンターを不安定な場所には置かないでください。けがや周囲の破損の原因となることがあります。

指定以外の電源コードは使わない



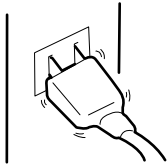
プリンターに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると、火災になるおそれがあります。

電源コードをたこ足配線にしない



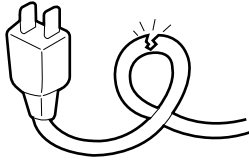
コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災になるおそれがあります。

電源プラグを中途半端に差し込まない



電源プラグは根元までしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込むと接触不良によって発熱し、火災が発生するおそれがあります。また中途半端な差し込み部にほこりがたまると、水滴などが付いたとき発熱し、火災になるおそれがあります。

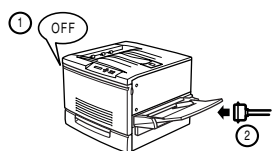
電源コードは曲げたり、ねじったりしない



電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステーブル等で固定することも避けてください。コードが破損し、感電したり火災になったりするおそれがあります。

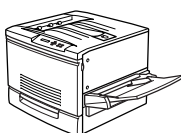
正しく動作させるために

プリンターを正しく動作させるために、次に示す注意事項を守ってください。

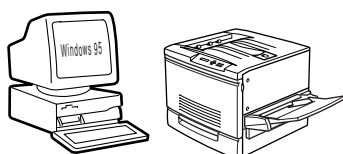


プリンターケーブルやオプションの取り付け、取り外しを行う前に電源スイッチをOFFにしてください。電源が入ったまま行くと誤動作したり、故障することがあります。

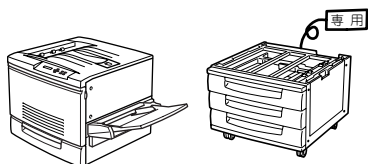
Check!



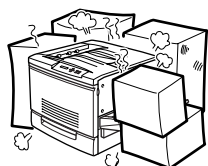
用意したプリンターケーブルがお客様のコンピューターに合っていることを確認してください。(プリンターケーブルについては174ページを参照してください。)



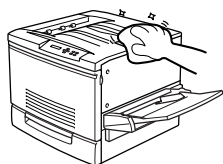
ご使用になる各OSコンピューター環境に合った方法でコンピューター側からプリンターを指定してください。(各OSの指定方法については58～79ページを参照してください。)



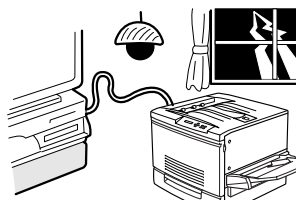
消耗品やオプションは専用のものをお使いください。専用以外のものはたとえ取り付けられても正常に動作しないばかりか、プリンター本体が故障することがあります。(詳しくは、本書の4章をお読みください。)



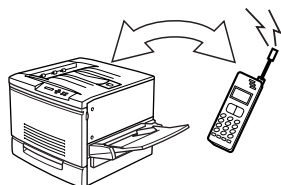
プリンターの周りに物を置いてプリンターの通気孔をふさがないでください。プリンター内の温度が異常に高くなり、正しく動作しなくなることがあります。



定期的にプリンターを清掃してください。(清掃の内容は本書の6章で説明しています。)定期的な清掃は印刷品位を保つだけでなく、さまざまな故障の発生を未然に防ぐ効果もあります。



落雷等が原因で瞬間的に電圧が低下することがあります。この対策として交流無停電電源装置等を使用することをお勧めします。



携帯電話、PHSをプリンターの近くで使用しないでください。プリンターが異常動作するおそれがあります。

ユーザーサポート について

NECはColor MultiWriter 9000の「お客様登録」された方々にさまざまなユーザーサービスを用意しています。ユーザーサポートをお受けになる前に、本章で説明している保証およびサービス内容について確認してください。

お客様登録申込書について

添付の「お客様登録申込書」に所定事項をご記入の上、投函してください。

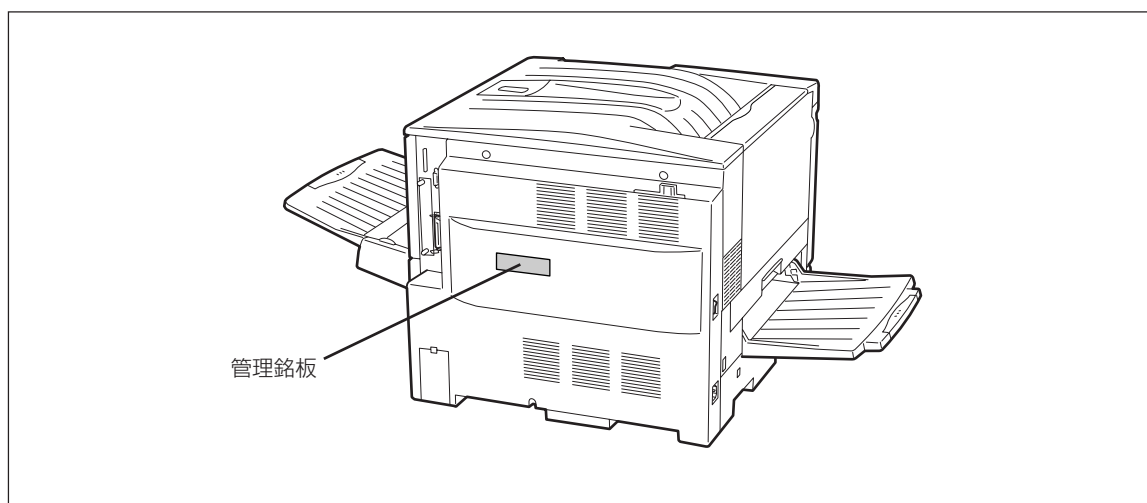
保証について

プリンターには「保証書」が付いています。「保証書」は販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載内容を確認して大切に保管してください。保証期間中に万一故障が発生した場合は、「保証書」の記載内容に基づき、無料修理いたします。詳細については「保証書」をご覧ください。

保証期間後の保守サービスについては、この後の「保守サービスについて」をご覧くださいの上、プリンターをお買いあげの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口へお問い合わせください。

— チェック —

本体の背面に製品の型式、SERIAL No.(製造番号)、定格、製造業者名、製造国が明記された管理銘板が貼ってあります。販売店またはサービス窓口にお問い合わせする際にこの内容をお伝えください。また管理銘板の製造番号と保証書の保証番号が一致していませんと、万一プリンターが保証期間内に故障した場合でも、保証を受けられないことがあります。お問い合わせの前にご確認ください。



管理銘板の位置

修理に出される前に

「故障かな？」と思ったら、修理に出される前に以下の手順を実行してください。

- ① 電源コードおよびプリンターケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。
- ② 定期的な清掃を行っていたか、また消耗品の交換は確実に行われていたかを確認してください。
- ③ 7章「故障かな？と思ったら」をご覧ください。該当する症状があれば、記載されている処理を行ってください。

以上の処理を行ってもなお異常があるときは、無理な操作をせず、お近くのサービス窓口にご連絡ください。その際にディスプレイのアラーム表示もお知らせください。故障時のディスプレイによるアラーム表示は修理の際の有用な情報となることがあります。サービス窓口の電話番号、受付時間については「NEC サービス網一覧表」をご覧ください。

なお、保証期間中の修理は、「保証書」を添えてお申し込みください。

本プリンターは出張修理対象品ですので、プリンターをお買い上げの販売店、または添付の「NEC サービス一覧表」に記載のサービス窓口にご連絡いただければ修理に伺います。

重要

このプリンターは日本国内仕様のため、海外でご使用になる場合NECの海外拠点で修理することはできません。

保守サービスについて

保守サービスはNECが指定した保守サービス会社によってのみ実施されます。部品交換は純正部品を使用することはもちろん、技術力においてもご安心いただけます。しかもお客様のご都合に合わせてご利用いただけるように次の4種類を用意しております。

なお、お客様が保守サービスをお受けになる際のご相談は、お買い上げの販売店、または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口へお問い合わせください。

- 契約保守 年間一定料金で契約を結び、サービス担当者を派遣するシステムです。
- 出張修理(スポット修理) サービス担当者がお客様のところに伺い、修理をするシステムです。料金は修理の程度、内容に応じて異なります。
- 持込修理 お客様に修理品をサービス窓口にお持ち込みいただくシステムです。
- 引取修理 修理品を引き取りにうかがい、修理後お届けするシステムです。

種 類	概 要	修理料金		お支払い方法	受付窓口
		保証期間内	保証期間外		
契約保守	ご契約いただきますと、修理のご依頼に対しサービス担当者を派遣し、修理いたします。(原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、お引き取りして修理する場合もありますのでご了承ください。)保守料は、システム構成に応じた一定料金を前払いしていただくため一部有償部品を除き、修理完了時にその都度お支払いいただく必要はありません。保守費用の予算化が可能になります。	機器構成に応じた 年間一定料金		年間一括前払い	お買い上げ販売店 NECカスタマサービス(株) NEC Bit-INN NECマイコンショップ
出張修理 (スポット 修理)	修理のご依頼に対してサービス担当者を随時派遣し、修理いたします。(原則として派遣日にその場で修理いたしますが、故障の程度・内容により、引き取りさせていただいて修理する場合もありますのでご了承ください。)ご契約は不要です。	無料*	修理料 ＋ 出張料	修理完了後 そのつど清算	
持込修理	修理を経済的に済ませたい場合の保守サービスです。お客様がご自身で、最寄りの修理受付窓口へ修理品をお持ち込みください。修理後、修理完了品をお持ち帰りいただきます。	無料	修理料のみ		
引取修理	お客様のご都合で修理品をお持ち込みいただけない場合は、もよりのサービス拠点より修理品を引き取りに参ります。修理完了後お届けいたします。	引き取り料 ＋ 返却料	修理料 ＋ 引き取り料 ＋ 返却料		NECカスタマサービス(株) NECマイコンショップ

* 本プリンターは出張修理対象品につき保証期間内の出張料は無料です。

プリンターの寿命について

Color MultiWriter 9000の製品寿命は印刷枚数18万枚、または使用年数5年のいずれか早い方です。継続使用される場合は、サービス担当員、販売店または「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口にご相談ください。

補修用部品について

プリンターの補修用部品の保有期間は製造打ち切り後7年です。

ユーザーズマニュアルの再購入について

もしユーザーズマニュアルを紛失された場合は、お買い求めの販売店もしくは、お近くの販売店に名称と型番を次のように指定してお申し込みください。ユーザーズマニュアルを再度購入することができます。

- 名称 Color MultiWriter 9000 ユーザーズマニュアル
- 型番 PR-L9000-UM

なお、ユーザーズマニュアルの紛失に備えて、名称と型番をメモしておくようにしてください。

情報サービスについて

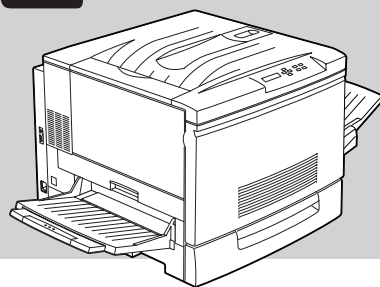
プリンターに関するご質問・ご相談は、NEC Bit-INNおよび当社指定のサービス窓口でお受けしています。また技術的なご質問・ご相談はNECパソコンインフォメーションセンターにご連絡ください。

上記窓口の電話番号、受付時間については、「NECサービス網一覧表」をご覧ください。

また以下のパソコン情報サービスにおいて、Color MultiWriter 9000に関しての最新情報やプリンタドライバがアップロードされます。ご利用ください。

Faxサービス	NECパソコン情報FAXサービス 東京 03-3769-9821 大阪 06-304-9821
BIGLOBE PC-VAN	NECパソコン情報 (J NECPC)
NIFTY SERVE	NEC Information Center Forum (GO FNECINFO)
インターネット	98インフォメーション (http://www.nec.co.jp/98/)

章 プリンターの設置



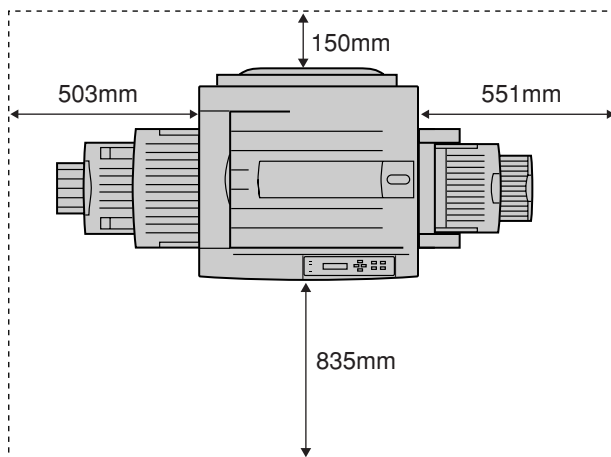
この章では、お買い上げになったプリンターの箱を開けて、中身を確認し、テスト印刷ができるようになるまでを次のような手順で説明します。

- ① 設置に必要なスペースを用意する
- ↓
- ② 箱の中身を確認する
- ↓
- ③ 各部の名称を確認する
- ↓
- ④ 各製品のセットアップ
 - ①手差しトレイとフェイスアップトレイを取り付ける
 - ②ドラムカートリッジの保護テープをはがす
 - ③トナーカートリッジを取り付ける
 - ④手差しユニットのスペーサーを取り外す
 - ⑤オイルロールカートリッジを取り付ける
 - ⑥用紙トレイのスペーサーを取り外す
- ↓
- ⑤ 用紙をセットする
 - 用紙トレイに用紙をセットする
 - 手差しトレイに用紙をセットする
- ↓
- ⑥ 電源コードを接続する
- ↓
- ⑦ プリンター設定リストを印刷する
- ↓
- ⑧ コンピューターに接続する

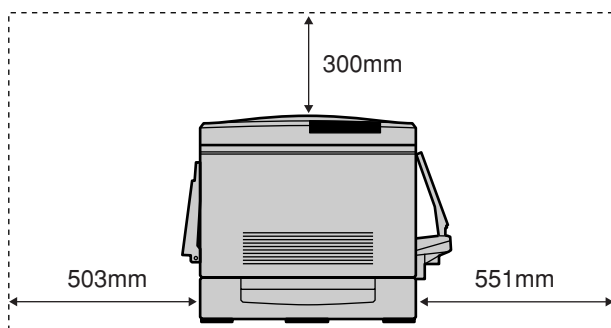
プリンターを運搬するとき、またプリンターを廃棄するときの注意事項は、6章「日常の保守」に記載されています。

1 設置に必要なスペースを用意する

Color MultiWriter 9000 の設置に必要なスペースは次のとおりです。Color MultiWriter 9000 を安全に、快適にご使用いただくために十分なスペースを確保し、風通しのよい場所に設置してください。

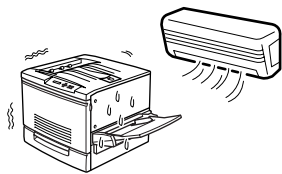


プリンター上面図

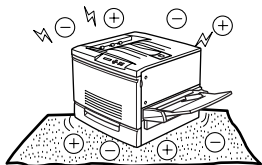


プリンター正面図

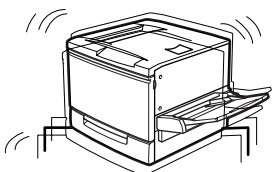
次のような場所には設置しないでください。



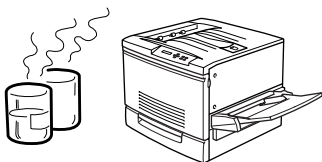
直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、温度変化の激しい場所(暖房器、エアコン、冷蔵庫などの近く)には設置しないでください。温度変化により結露現象が起こり、故障の原因となることがあります。



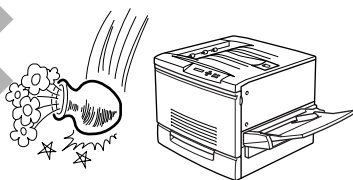
じゅうたんを敷いた場所では使用しないでください。静電気による障害で装置が正しく動作しないことがあります。



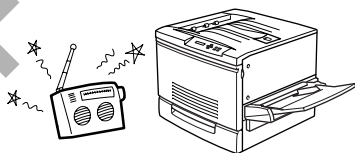
強い振動の発生する場所に設置しないでください。装置が正しく動作しないことがあります。



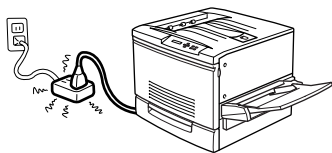
腐食性ガスの発生する場所、薬品類がかかるおそれのある場所には設置しないでください。部品が変形したり傷んだりして装置が正しく動作しなくなることがあります。



上から物が落ちてきそうな場所には設置しないでください。衝撃などにより装置が正しく動作しないことがあります。



ラジオやテレビなどの近くには設置しないでください。プリンターのそばで使用すると、ラジオやテレビの受信機などに受信障害を与えることがあります。



添付の電源コードのみでは届かない場所に設置しないでください。延長コードの過容量、延長コードへのコンセントの差し込みにより発熱するおそれがあります。

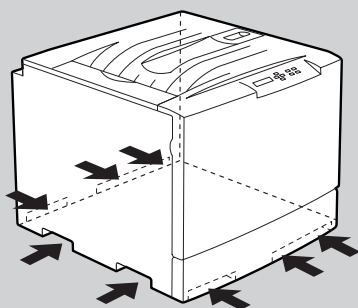
2 箱の中身を確認する

箱を開けて、18ページに示すものがすべてそろっていることを確認し、それぞれの点検を行ってください。万一足りないものや損傷しているものがある場合には、販売店に連絡してください。

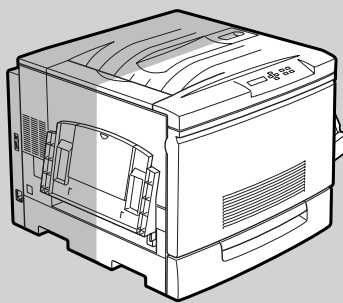
注意

プリンターを設置場所へ移動する際には、次の点に注意して持ち運んでください。

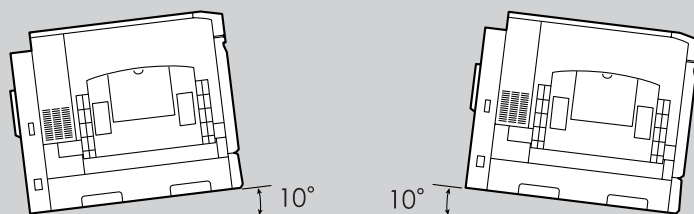
- 本プリンターの質量は、消耗品、用紙トレイが装着されている状態で69.5kgです。4人以上で持ち運んでください。
- 本プリンターを持ち上げるときは、プリンター正面に向かって、前後両側と左側の下方にあるくぼみを両手でしっかりと持ってください。このくぼみ以外を持って、持ち上げることは絶対にしないでください。落下によりケガをするおそれがあります。



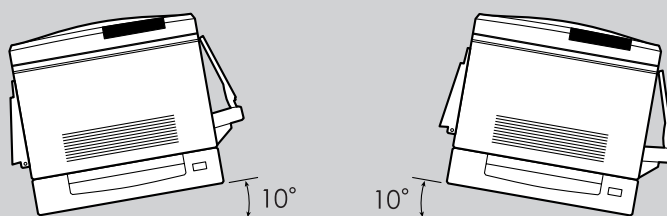
- プリンターを持ち上げるときには十分にひざを曲げて、腰を痛めないように注意してください。
- 本プリンターはフロントカバー側よりも背面側のほうが重くなっています。運搬時には重さの違いに注意してください。



- 本プリンターを前後、左右方向に10度以上傾けず、水平にして持ち運んでください。転倒などによりケガをするおそれがあります。また、プリンター内部の消耗品がこぼれるなど故障の原因となります。

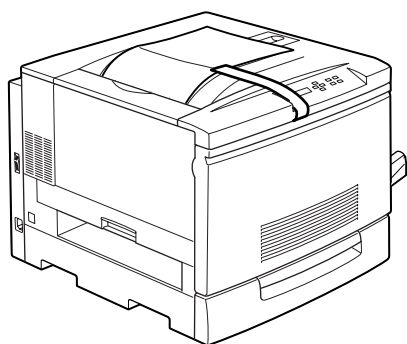


側面から見た図



正面から見た図

☐ Color MultiWriter 9000本体*



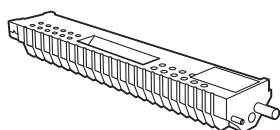
☐ 手差しトレイ



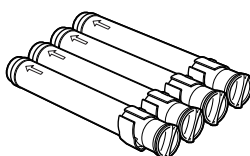
☐ フェイスアップトレイ



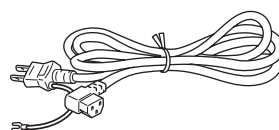
☐ オイルロールカートリッジ



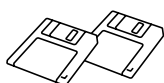
☐ トナーカートリッジ
(ブラック、イエロー、マゼンタ、
シアン)



☐ 電源コード



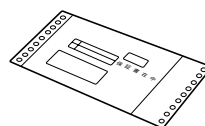
☐ ユーティリティディスク
(2枚)



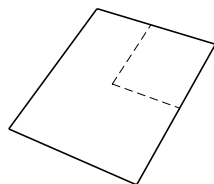
☐ ユーザーズマニュアル
(本書)



☐ 保証書



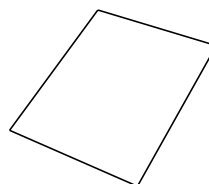
☐ お客様登録申込書



☐ NECサービス網一覧表



☐ ソフトウェアのご使用条件



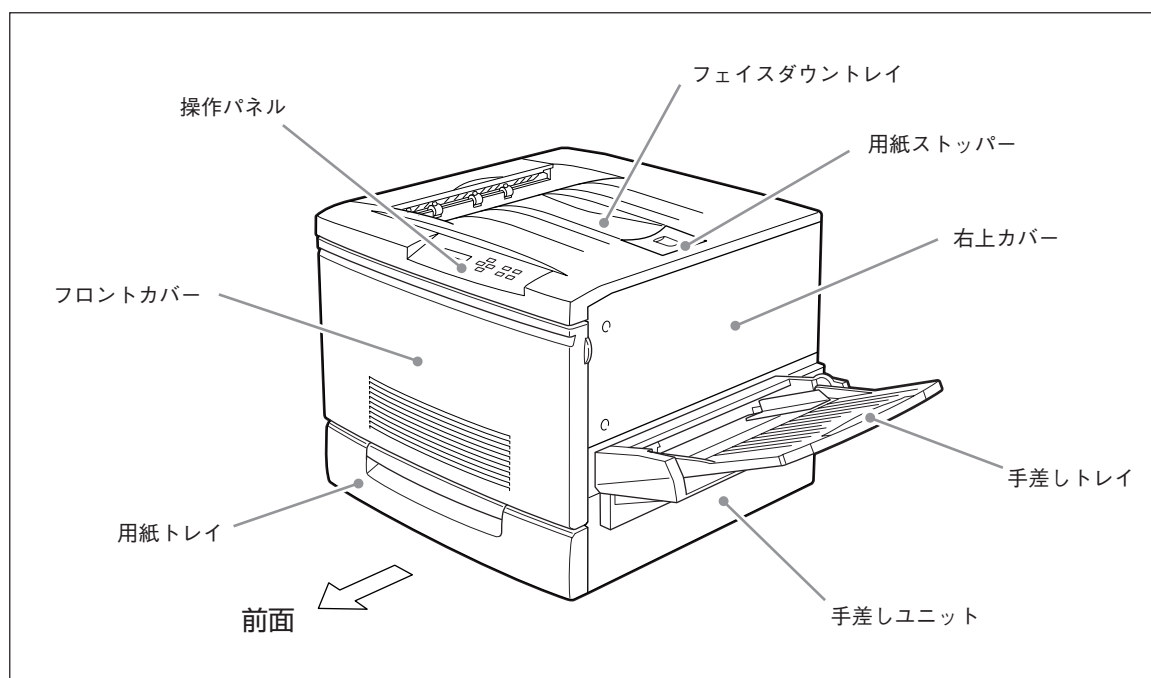
* 内部にドラムカートリッジを搭載しています。

— ☒ チェック —

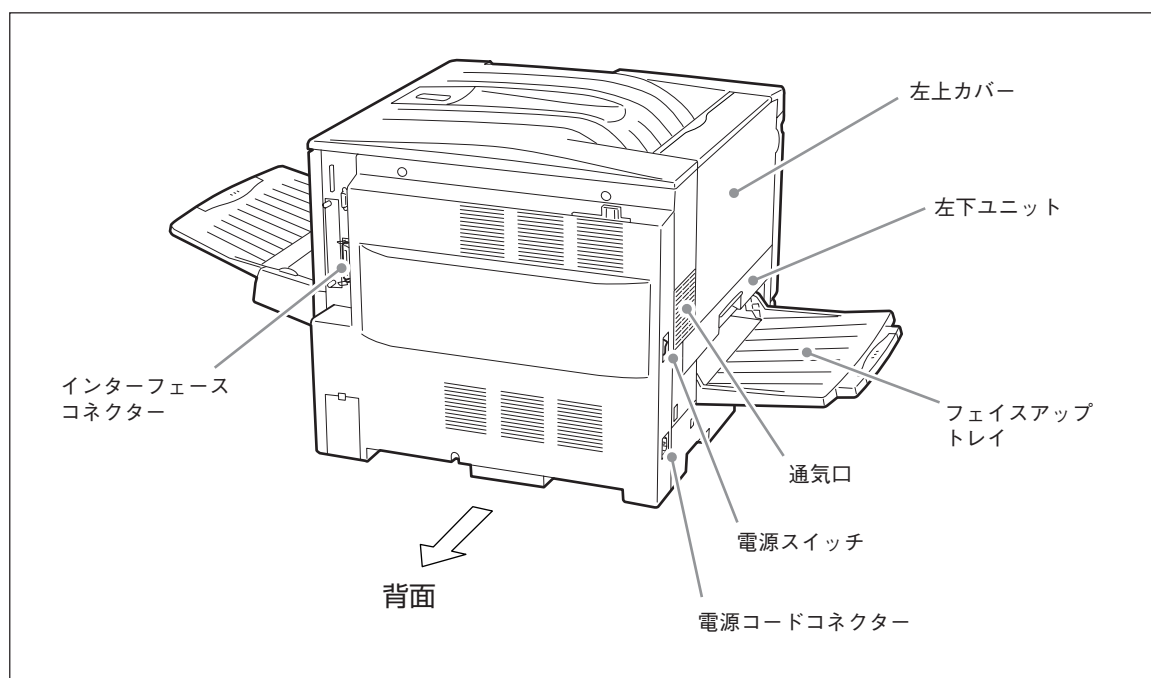
- 保証書とNECサービス網一覧表は大切に保管してください。
- お客様登録申込書は、所定事項を記入の上、投函してください。
- 移転などプリンターを長期移動する可能性のある場合は、梱包材料(箱や緩衝材など)を保管しておいてください。

3 各部の名称を確認する

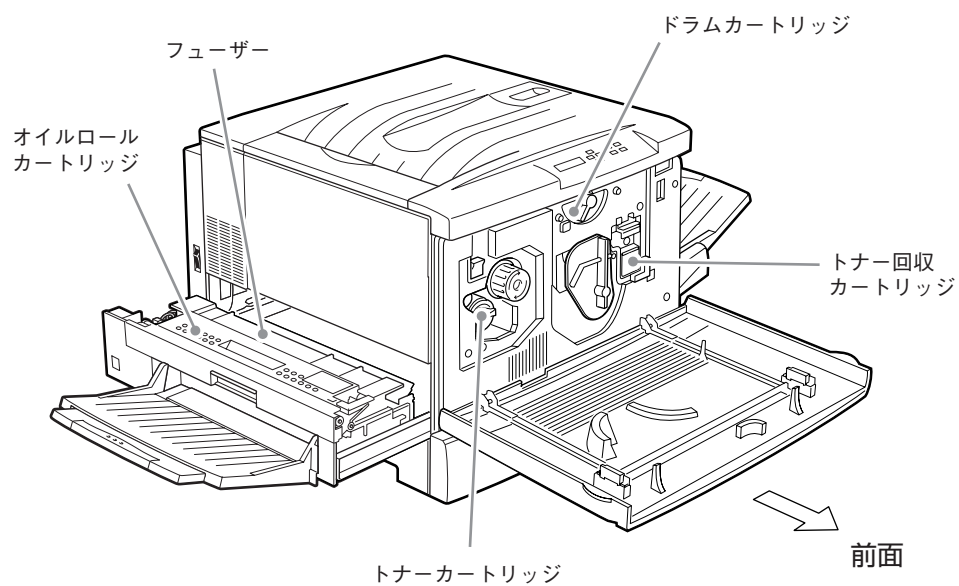
プリンターの各部の名称について説明します。プリンターを使用する前にそれぞれの名称と位置を確認してください。



プリンター前面



プリンター背面



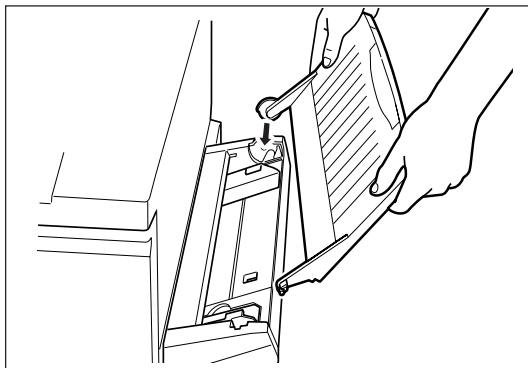
プリンター内部

4 各部品のセットアップ

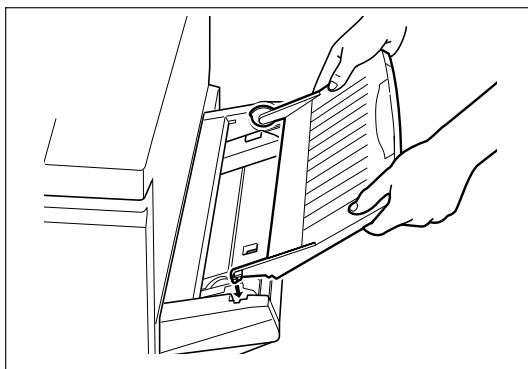
① 手差しトレイとフェイスアップトレイを取り付ける

次の手順に従って、手差しトレイおよびフェイスアップトレイを取り付けます。

1. 手差しトレイを両手で持ち、トレイの右側の突起部をプリンター側の穴にはめ込む。

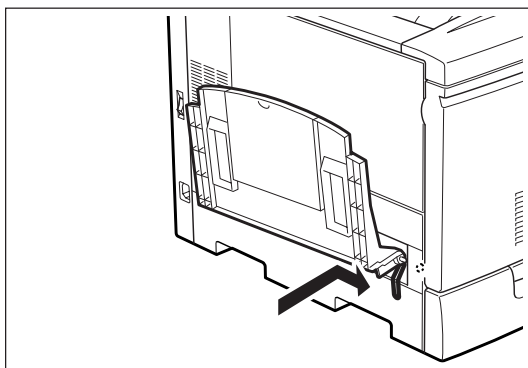


2. 手差しトレイの左側の突起部をプリンター側の穴に合わせて上から押す。

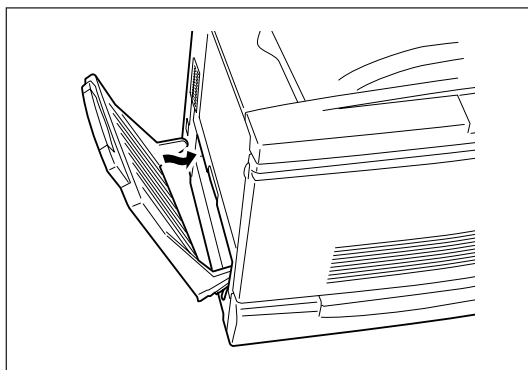


3. フェイスアップトレイを立てるように持ち、トレイの右側の突起部をプリンター側の穴にはめ込む。

このとき、金属部分がプリンターの中に入らず、トレイの下側に出るようにしてください。



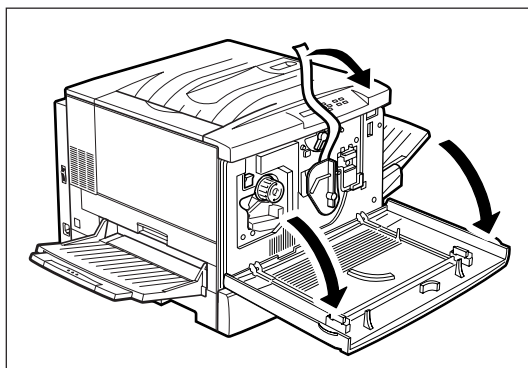
4. フェイスアップトレイの左側の突起部をプリンターの穴にはめ込む。



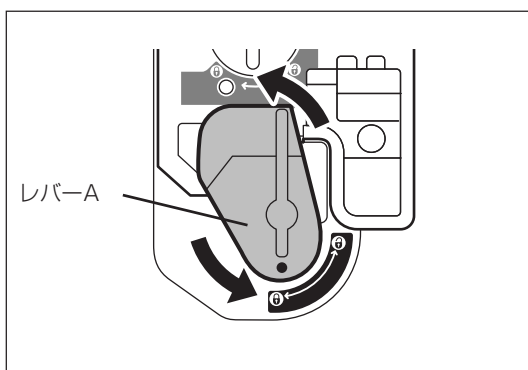
② ドラムカートリッジの保護テープをはがす

次の手順に従って、ドラムカートリッジの保護テープをはがします。
ドラムカートリッジの取り扱いの詳細は、132ページを参照してください。

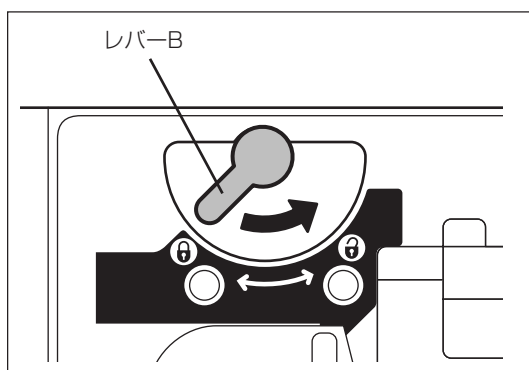
1. フロントカバーを開く。



2. 黄色のレバーAを図の矢印の方向に回し、「●」印を解除位置(●)に合わせる。



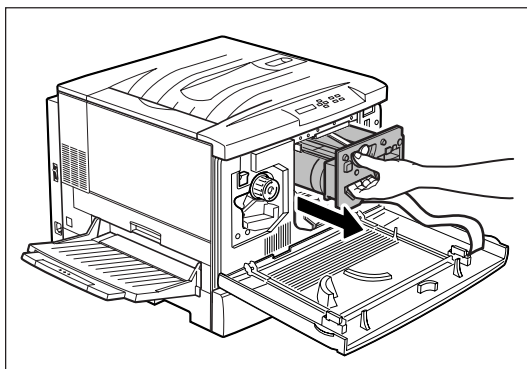
3. 黄色のレバーBを図の矢印の方向に回し、解除位置(🔓)に合わせます。



4. まわりが黄色の引き出し用の溝に手を入れ、ドラムカートリッジを手前にゆっくりと半分ほど引き出す。

— チェック —

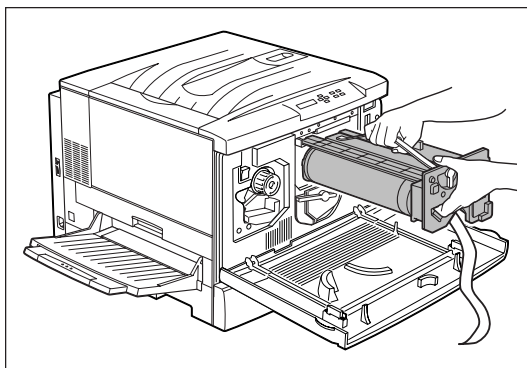
ドラムを引き出す際に、指がはさまれないように注意してください。



5. 上部の取っ手を持ち、ドラムカートリッジをプリンターから取り出す。

— チェック —

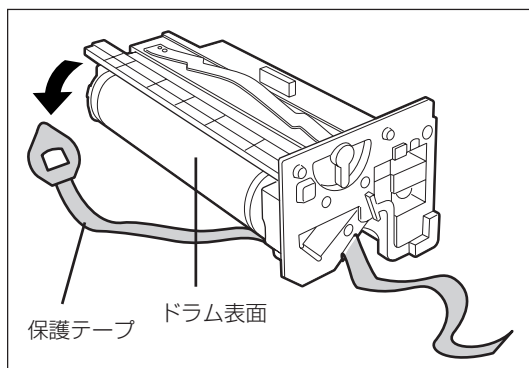
ドラムが落下しないように上部の取っ手をしっかりと持ってください。



6. ドラムカートリッジを水平に保ったまま、保護テープをはがす。

— チェック —

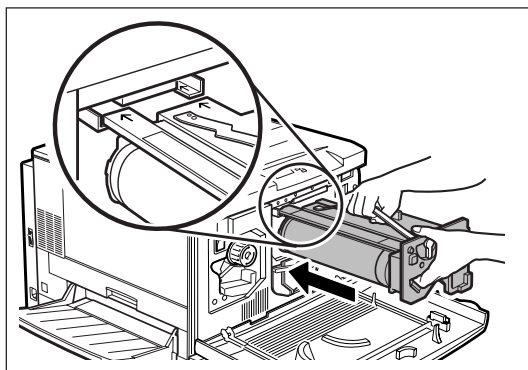
- ドラム表面(青色)には触れないでください。また、ドラム表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。ドラムの表面に傷や手の脂、汚れなどがつくと、印刷品質が悪くなります。
- 印刷品質を維持するために、保護テープはドラムカートリッジを水平にした状態ではがしてください。



7. ドラムカートリッジの取っ手を持ち、ガイドをプリンター本体のレールにセットして、プリンターの奥まで押し込む。

— チェック —

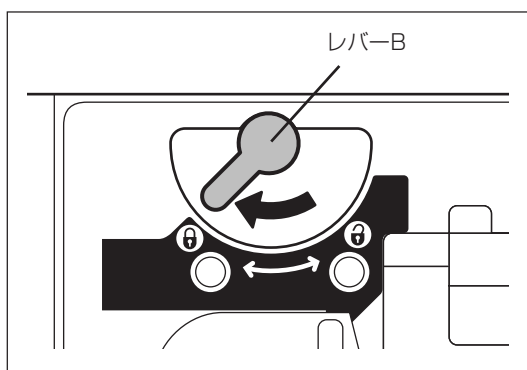
- ドラムカートリッジのガイドがきちんとセットされていない状態で挿入すると、カートリッジの破損の原因になります。
- ドラム表面(青色)が他の部品に接触しないように注意してください。



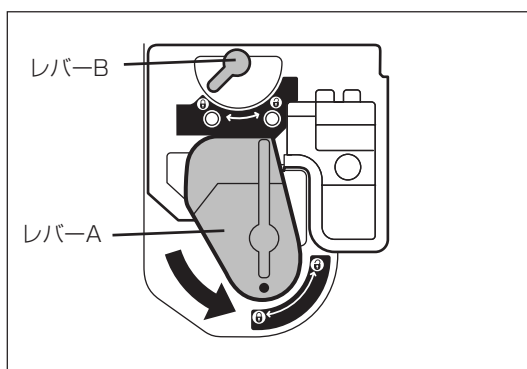
8. レバーBを図の矢印の方向に回し、セット位置(●)に合わせる。

— チェック —

ドラムカートリッジが奥まで押し込まれていないと、レバーは回りません。



9. レバーAを図の矢印の方向に回し、「●」印をセット位置(●)に合わせる。



③ トナーカートリッジを取り付ける

次の手順に従って、トナーカートリッジを取り付けます。
トナーカートリッジの取り扱いの詳細は、128ページを参照してください。

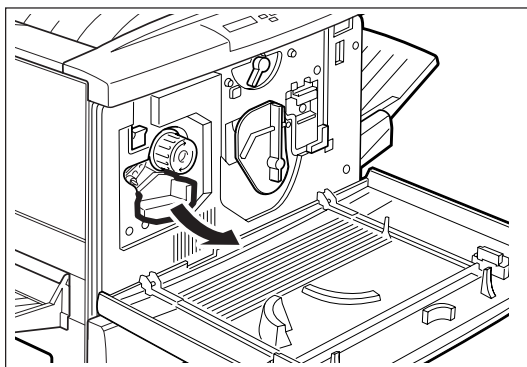
— チェック —

トナーは人体に無害ですが、手や衣服についたときにはすぐに洗い流してください。

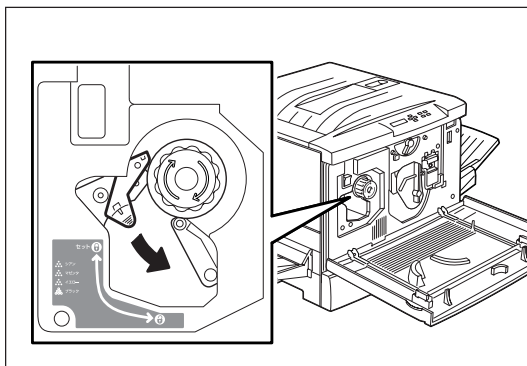
1. 回転止めスペーサーを引き抜いて外す。

— ヒント —

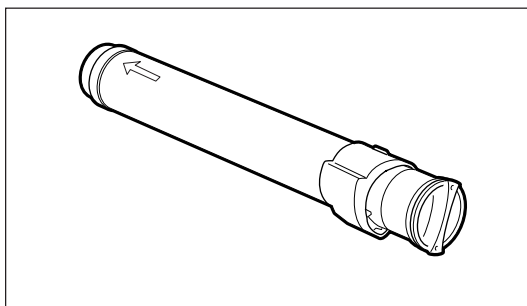
取り外したスペーサーはプリンターを長距離移動するときのために保管しておいてください。



2. スペーサーを引き抜いて外す。

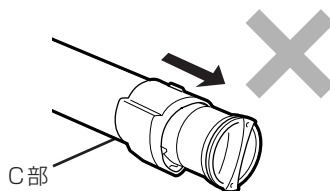


3. 差し込み位置の色と同じ色の新しいトナーカートリッジを梱包から取り出す。

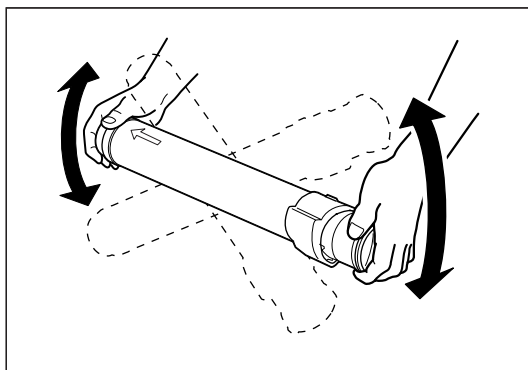


— チェック —

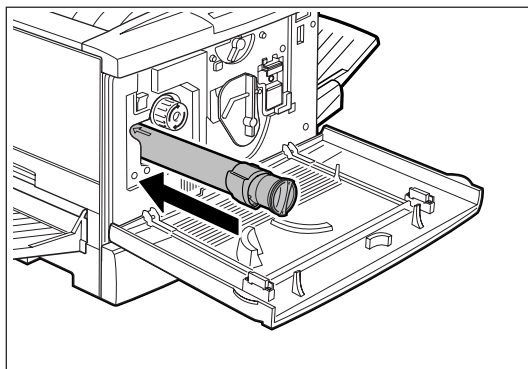
トナーカートリッジのC部を矢印の方向に動かさないでください。トナーがこぼれたり、故障の原因となります。



4. 新しいトナーカートリッジを7～8回振り、中のトナーを均一にする。



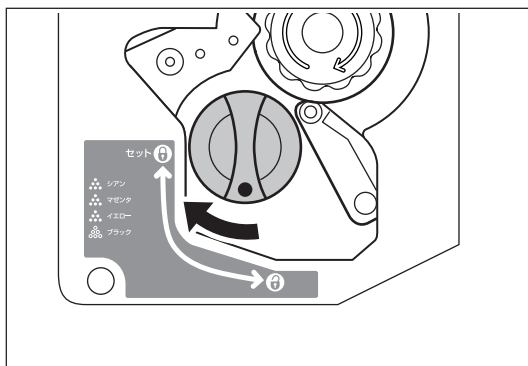
5. トナーカートリッジの先端の矢印を上にして、奥に突き当たるまで差し込む。



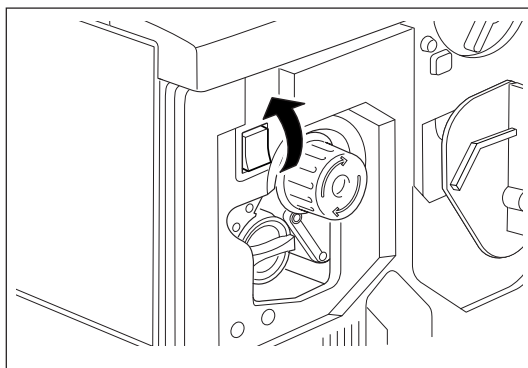
6. トナーカートリッジを図の矢印の方向に止まるまで回し、トナーカートリッジ側の「●」印をプリンター側の「セット」(●)に合わせる。

— チェック —

トナーカートリッジを最後までしっかり回さないと、トナーがこぼれる場合があります。



7. 回転防止スイッチを上押しロックを解除する。



8. ノブを図の矢印の方向に止まるまで回す。

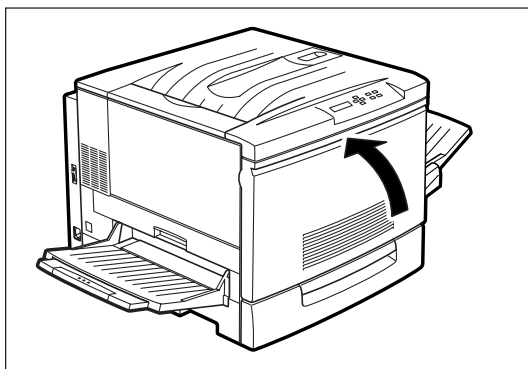
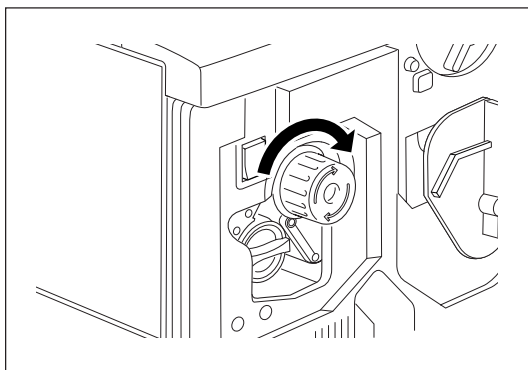
セットしたトナーカートリッジが移動します。

— チェック —

トナーカートリッジが正しくセットされていないとノブは回りません。ノブが動かない場合は、トナーカートリッジが正しくセットされているかどうかを確認してください。

残りの3つのトナーカートリッジについても同様に、手順2～8の操作(最後のトナーカートリッジについては手順7、8は不要)を行います。

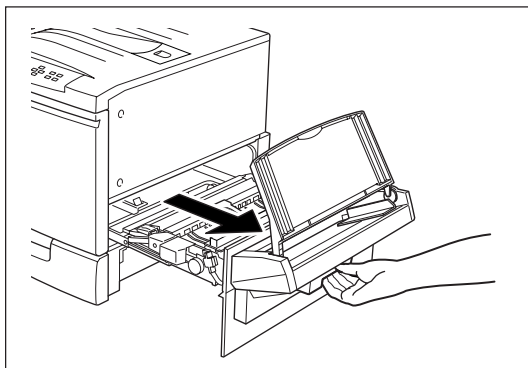
9. フロントカバーを開める。



④ 手差しユニットのスペーサーを取り外す

次の手順に従って手差しユニットのスペーサーを取り外します。

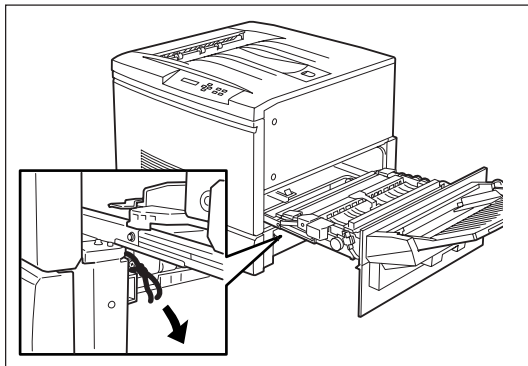
1. 手差しユニットを、止まるまでゆっくり引き出す。



2. 搬送防止用の赤い針金入りテープのねじりを戻し、外す。

— チェック —

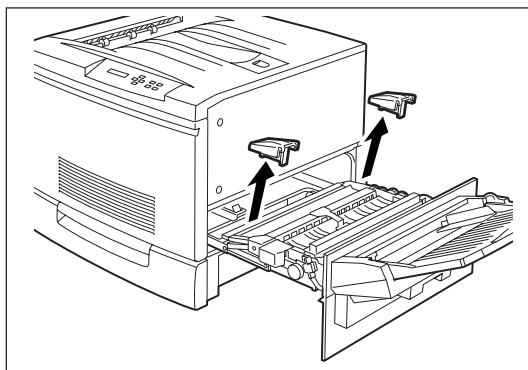
このテープを取り外さないと、手差しトレイから給紙するときに紙づまりや異常音が発生することがあります。



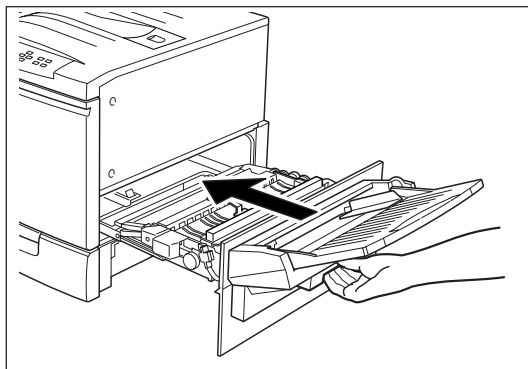
3. スペーサーを引き抜いて外す。



取り外したスペーサーはプリンターを長距離移動するときのために保管しておいてください。



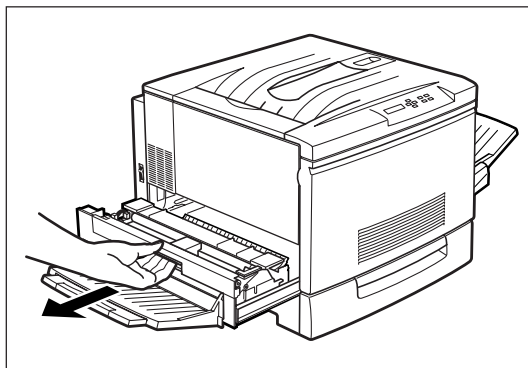
4. 手差しユニットをプリンターの奥までしっかり押し込む。



⑤ オイルロールカートリッジを取り付ける

次の手順に従ってオイルロールカートリッジを取り付けます。
オイルロールカートリッジの取り扱いの詳細は138ページを参照してください。

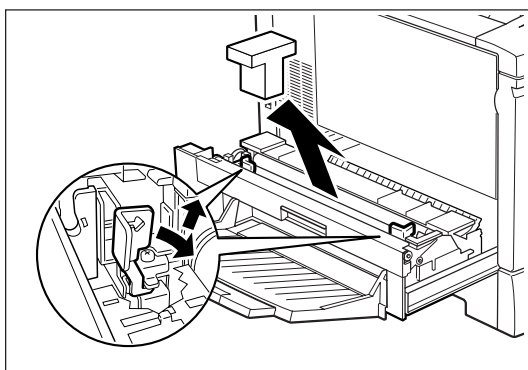
1. 左下ユニットを止まるまで引き出す。



2. スペーサーを取り外す。



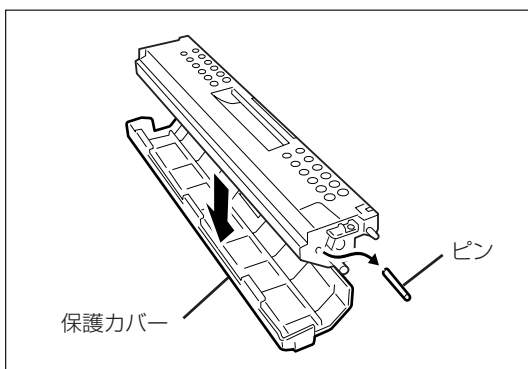
取り外したスペーサーはプリンターを長距離移動するときのために保管しておいてください。



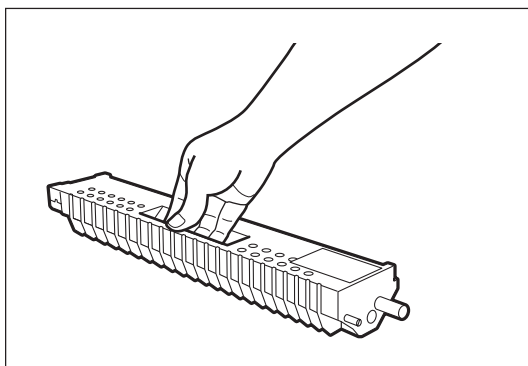
3. 梱包からオイルロールカートリッジを取り出し、保護カバーとピンを外す。



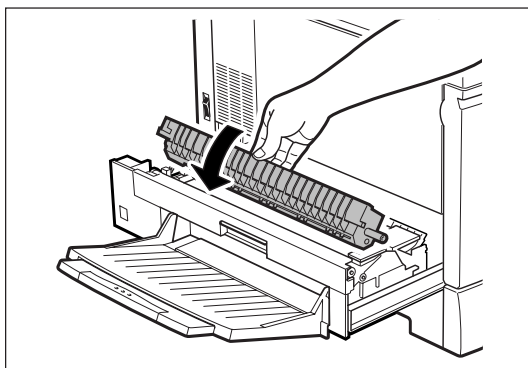
オイルロールカートリッジの白いロール部分にはオイルが塗布してあります。直接触れるとオイルが付着します。



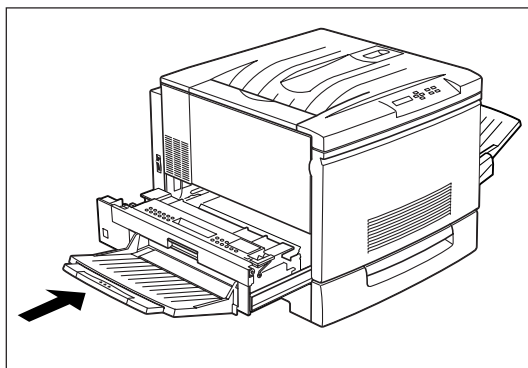
4. オイルロールカートリッジを図のように持つ。



5. オイルロールカートリッジを「カチッ」と音がするまで押し込む。



6. 左下ユニットをプリンターの奥までしっかり押し込む。



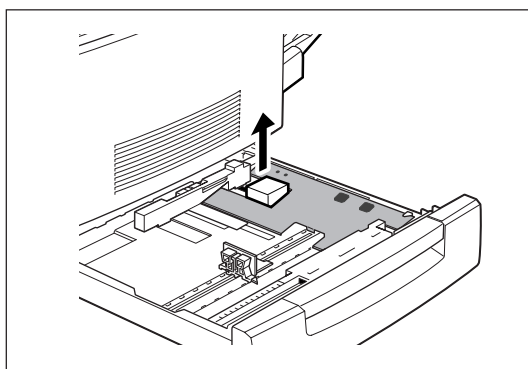
⑥ 用紙トレイのスペーサーを取り外す

次の手順に従って用紙トレイのスペーサーを取り外します。

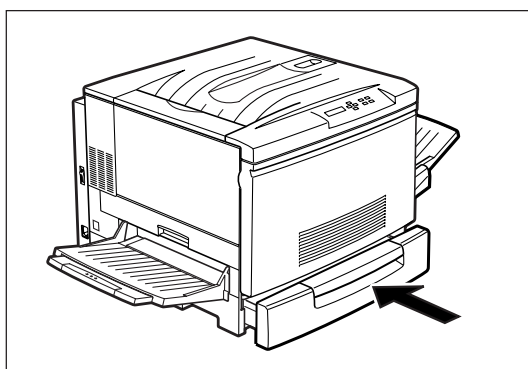
1. 用紙トレイを手前に止まるまで引き出し、用紙トレイ内にあるスペーサーを取り除く。



取り外したスペーサーはプリンターを長距離移動するときのために保管しておいてください。



2. 用紙トレイをプリンターの奥までしっかり押し込む。



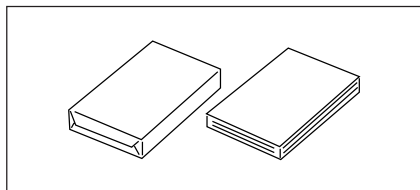
5 用紙をセットする

用紙について

Color MultiWriter 9000で使用する用紙は次のとおりです。なお、用紙の規格については170ページ、印刷範囲については172ページをご覧ください。

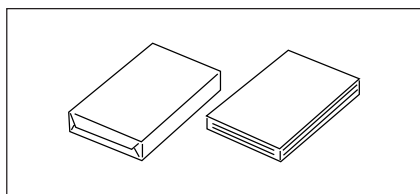
適切でない用紙を使用した場合、紙づまりや印刷品質低下の原因になることがあります。プリンター機能の性能を効果的に活用するためには、ここで紹介するような用紙を使用することをお勧めします。

普通紙



「乾式PPC用紙」が最適です。連量52～90kgのものを使用してください。特A3判、A3判、A4判、A5判、B4判、B5判、レターサイズ、リーガルサイズ、レジャーサイズが使用できます。

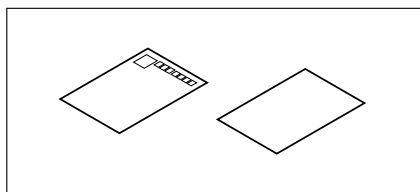
厚紙



連量91～189kgのものを使用してください。

手差しトレイにセットすることができます。排出方法はフェイスアップのみとなります。

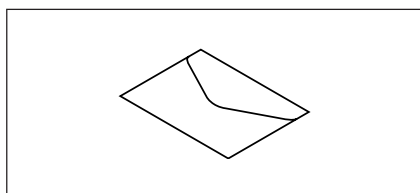
はがき



官製はがきを使用してください。

手差しトレイにセットすることができます。排出方法はフェイスアップのみとなります。

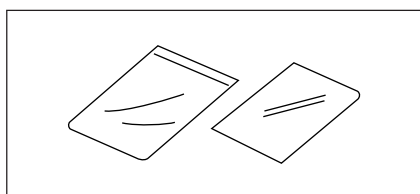
封筒



洋形4号(LIFE洋封筒E506ライフ(株)製)の封筒を使用してください。

手差しトレイにセットすることができます。排出方法はフェイスアップのみとなります。

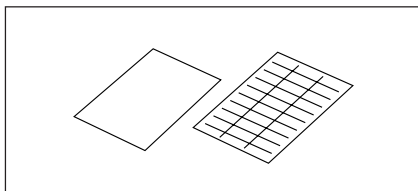
OHPフィルム



専用のフルカラーOHPフィルムを使用してください。

手差しトレイにセットすることができます。排出方法はフェイスアップのみとなります。

ラベル紙



台紙全体がラベルで覆われたものを使用してください。大きさはA4判が使えます。
手差しトレイにセットすることができます。

重要

次のような用紙への印刷は避けてください。印刷不良、紙づまり、故障の原因になります。

- 規格よりも厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
- 一度印刷された用紙
- すでに片面が印刷されている用紙
- シワや折れ、破れのある用紙
- 湿っている用紙、ぬれている用紙
- 反っている(カールしている)用紙
- 静電気で密着している用紙
- 張り合わせた用紙、のりのついた用紙
- 紙の表面が特殊コーティングされた用紙
- 裏移り防止用の白粉(マイクロパウダー)が塗布された用紙
- 表面加工したカラー用紙
- 155℃以上の熱で変質するインクを使った用紙
- 感熱紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感圧紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどがついた用紙
- ざら紙や繊維質の用紙など、表面が滑らかでない用紙
- ミシン目のある用紙、穴あき紙
- 酸性紙を使用した場合は、文字ボケが出ることがあります。そのときは中性紙に替えてください。
- 凹凸や留め金のある封筒
- のり付け部分がのりでベタついている封筒
- 熱転写プリンター、インクジェットプリンターで印刷した後の用紙
- 次のような状態のラベル紙
台紙全体がラベルで覆われていないもの、部分的に使用したもの、ラベルがはがれかかっているもの、カールしているもの、表面にのりがしみ出ているもの

チェック

- 普通紙以外の用紙へ印刷する場合は次のことに注意してください。
 - － 再生紙、ラベル紙の使用については、制限があります。お買い求めの販売店、または添付の「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口へお問い合わせください。
 - － はがき、封筒、OHPフィルムおよびラベル紙の印刷品質は、規格を満たす普通紙の印刷品質より劣る場合があります。
 - － OHPフィルム、ラベル紙をプリンターにセットするときは十分にさばいてから行ってください。
 - － ラベル紙への印刷は、ラベルの切れ目部分に文字やイラストがかからないようにしてください。
- 適切な用紙でも、保管状態が悪い場合には変質し、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因になります。用紙は、次のように保管してください。
 - － 温度 10～30℃
 - － 相対湿度 30～65%
 - － 湿気の少ない場所に保管してください。
 - － 開封後、残りの用紙は包装してあった紙に包み、キャビネットの中や湿気の少ない場所に保管してください。
 - － 用紙は立てかけずに、平らな場所に保管してください。
 - － シワ、折れ、カールなどがつかないように保管してください。
 - － 直射日光の当たらない場所に保管してください。

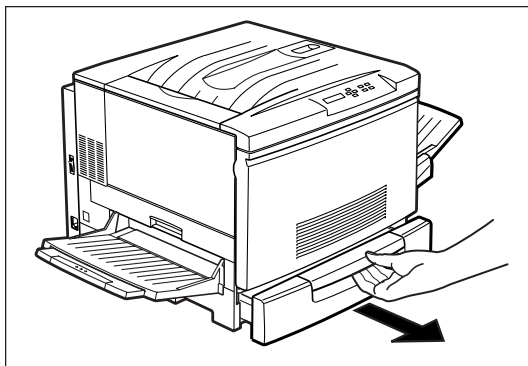
用紙トレイに用紙をセットする

次の手順に従って用紙トレイに用紙をセットします。オプションのトレイモジュールに用紙をセットする方法も、ここで説明している用紙トレイにセットする方法と同じです。

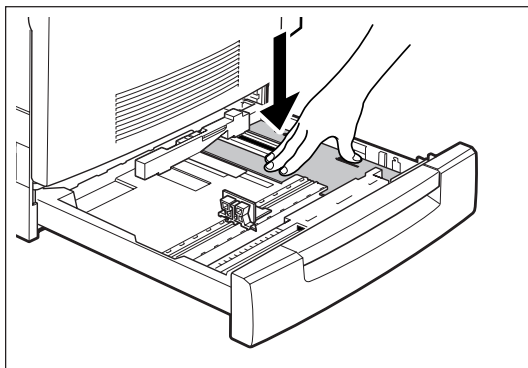


用紙トレイにセットできる用紙は普通紙のみです。

1. 用紙トレイを止まるまで手前に引き出す。

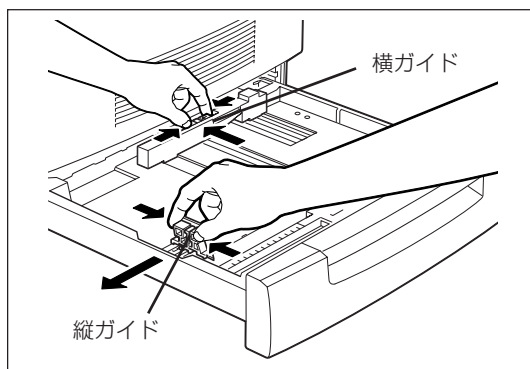


2. 用紙トレイの金属の底板を手で下げて、上に浮き上がらないようにロックする。



3. 縦、横の用紙ガイドクリップを指でつまみながら、ガイドを外側にずらす。

特に縦ガイドは、左側いっぱいまでずらしてください。

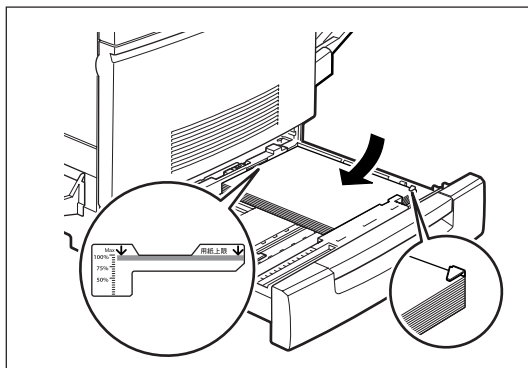


4. 用紙の四隅をそろえ、印刷したい面を下にして、右手前側にあるツメの下に用紙をセットする。

セットできる用紙は普通紙で250枚までです。

— ✓ チェック —

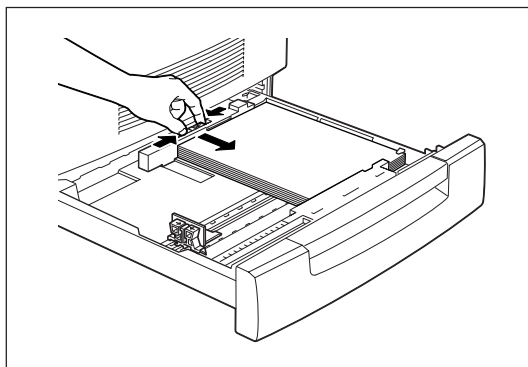
- 折り目やシワの入った用紙、反り方の大きい(カールのこと)用紙は使用しないでください。
- 最大収容枚数以上の用紙をセットしないでください。
- 用紙の端がツメの上に載らないようにしてください。
- 用紙が用紙トレイに残っていてさらに追加する場合は、用紙の複数枚送りを防止するために、いったん用紙トレイに残っている用紙を全部取りだして、追加する用紙と一緒にそろえ直してからセットしてください。



5. 横の用紙ガイドを紙の幅に合わせる。

— ✓ チェック —

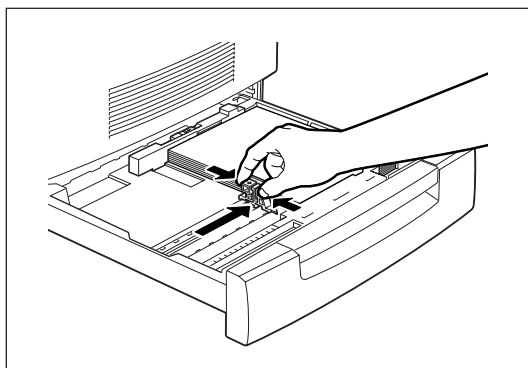
ガイドクリップを用紙に強く押し付けすぎると、紙づまりの原因となります。



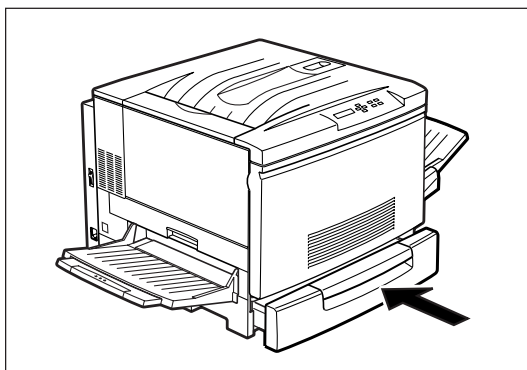
6. 用紙の端をそろえたあと、縦の用紙ガイドの[▼]マークを用紙サイズ目盛りに合わせる。

— ✓ チェック —

- 縦の用紙ガイドクリップのストッパーが目盛りの穴にぴったりはまっていることを確認してください。
- 縦の用紙ガイドクリップを微妙に動かすと、用紙サイズを自動検知できない場合があります。このときはいったん縦の用紙ガイドクリップを左端までずらし、再度目盛りに合わせてください。



7. 用紙トレイをプリンターの奥までしっかり押し込む。



手差しトレイに用紙をセットする

ここでは、手差しトレイへの用紙のセットのしかたについて説明します。

手差しトレイへ普通紙をセットする

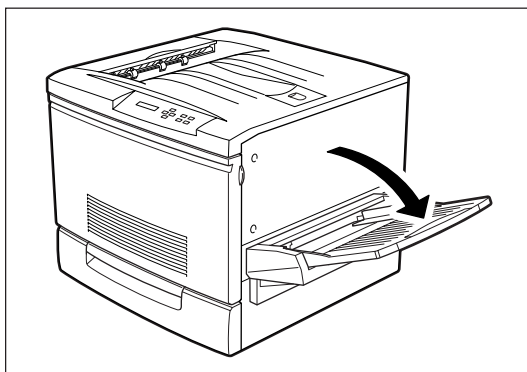
— チェック —

サイズの違う用紙を同時にセットしないでください。また、手差しトレイに用紙が残っている状態で新しい用紙を追加しないでください。紙づまりなどの原因となることがあります。

1. 手差しトレイが折りたたまれている場合は、手差しトレイを開く。

— チェック —

手差しトレイには必要以上の力をかけたり、用紙以外の重いものを載せないでください。破損の原因となります。

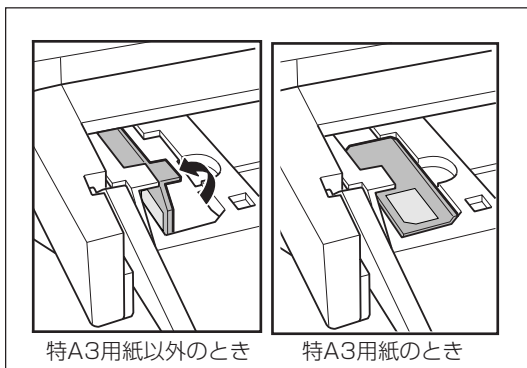


2. 特A3用紙以外の用紙をセットする場合は特A3用紙ガイドを起こす。

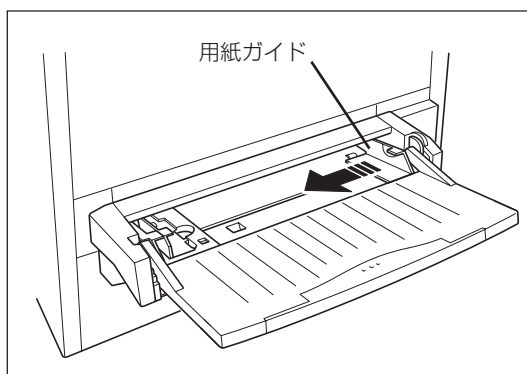
特A3用紙ガイドは特A3用紙をセットするときのみ倒します。

— チェック —

通常サイズに印刷するときに特A3用ガイドを倒して用紙をセットすると、印刷位置がずれて正しい印刷ができません。



3. 用紙ガイドを、これから使用する用紙サイズの目盛りに合わせます。



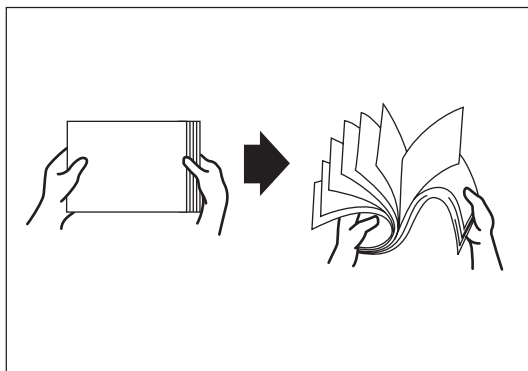
4. OHP用紙、ラベル紙、封筒などの特殊紙を使うときは、用紙の間に空気が入るように、よく紙をさばく。



用紙の間に空気を入れることにより、複数枚の紙送り(重送)や紙づまりを防ぐことができます。



普通紙はさばかずにそのままセットしてください。

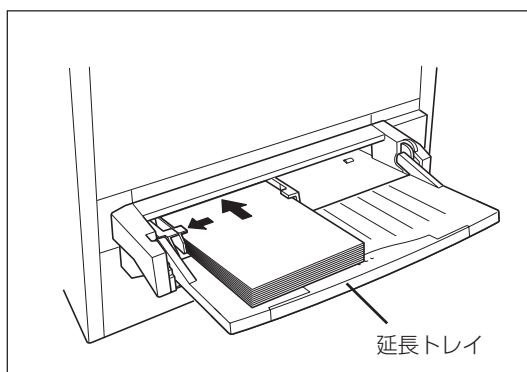


5. 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして、差し込み口に軽く当たるまで入れる。

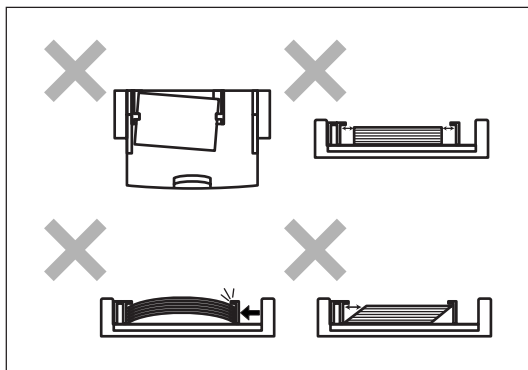
セットできる用紙は普通紙で150枚までです。



- 折り目やシワの入った用紙は使用しないでください。最大収容枚数以上の用紙をセットしないでください。
- A3サイズなど大きな用紙をセットするときは、延長トレイを引き出して使用してください。延長トレイを使用しないと、用紙が落下したり紙送りができなくなったりする場合があります。



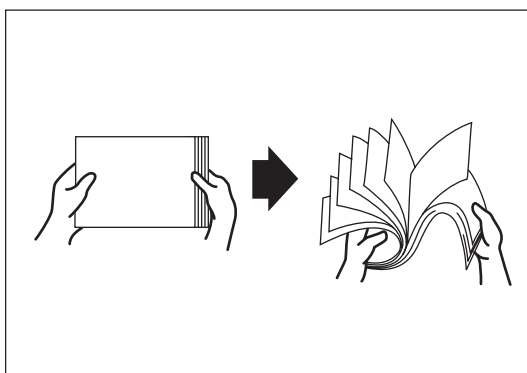
用紙をセットするときは、用紙ガイドと用紙の間に隙間がいたり、ガイドを強く押しすぎて用紙がゆがんだりしないように注意してください。用紙が正しくセットされていないと、印刷位置がずれて正しい印刷ができません。



手差しトレイへOHPフィルムをセットする

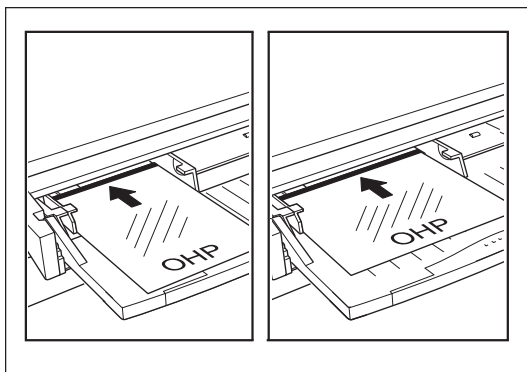
OHPフィルムは、手差しトレイから給紙して印刷できます。

1. OHPフィルムは少量ずつよくさばく。



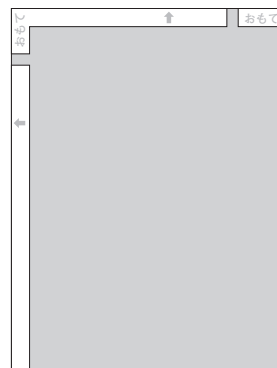
2. OHPフィルムの面と方向を確認し、差し込み口に軽くあたるまで入れる。

フルカラー用のOHPフィルムの場合は、白枠をプリンター側に、表が上になるようにセットしてください。



✓ チェック

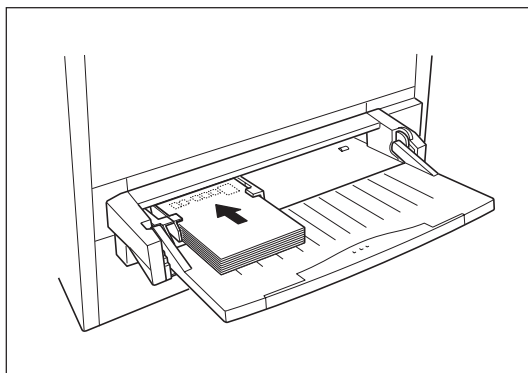
- フルカラー用のOHPフィルムにはおもて面とうら面があり、セットする方向がわかるように白い枠が印刷されています。印刷面やセットする方向を逆にすると紙づまりの原因になります。



- OHPフィルムに印刷する場合は、プリンタドライバ、または操作パネルのメニューモードで用紙サイズを「A4」に設定し、用紙種類を「OHPフィルム」に設定してください。
- 排出されたOHPフィルムはそのつど排出トレイから取り除いてください。静電気が発生し、紙づまりの原因になることがあります。

手差しトレイへはがきをセットする

はがきに印刷するときは、手差しトレイから給紙します。はがきを手差しトレイへセットする方法は、普通紙の場合と同じです。手順については35～36ページをご覧ください。



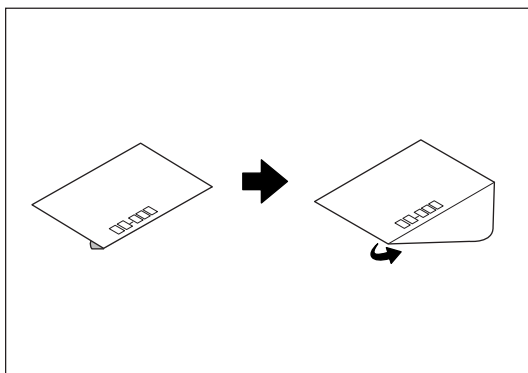
— ✓ チェック —

- すでにおもて面に印刷されているはがきのうら面に印刷するとき、少しでも、はがきが反っていると紙づまりの原因になることがあります。手で平らな状態に戻してから、はがきをセットしてください。なお、「かもめーる」など多色刷りのはがきへの印刷はお勧めできません。
- 印刷所で印刷を施された官製はがき(年賀状など)には裏写り防止用の白い粉が塗布されていることがあります。このようなはがきへの印刷を繰り返すと白い粉によりプリンター内部のローラーの摩擦力が低下し、はがきがうまく送れなくなることがあります。このようなはがきを使用するときは、印刷の前にはがきの両面の粉を乾いた布などで粉を軽く払ってください。
- はがきに印刷する場合、プリンタドライバ、または操作パネルのメニューモードで用紙サイズを「はがき」に設定し、用紙種類を「厚紙」に設定してください。

手差しトレイへ封筒をセットする

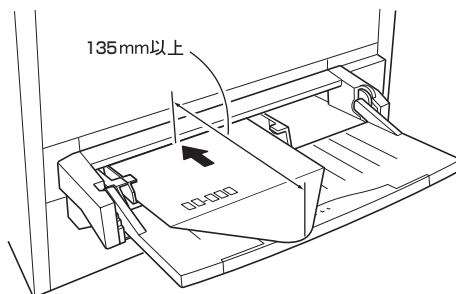
封筒に印刷するときは、手差しトレイから給紙します。封筒は下図のようにフラップを開いてから、普通紙の場合と同じようにしてセットします。普通紙をセットする手順については35～36ページをご覧ください。

セットするすべての封筒のフラップを開き、フラップ部分が後端になるようにセットする。



✓ チェック

- 封筒は右図に示す長さが135mm以上のものを使用してください。



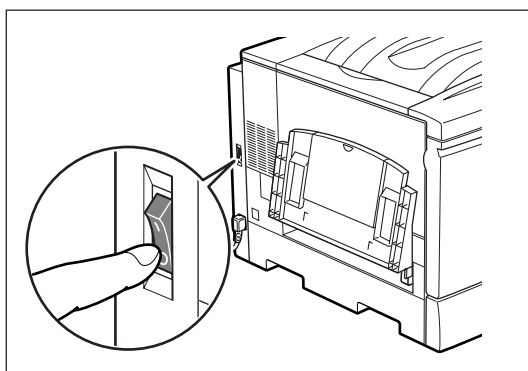
- 封筒は、のりづけ部分にテープがついていないものを使用してください。あらかじめのりづけされている封筒は、高温多湿時などでのりづけ部分がベタついていなければ使用できます。
- 封筒の種類によっては、紙にシワがよったり印刷品質が悪くなる場合もあります。
- 洋形4号の封筒に印刷する場合は、プリンタドライバ上の用紙サイズを「ユーザー定義」に設定し、短辺を「135mm」、長辺を「235mm」に設定した後、用紙の向きを「縦置き」に設定してください。また操作パネル上では用紙サイズを「封筒」に指定することはできません。

電源コードを接続する

⚠ 注意

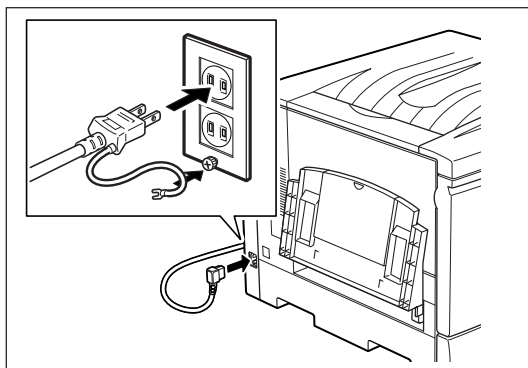
- 電源プラグは、定格電圧100V、定格電流15A以上のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線をしないでください。発熱による火災や感電のおそれがあります。なお、本機の定格電源は、100V、11Aとなっています。
- 万一漏電した場合の感電や火災事故を防ぐため、電源プラグから出ている緑色のアース線を次のいずれかに取り付けてください。
 - － 電源コンセントのアース端子
 - － 銅片などを650mm以上地中に埋めたもの
 - － 接地工事(第3種)を行っている接地端子
- 電源コードは、添付されているものを使用してください。定格に満たない電源コードを使うと火災や感電、故障のおそれがあります。

1. プリンターの電源スイッチがOFFになっていることを確認する。



2. 電源コードを電源コネクタに差し込む。もう一方の電源プラグを電源コンセント(電流容量15A以上)へ差し込む。

電源コネクタは、プリンター背面から見て左側にあります。



✓ チェック

プリンターの電源コードは、コンピューター本体の補助コンセントには接続しないでください。

7 プリンター設定リストを印刷する

プリンターが正常に動くことを確かめるために、プリンター設定リストを印刷します。プリンター設定リストはプリンターのハードウェア構成および各種設定の内容を印刷します。

重要

印刷中は電源スイッチをOFFにしないでください。印刷中にOFFにするとプリンターが故障するおそれがあります。

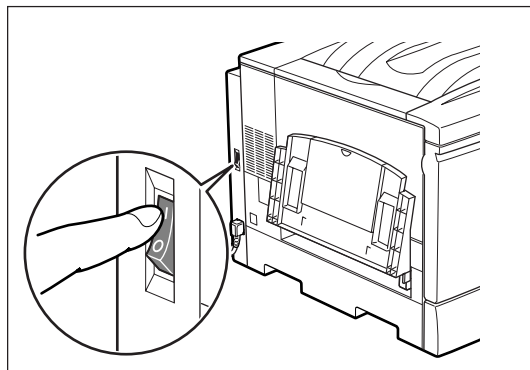
チェック

- プリンター設定リストを印刷できる用紙サイズはA4のみで、装着している用紙トレイの中から自動的に選択されます。
A4サイズ用の紙がセットされていない場合は、ディスプレイに“トレイNにA4タテヨホキウシテクダサイ”とメッセージが表示されます。A4サイズをセットすると、印刷が開始されます。
- オイルロールカートリッジ交換後、最初の1、2枚目の印刷では、オイルによる汚れが発生することがあります。オイルロールカートリッジ交換後は、2枚程度プリンター設定リストの印刷を行った後に使用してください。

1. 電源スイッチをONにする。

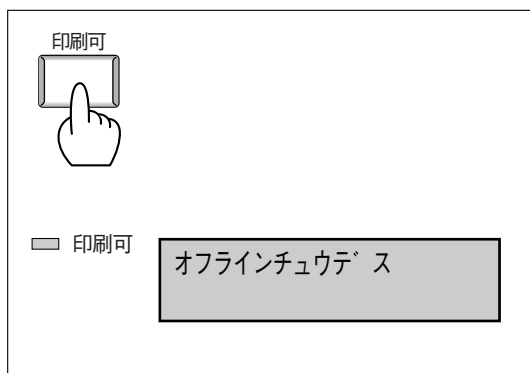
プリンターはセレクト状態になり、ディスプレイに次のメッセージが順に表示されます。

“オマチクダサイ”
“プリントデキマス”



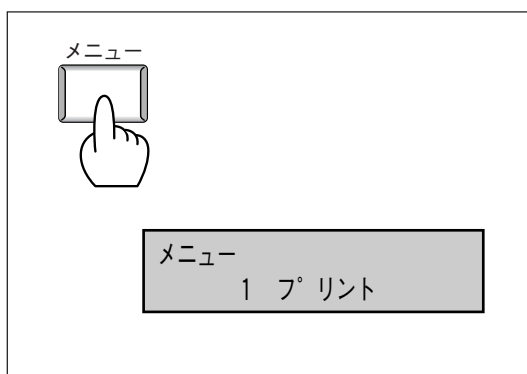
2. [印刷可]スイッチを押す。

プリンターはディセレクト状態になり、印刷可ランプが消灯し、ディスプレイには“オフラインチュウデス”と表示されます。



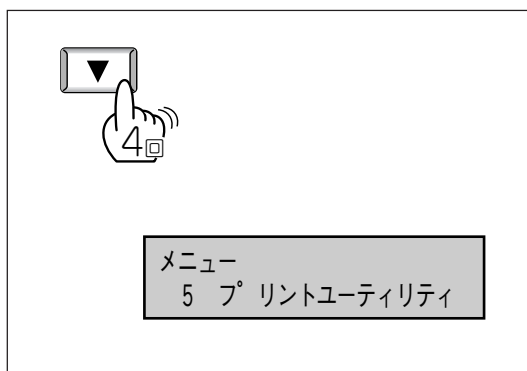
3. [メニュー]スイッチを押す。

プリンターはメニューモードに入り、ディスプレイには“メニュー 1 プリント”と表示されます。



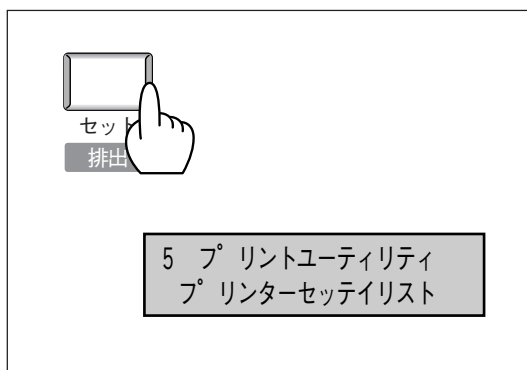
4. [▼]スイッチを4回押す。

ディスプレイには“5 プリントユーティリティ”と表示されます。



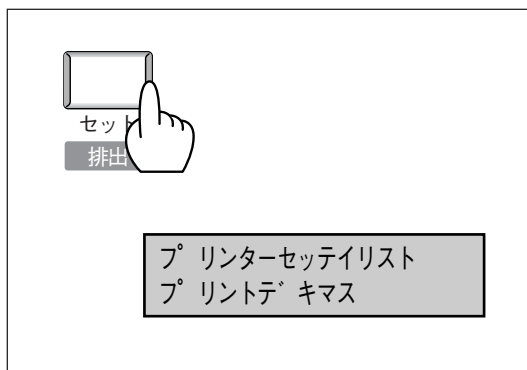
5. [セット/排出]スイッチを押す。

ディスプレイには“5 プリントユーティリティ プリンターセッテイリスト”と表示されます。



6. もう一度[セット/排出]スイッチを押す。

ディスプレイには“プリンターセッテイリスト プリントデキマス”と表示されます。



7. [セット/排出]スイッチを押す。

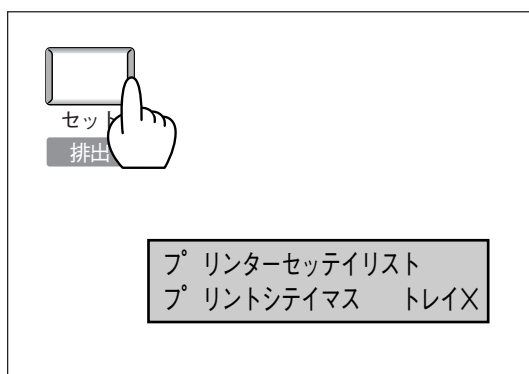
プリンター設定リストの印刷が始まります。ディスプレイには“プリントシテイマス”と表示されます。

✓ チェック

印刷中、スイッチ操作は受け付けられません。

印刷終了後は“プリント シマシタ”のメッセージを数秒表示したあと、ディスプレイはプリント画面に戻り、“プリントデキマス”と表示されます。

印刷結果の例は103ページを参照してください。



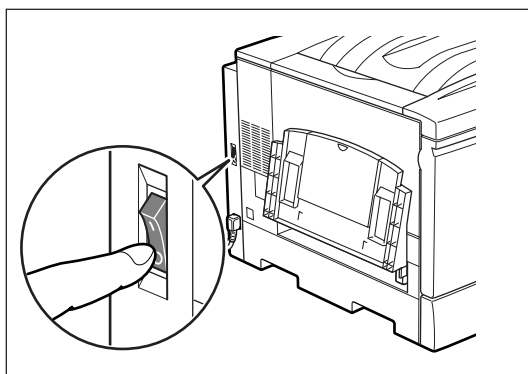
8 コンピューターに接続する

Color MultiWriter 9000にはプリンターケーブルが添付されていないため、別途お買い求めになる必要があります。プリンターケーブルの種類がわからない場合は、「使用できるプリンターケーブル一覧」(174ページ)をご覧ください、ご使用のコンピューターに合ったプリンターケーブルを確認してください。

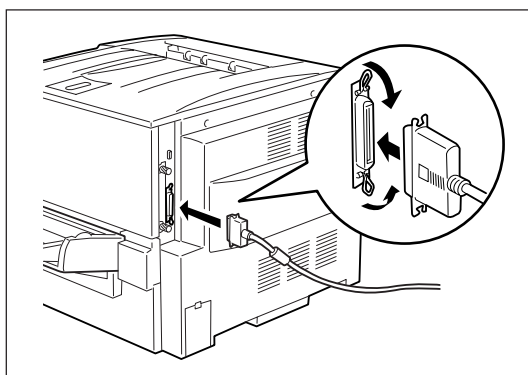
重要

パソコン本体とプリンターとの接続は、当社指定のケーブルをご使用ください。指定以外のケーブルを使用したり、市販のプリンターバッファ、プリンター切り替え器、プリンター共有器などを使用したりすると、Color MultiWriter 9000の機能の一部または全部が正常に動作しない場合があります。

1. プリンターおよびコンピューターの電源スイッチをOFFにする。

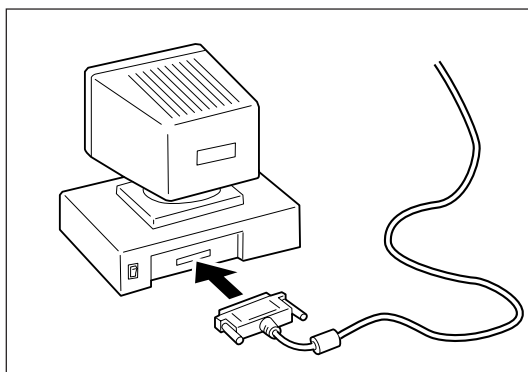


2. プリンターケーブルのコンネクターをプリンター背面の平行インターフェースコンネクターに差し込み、コンネクター両端のロックスプリングで固定する。

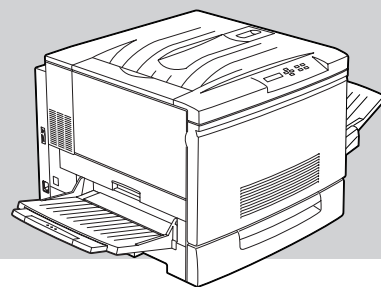


3. プリンターケーブルのもう一方のコンネクターをコンピューターに接続する。

コンピューターのインターフェース用コネクタの位置については、コンピューターのマニュアルを参照してください。



2章 プリンタドライバ について



プリンターで印刷するためには、一般にプリンタドライバと呼ばれているソフトウェアをインストールする必要があります。プリンタドライバはコンピューターから送る印刷データをプリンターで印刷するためのソフトウェアです。

本プリンターに添付されているユーティリティディスクは2枚です。1枚はWindows 95/98用、もう1枚はWindows NT 4.0用となっています。

— チェック —

- PC-PTOS環境ではお使いになれません。
- ネットワーク環境で共有プリンターをお使いになるためには、コンピューターにあらかじめ次のようなソフトウェアを組み込んでおく必要があります。詳しくは各OSのマニュアルをご覧ください。
 - Windows 95/98の場合 「Microsoftネットワーク共有サービス」
 - Windows NT 4.0の場合 「サーバー」などのソフトウェア

プリンタドライバをインストールする

ここでは、ローカルプリンターとして使用する場合のプリンタドライバのインストール方法を説明しています。

インストール方法はOSによって異なりますので、お使いのOSに従い、以下のページを参照してください。

- Windows 98の場合 → 下記
- Windows 95の場合 → 51ページ
- Windows NT 4.0の場合 → 55ページ

Windows 98 日本語版にインストールする

ここでは、Windows 98 日本語版にColor MultiWriter 9000プリンタドライバ(Windows 95/98用)をインストールする手順を説明します。インストールには、プリンター本体同梱品のユーティリティディスク(Windows 95/98)を使用します。プリンタドライバを再インストールする場合は、前のプリンタドライバを削除してからインストールの操作を行ってください。

2種類のインストール方法

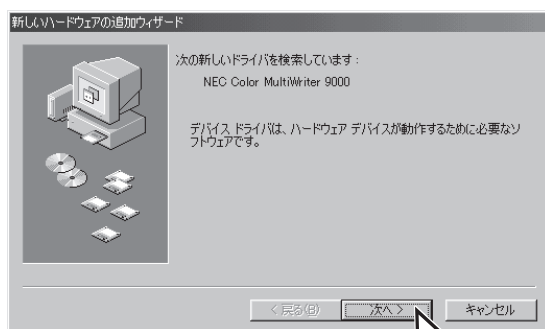
今回初めてプリンタドライバ(Windows 95/98用)をインストールする場合は、プラグ・アンド・プレイで自動的にインストールできることがあります。双方向セントロケーブルを接続して、プリンターの電源をONにしたあと、コンピューターの電源をONにします。その時点で、下のダイアログボックスが表示されたら、プラグ・アンド・プレイが起動されています。このときは、次ページからの「プラグ・アンド・プレイでのインストール」を参照してインストールを行ってください。

ダイアログボックスが表示されなかった場合は、「プラグ・アンド・プレイ以外でのインストール」を参照してください。

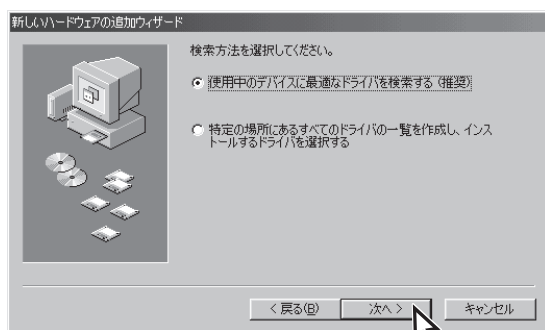


プラグ・アンド・プレイでのインストール

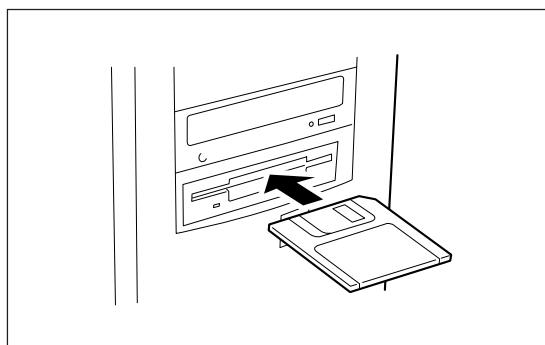
1. コンピューターの電源をOFFにする。
2. プリンターの電源をONにする。
3. コンピューターの電源をONにし、Windows 98 日本語版を起動する。
4. [新しいハードウェアの追加ウィザード]ダイアログボックスが表示されたら、[次へ]ボタンをクリックする。



5. 検索方法を選択し、[次へ]ボタンをクリックする。



6. ユーティリティディスク (Windows 95/98) をフロッピーディスクドライブにセットする。



7. [フロッピーディスクドライブ]を選択し、[次へ]ボタンをクリックする。

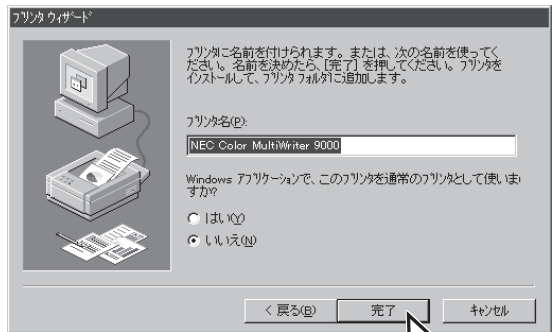


8. 指示に従って、[次へ]ボタンをクリックする。



9. プリンターの名前を確認する。

入力されているプリンター名を変更する場合は、[プリンタ名]ボックスに任意の名前を入力します。プリンター名は、使用するときによりわかりやすいような名前に変更すると便利です。



10. このプリンターを通常使用するプリンターとする場合は[はい]を指定し、[完了]ボタンをクリックする。

—  チェック —
ほかのプリンタドライバがインストールされていない場合は、「通常のプリンタとして使いますか？」のボタンは表示されません。

プリンタドライバのインストールが開始されます。

11. ユーティリティディスクを取り出す。

これでインストールは終了です。

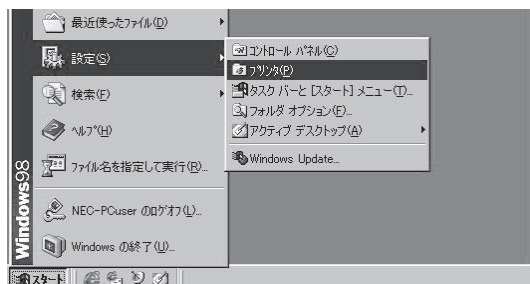
アプリケーションから印刷をする前に、お使いのプリンターのオプションの設定をしてください。詳細についてはプリンタドライバ(Windows 95/98用)のヘルプを参照してください。

プラグ・アンド・プレイ以外でのインストール

1. コンピューターの電源をONにし、Windows 98 日本語版を起動する。

2. [スタート]ボタンをクリックする。[設定]をポイントし、[プリンタ]をクリックする。

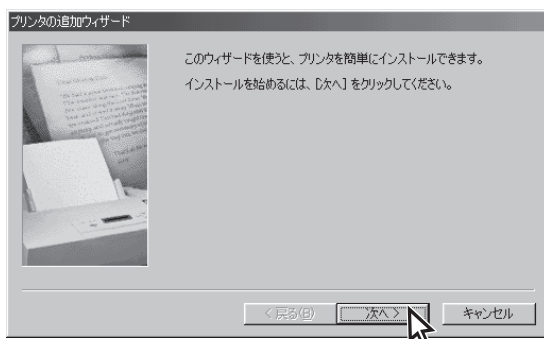
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。
[マイコンピュータ]ウィンドウの[プリンタ]アイコンをダブルクリックする方法もあります。



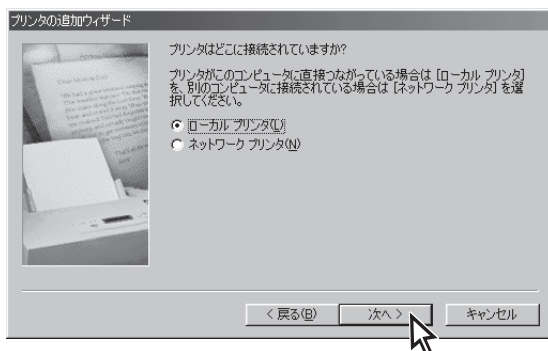
3. [プリンタ]ウィンドウの中の[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする。



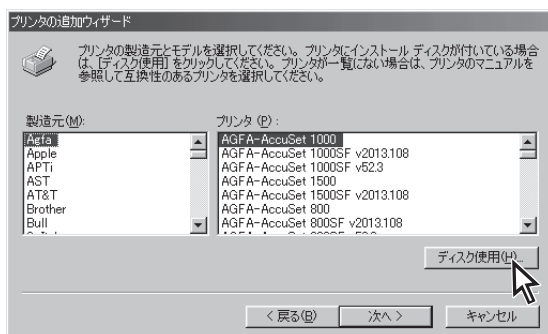
4. 指示に従って、[次へ]ボタンをクリックする。



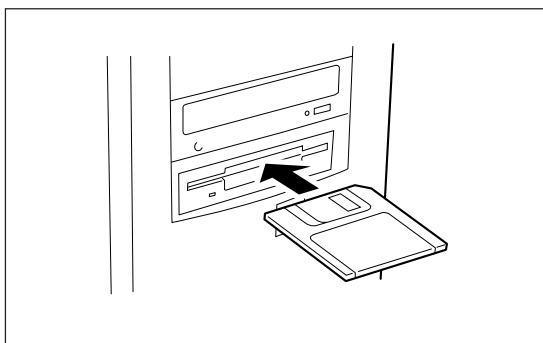
5. [ローカルプリンタ]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックする。



6. [ディスク使用]ボタンをクリックする。

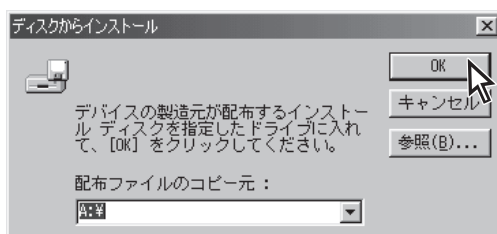


7. ユティリティディスク (Windows 95/98) をフロッピーディスクドライブにセットする。

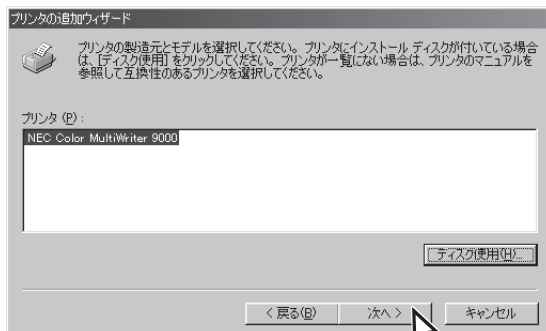


8. [配布ファイルのコピー元]ボックスにフロッピーディスクドライブ名を入力して、[OK]ボタンをクリックする。

右の例はフロッピーディスクドライブ名がAの場合です。

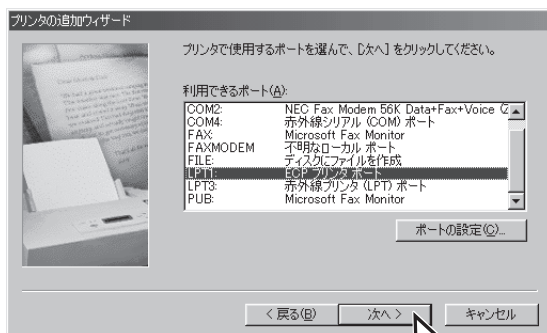


9. [Color MultiWriter 9000]を選び、[次へ]ボタンをクリックする。



10. プリンターに使用するポートを選び、[次へ]ボタンをクリックする。

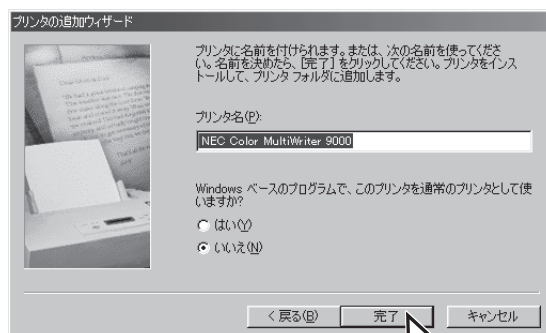
表示されるポートの一覧は、コンピューターによって異なります。



11. プリンターの名前を確認する。

入力されているプリンター名を変更する場合は、[プリンタ名]ボックスに任意の名前を入力します。プリンター名は、使用するときにはわかりやすいような名前に変更すると便利です。

12. このプリンターを通常使用するプリンターとする場合は[はい]を指定し、[完了]ボタンをクリックする。



✓ チェック

ほかのプリンタドライバがインストールされていない場合は、「通常のプリンタとして使いますか?」のボタンは表示されません。

13. ユーティリティディスクを取り出す。

これでインストールは終了です。

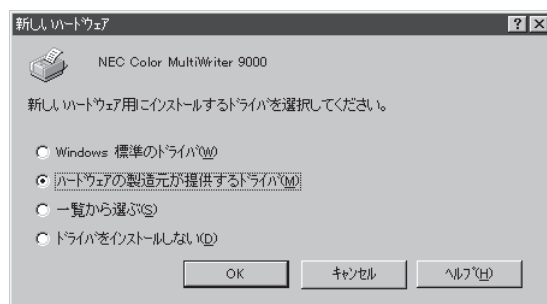
アプリケーションから印刷する前に、お使いのプリンターのオプションの設定をしてください。詳細についてはプリンタドライバ(Windows 95/98用)のヘルプを参照してください。

Windows 95 日本語版にインストールする

ここでは、Windows 95 日本語版にColor MultiWriter 9000プリンタドライバ(Windows 95/98)をインストールする手順を説明します。インストールには、プリンター本体同梱品のユーティリティディスク(Windows 95/98)を使用します。プリンタドライバを再インストールする場合は、前のプリンタドライバを削除してからインストールの操作を行ってください。

2種類のインストール方法

今回初めてプリンタドライバ(Windows 95/98用)をインストールする場合は、プラグ・アンド・プレイで自動的にインストールできることがあります。双方向セントロケーブルを接続して、プリンターの電源をONにしたあと、コンピューターの電源をONにします。その時点で、下のダイアログボックスが表示されたら、プラグ・アンド・プレイが起動されています。このときは、以下の「プラグ・アンド・プレイでのインストール」を参照してインストールを行ってください。
ダイアログボックスが表示されなかった場合は、「プラグ・アンド・プレイ以外でのインストール」を参照してください。



プラグ・アンド・プレイでのインストール

1. コンピューターの電源をOFFにする。
2. プリンターの電源をONにする。
3. コンピューターの電源をONにし、Windows 95 日本語版を起動する。
4. 画面に表示される指示に従って操作する。

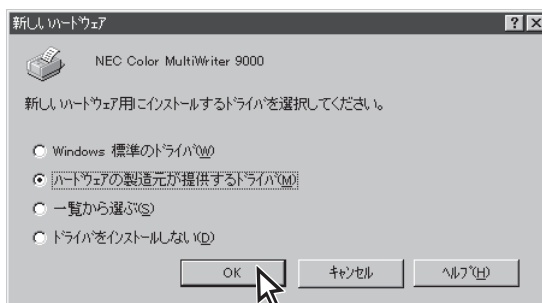
▶ [デバイスドライバウィザード] ダイアログボックスが表示された場合

ユーティリティディスクをフロッピーディスクドライブにセットし、[次へ]ボタンをクリックする。

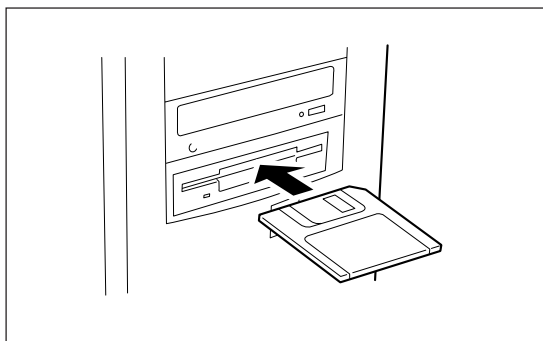


▶[新しいハードウェア]ダイアログボックスが表示された場合

[ハードウェアの製造元が提供するドライバ]を
チェックし、[OK]ボタンをクリックする。

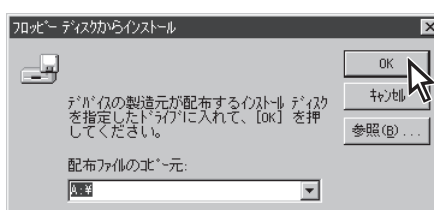


ユーティリティディスク(Windows 95/98)を
フロッピーディスクドライブにセットする。



[配布ファイルのコピー元]ボックスにフロッ
ピーディスクドライブ名を入力して、[OK]ボ
タンをクリックする。

右の例はフロッピーディスクドライブ名がAの場合で
す。



5. プリンターの名前を確認する。

入力されているプリンター名を変更する場合は、[プ
リント名]ボックスに任意の名前を入力します。プリ
ンター名は、使用するときによりわかりやすいような名
前に変更すると便利です。

6. このプリンターを通常使用するプリンターとする場合は[はい]を指定し、[完了]ボタンをクリックする。

✓チェック

ほかのプリンタドライバがインストールされてい
ない場合は、「通常のプリンタとして使います
か?」のボタンは表示されません。



プリンタドライバのインストールが開始されます。

7. ユーティリティディスクを取り出す。

これでインストールは終了です。

アプリケーションから印刷をする前に、お使いのプリンターのオプションの設定をしてください。詳細についてはプリンタドライバ(Windows 95/98)のヘルプを参照してください。

プラグ・アンド・プレイ以外でのインストール

1. コンピューターの電源をONにし、Windows 95 日本語版を起動する。

2. [スタート]ボタンをクリックする。[設定]をポイントし、[プリンタ]をクリックする。

[プリンタ]ウィンドウが表示されます。

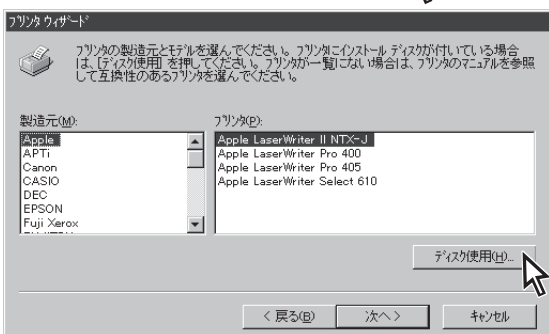
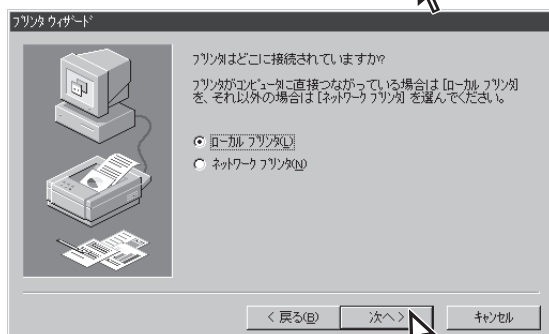
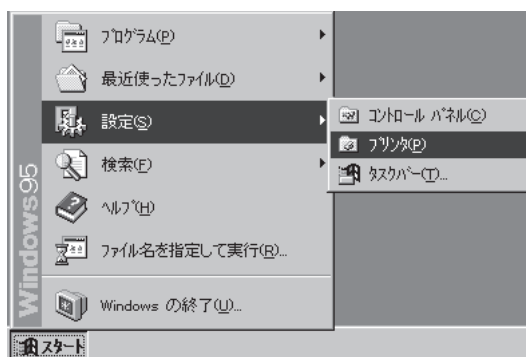
[マイコンピュータ]ウィンドウの[プリンタ]アイコンをダブルクリックする方法もあります。

3. [プリンタ]ウィンドウの中の[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする。

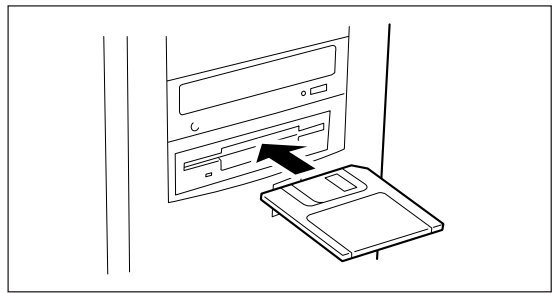
4. 指示に従って、[次へ]ボタンをクリックする。

5. [ローカルプリンタ]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックする。

6. [ディスク使用]ボタンをクリックする。

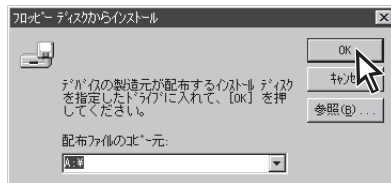


7. ユーティリティディスク (Windows 95/98) を
フロッピーディスクドライブにセットする。

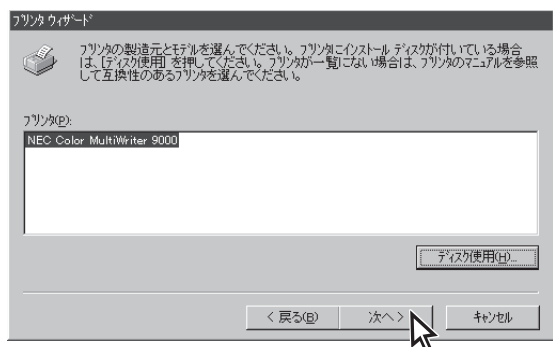


8. [配布ファイルのコピー元]ボックスにフロッピーディスクドライブ名を入力して、[OK]ボタンをクリックする。

例はフロッピーディスクドライブ名がAの場合です。



9. [Color MultiWriter 9000]を選び、[次へ]ボタンをクリックする。



10. プリンターに使用するポートを選び、[次へ]ボタンをクリックする。

表示されるポートの一覧は、コンピューターによって異なります。



11. プリンターの名前を決定する。

入力されているプリンター名を変更する場合は、[プリンタ名]ボックスに任意の名前を入力します。プリンター名は、使用するときにはわかりやすいような名前に変更すると便利です。

12. このプリンターを通常使用するプリンターとする場合は[はい]を指定し、[完了]ボタンをクリックする。



— ✓ チェック —

ほかのプリンタドライバがインストールされていない場合は、「通常のプリンタとして使いますか?」のボタンは表示されません。

13. ユーティリティディスクを取り出す。

これでインストールは終了です。

アプリケーションから印刷する前に、お使いのプリンターのオプションの設定をしてください。詳細についてはプリンタドライバ(Windows 95/98)のヘルプを参照してください。

Windows NT 4.0 日本語版にインストールする

ここでは、Microsoft Windows NT Workstation オペレーティングシステム Version 4.0 日本語版にプリンタドライバ(Windows NT 4.0)をインストールする手順を説明します。インストールには、プリンター本体同梱品のユーティリティディスク(Windows NT 4.0)を使用します。プリンタドライバを再インストールする場合は、前のプリンタドライバを削除してからインストールの操作を行ってください。

✓チェック

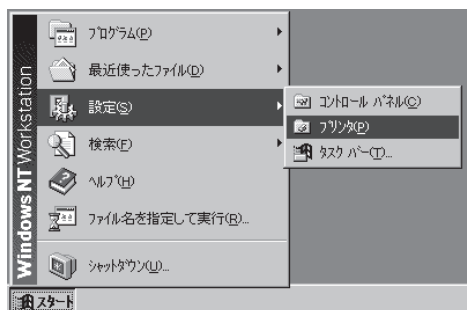
プリンタドライバ(Windows NT 4.0)は、Microsoft Windows NT Server network オペレーティングシステム Version 4.0日本語版にインストールすることもできます。プリンタドライバ(Windows NT 4.0)は、Intel x86版NT4.0に対応しています。

1. コンピューターの電源をONにする。

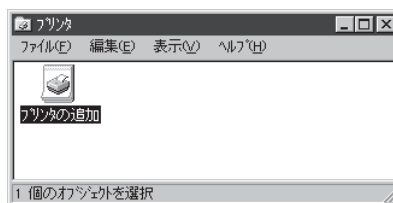
Windows NT 4.0を起動し、Power Userグループメンバーのユーザー、またはAdministratorでログインしてください。Power Userグループの詳細については、Windows NT 4.0に付属の説明書を参照してください。

2. [スタート]ボタンをクリックする。[設定]をポイントし、[プリンタ]をクリックする。

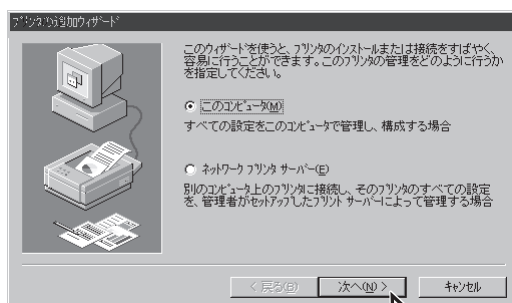
[プリンタ]ウィンドウが表示されます。[マイコンピュータ]ウィンドウの[プリンタ]アイコンをダブルクリックする方法もあります。



3. [プリンタ]ウィンドウの中の[プリンタの追加]アイコンをダブルクリックする。

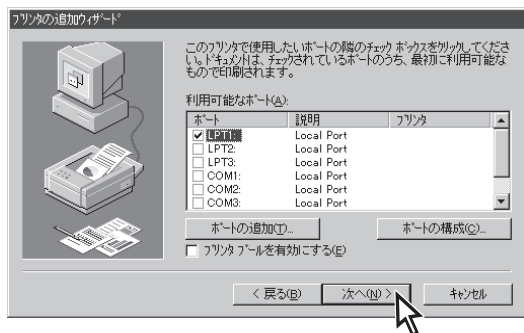


4. [このコンピュータ]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックする。



5. プリンターに使用するポートをチェックし、
[次へ]ボタンをクリックする。

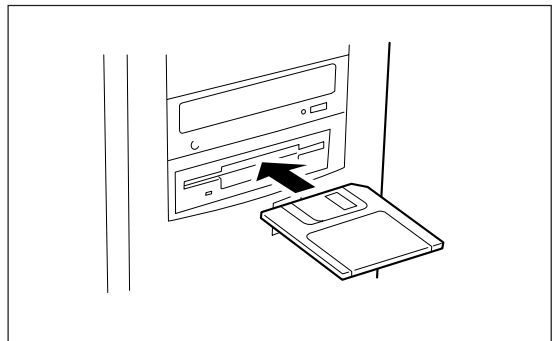
表示されるポートの一覧は、コンピューターによっ
て異なります。



6. [ディスク使用]ボタンをクリックする。

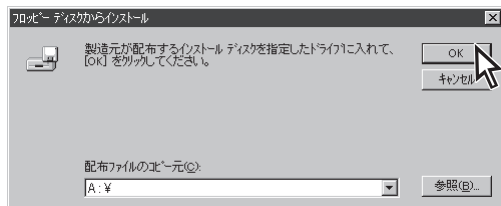


7. ユーティリティディスク (Windows NT 4.0) を
フロッピーディスクドライブにセットする。

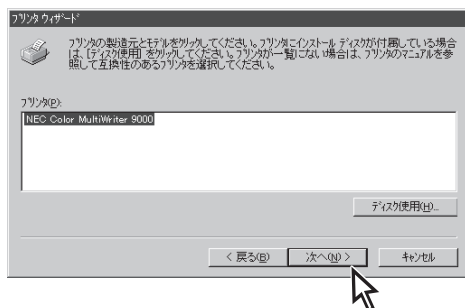


8. [配布ファイルのコピー元]ボックスにフロッ
ピーディスクドライブ名を入力して、[OK]ボ
タンをクリックする。

右の例はフロッピーディスクドライブ名がAの場合で
す。



9. [Color MultiWriter 9000]を選び、[次へ]ボ
タンをクリックする。



10. プリンターの名前を確認する。

入力されているプリンター名を変更する場合は、[プリンタ名]ボックスに任意の名前を入力します。プリンター名は、使用するときにはわかりやすいような名前に変更すると便利です。

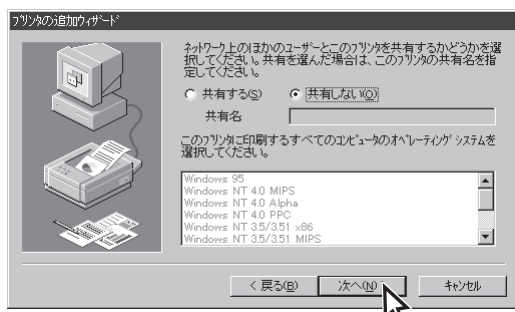
11. このプリンターを通常使用するプリンターとする場合は[はい]をチェックし、[次へ]ボタンをクリックする。

✓ チェック

ほかのプリンタドライバがインストールされていない場合は、「通常のプリンタとして使いますか?」のボタンは表示されません。



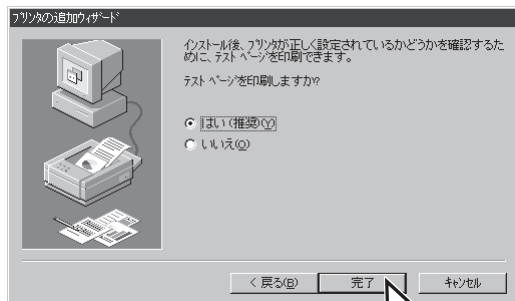
12. [共有する]あるいは[共有しない]のどちらかをチェックし、[次へ]ボタンをクリックする。



13. [はい(推奨)]をチェックして、プリンター本体にA4の用紙をセットし、[完了]ボタンをクリックする。

印刷テスト結果を確認するダイアログボックスが表示されますので、[はい]ボタンをクリックします。

新しいプリンターアイコンが[プリンタ]ウィンドウに表示され、プリンターが使用できる状態になります。



14. ユーティリティディスクを取り出す。

これでインストールは終了です。

アプリケーションから印刷をする前に、お使いのプリンターのオプションの設定をしてください。詳細についてはプリンタドライバ(Windows NT 4.0)のヘルプを参照してください。

プリンタドライバで印刷する

ここでは、各OSの一般的な印刷手順を説明します。お使いになるアプリケーションによってはメニュー構成など多少異なる点があるかもしれません。詳細はアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

印刷の手順 (Windows 95/Windows 98/Windows NT 4.0)

ここでは、Windows 95に付属されている日本語ワードプロセッサ「ワードパッド」を例にとって一般的な印刷手順について説明します (Windows NT 4.0の場合は、多少画面の表示が異なります)。任意のワードパッド文書を表示させて次の手順を確認してください。

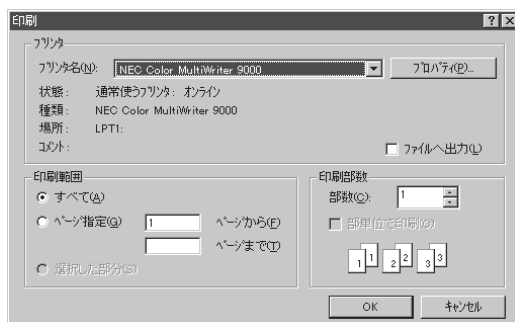
1. [ファイル]メニューの[印刷]をクリックする。

[印刷] ダイアログボックスが開きます。



2. 使用する[プリンタ名:]として[NEC Color MultiWriter 9000]が選択されていることを確認する。

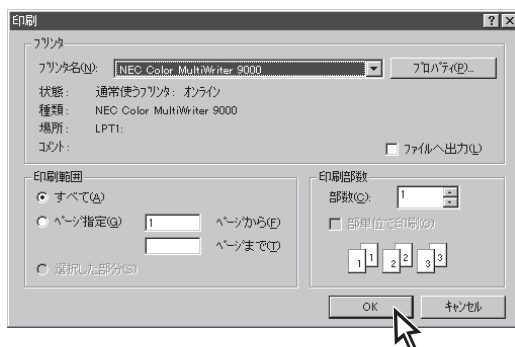
もし選択されていなければ選択し直します。
→「プリンターを選択する」(次ページ) 参照



3. 印刷範囲、部数を指定する。

用紙サイズなど、さらに詳しい設定をしたい場合は [プロパティ] ボタンをクリックし、設定変更します。
→詳細は「印刷のプロパティ ダイアログボックス」(60～94ページ) 参照

4. 印刷の設定が終わったら[OK]ボタンをクリックする。



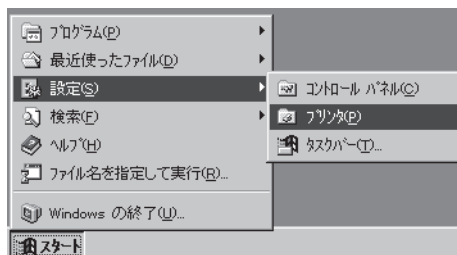
プリンターを選択する(Windows 95/Windows 98/Windows NT 4.0)

Windows 95/Windows 98/Windows NT 4.0から印刷をするために、あらかじめColor MultiWriter 9000を[通常使うプリンタ]として選択しておく方法を説明します。

— ヒント —

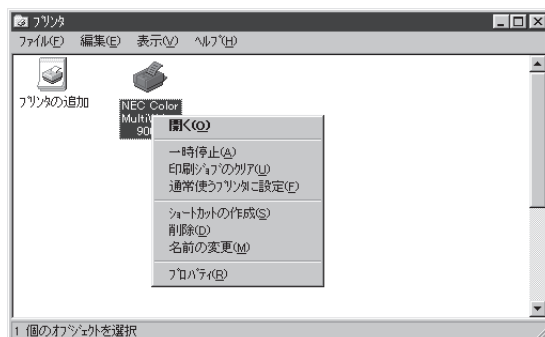
お使いになっているアプリケーションによっては[プリンタの設定]ダイアログボックスを使ってColor MultiWriter 9000を[通常使うプリンタ]として選択することができます。詳しくはアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

1. [スタート]ボタンをクリックし、[設定]をポイントする。次に[プリンタ]をクリックする。



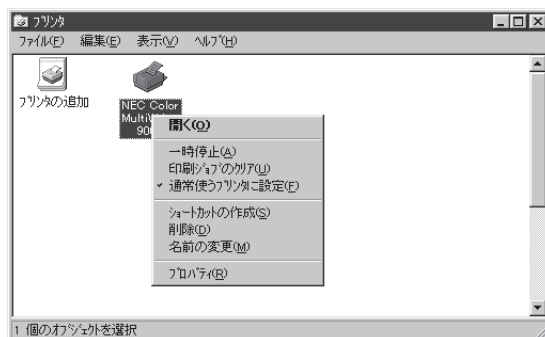
2. [NEC Color MultiWriter 9000]アイコンを右ボタンでクリックする。

メニューが表示されます。
プリンタドライバがインストールされていないと[NEC Color MultiWriter 9000]は表示されません。
インストール済みのプリンタドライバは[プリンタ]ウィンドウ内にアイコンで表示されています。



3. メニューの[通常使うプリンタに設定]をクリックする。

すでに設定されている場合はチェックマークが表示されています。またこの設定は他のプリンターを選択しないかぎり変更されません。

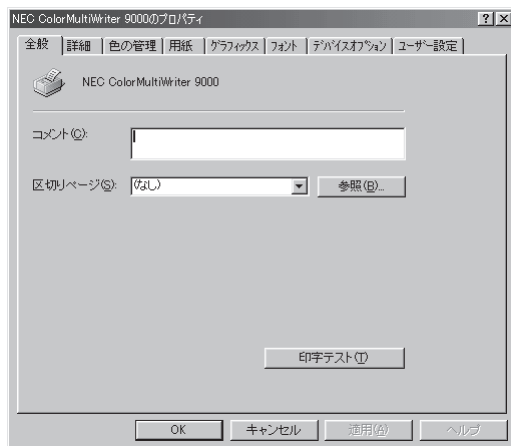


印刷のプロパティダイアログボックス

プリンタドライバはColor MultiWriter 9000で印刷を行うためのソフトウェアです。[プロパティダイアログボックス]と呼ばれる画面を使って詳細な設定を行います。ここではプロパティダイアログボックスの開き方とダイアログボックスの概要を各OSに分けて説明します。

Windows 98の場合

印刷の詳細設定は[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスで行います。[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスは以下のような8枚のプロパティシートから構成されています。



- [全般]シート
- [詳細]シート
- [色の管理]シート
- [用紙]シート
- [グラフィックス]シート
- [フォント]シート
- [デバイスオプション]シート
- [ユーザー設定]シート

プロパティダイアログボックスの開き方

[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスを呼び出す方法は主に次の2通りあります。

- アプリケーションのメニューから呼び出す方法

一般的に[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスはこの方法で呼び出しますが、この場合ダイアログボックスの設定はそのアプリケーションでのみ有効となります。また、用紙の設定の項目などが表示できないことがあります。

- デスクトップ上の[スタート]ボタンを使って呼び出す方法

この方法で[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスを開くと、設定はすべてのアプリケーションに有効となります。

アプリケーションから呼び出す

Windowsのアプリケーションから[プロパティ]ダイアログボックスを呼び出す場合、[印刷]コマンドか[プリンタの設定]コマンドを使います。このコマンドはたいてい[ファイル]メニューの中にありますが、メニューの構成はアプリケーションによって違います。詳しくはアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

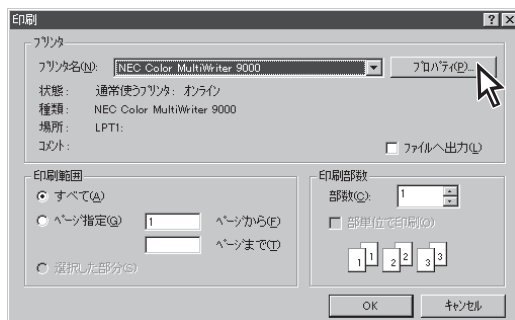
ここではWindows 98に付属されている日本語ワードプロセッサ「ワードパッド」を例にとって説明します。任意のワードパッド文書を表示させて次の手順を確認してください。

1. [ファイル]メニューの[印刷]をクリックする。

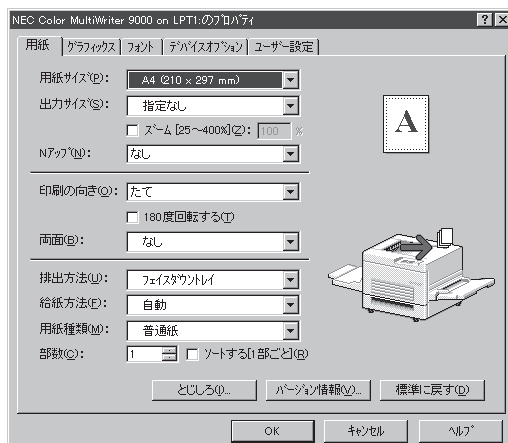
[印刷]ダイアログボックスが開きます。



2. [プロパティ]ボタンをクリックする。

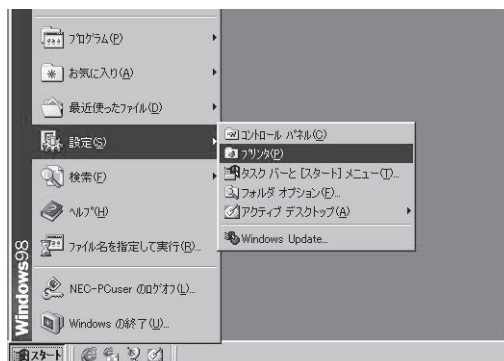


右のような[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



[スタート]ボタンを使って呼び出す

1. [スタート]ボタンをクリックし、[設定]をポイントする。次に[プリンタ]をクリックする。



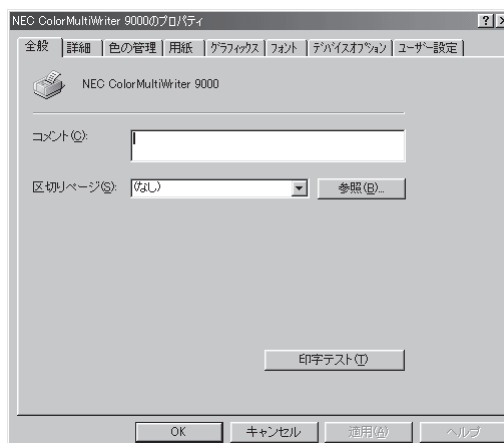
2. [NEC Color MultiWriter 9000]アイコンを右クリックする。

プリンターのアイコンが黒く反転し、メニューが表示されます。

3. [プロパティ]をクリックする。



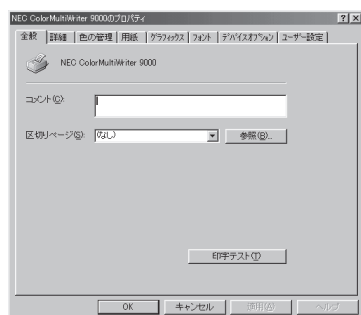
右のような[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



設定の概要

プロパティダイアログの概要をプロパティシートごとに説明します。(プロパティシート上でマウスの右ボタンをクリックするとヘルプコマンドが表示され、詳細な説明を参照することができます。)

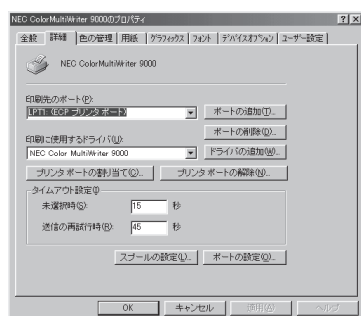
〔全般〕 シート



このプロパティシートは Windows 98 日本語版対応のプリンタドライバ共通のものです。

通常ご使用になっている上では設定の変更の必要はありません。詳しくは Windows 98 日本語版のヘルプをご覧ください。

〔詳細〕 シート



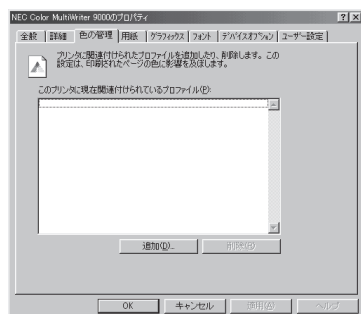
このプロパティシートは Windows 98 日本語版対応のプリンタドライバ共通のものです。

通常ご使用になっている上では設定の変更の必要はありません。詳しくは Windows 98 日本語版のヘルプをご覧ください。

✓ チェック

タイムアウト設定の時間が短いと、複雑なデータやアプリケーションによっては、印刷データ送信を中止することがあります。その場合には、タイムアウト設定の時間を長くしてください。

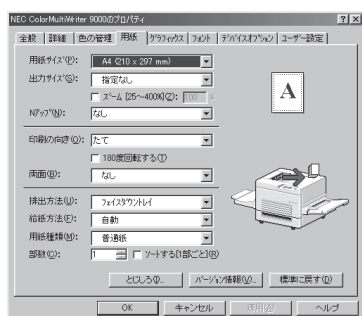
〔色の管理〕 シート



このプロパティシートは Windows 98 日本語版対応のプリンタドライバ共通のものです。

詳しくは Windows 98 日本語版のヘルプをご覧ください。

[用紙] シート



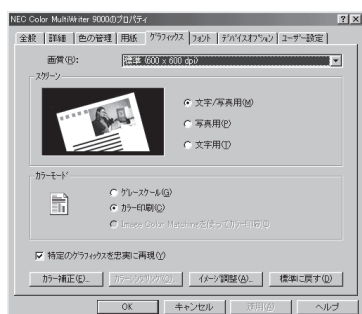
このプロパティシートは用紙に関する以下の設定を行います。

- 用紙サイズ
- 出力サイズ
- スーム
- N アップ
- 印刷の向き
- 180 度回転する
- 両面 *
- 排出方法
- 給紙方法
- 用紙種類
- 部数
- ソートする

* 本プリンターでは使用できません。

各項目の詳細な説明や設定方法については、このシートの [ヘルプ] ボタンをクリックして表示されるヘルプを参照してください。

[グラフィックス] シート

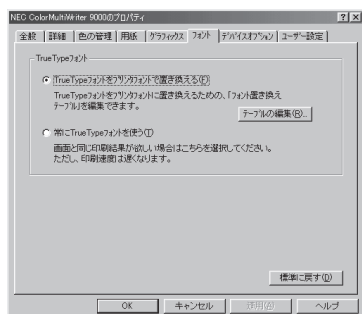


このプロパティシートは印刷画質、グラフィックス、カラーデータに対するプリンターの処理の設定を行うものです。以下の設定が可能です。

- 画質
- スクリーン
- カラーモード
- 特定のグラフィックスを忠実に再現
- カラー補正
- イメージ調整

各項目の詳細な説明や設定方法については、このシートの [ヘルプ] ボタンをクリックして表示されるヘルプを参照してください。

[フォント] シート



このプロパティシートはフォントに関する以下の設定を行うものです。

- TrueType フォントの置き換え方法
- テーブルの編集

各項目の詳細な説明や設定方法については、このシートの [ヘルプ] ボタンをクリックして表示されるヘルプを参照してください。

[デバイスオプション] シート



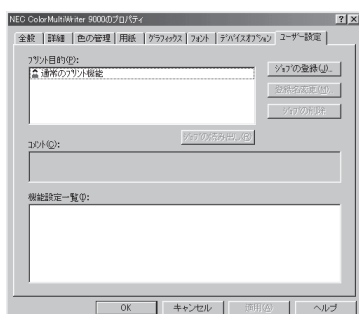
このプロパティシートはプリンター特有の項目に関する以下の設定を行うものです。

- バナーシート
- タイムアウト
- メモリ不足時には画質を落とす
- プリントメモリ
- トナーセーブ
- 両面ユニット*
- スムージング
- トレイモジュール
- 画像を圧縮して転送
- 特A3トレイ保有
- ページプロテスト

* 本プリンターでは使用できません。

各項目の詳細な説明や設定方法については、このシートの [ヘルプ] ボタンをクリックして表示されるヘルプを参照してください。

[ユーザー設定] シート



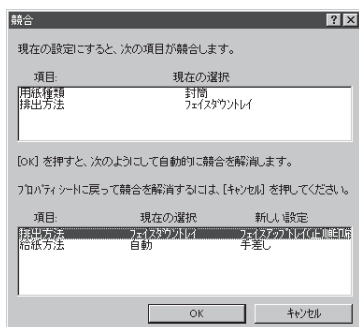
このプロパティシートでは、プリンタドライバで設定した内容を登録することができます。登録した情報はユーザー定義ジョブとして認識され、2度目以降に印刷する場合に、ドライバーの各設定項目を指定し直さなくてもすむようになります。

次の項目を設定することができます。

- プリント目的
- コメント
- 機能設定一覧
- ジョブの読み出し
- ジョブの登録
- 登録名変更
- ジョブの削除

各項目の詳細な説明や設定方法については、このシートの [ヘルプ] ボタンをクリックして表示されるヘルプを参照してください。

競合ダイアログボックス



プリンタドライバで設定した項目に矛盾が生じた場合は、選択項目の左に禁則マークが表示されます。この禁則マークが表示された項目を選択すると、[競合]ダイアログボックスが表示されます。

[競合]ダイアログボックスには競合が発生したプリント項目の条件と競合を解消するための方法が表示されます。表示されている方法で競合を解決する場合は、[OK]ボタンをクリックします。

Windows 95の場合

印刷の詳細設定は[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスで行います。[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスは以下のような8枚のプロパティシートから構成されています。



- [全般]シート
- [詳細]シート
- [共有]シート
- [用紙]シート
- [グラフィックス]シート
- [フォント]シート
- [デバイスオプション]シート
- [ユーザー設定]シート

プロパティダイアログボックスの開き方

[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスを呼び出す方法は主に次の2通りあります。

- アプリケーションのメニューから呼び出す方法

一般的に[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスはこの方法で呼び出しますが、この場合ダイアログボックスの設定はそのアプリケーションでのみ有効となります。また、用紙の設定の項目などが表示できないことがあります。

- デスクトップ上の[スタート]ボタンを使って呼び出す方法

この方法で[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスを開くと、設定はすべてのアプリケーションに有効となります。

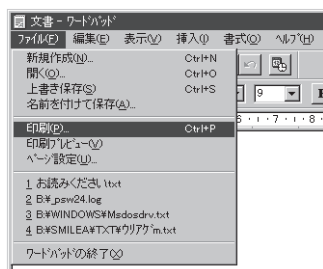
アプリケーションから呼び出す

Windowsのアプリケーションから[プロパティ]ダイアログボックスを呼び出す場合、[印刷]コマンドか[プリンタの設定]コマンドを使います。このコマンドはたいてい[ファイル]メニューの中にありますが、メニューの構成はアプリケーションによって違います。詳しくはアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

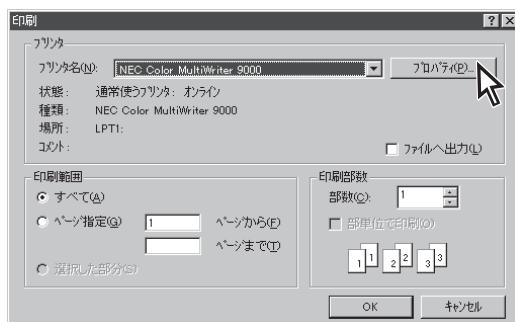
ここではWindows 95に付属されている日本語ワードプロセッサ「ワードパッド」を例にとって説明します。任意のワードパッド文書を表示させて次の手順を確認してください。

1. [ファイル]メニューの[印刷]をクリックする。

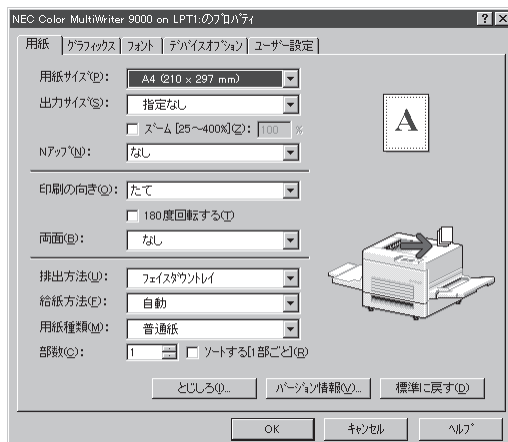
[印刷]ダイアログボックスが開きます。



2. [プロパティ]ボタンをクリックする。

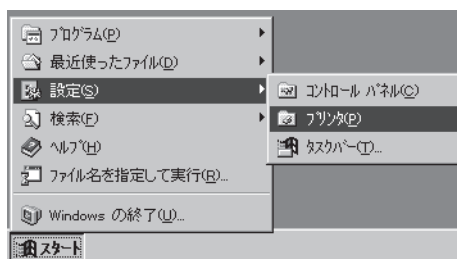


右のような[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



[スタート]ボタンを使って呼び出す

1. [スタート]ボタンをクリックし、[設定]をポイントする。次に[プリンタ]をクリックする。



2. [Color MultiWriter 9000]アイコンを右クリックする。

プリンターのアイコンが黒く反転し、メニューが表示されます。

3. [プロパティ]をクリックする。



右のような[プロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



設定の概要

プロパティダイアログの概要をプロパティシートごとに説明します。(プロパティシート上でマウスの右ボタンをクリックするとヘルプコマンドが表示され、詳細な説明を参照することができます。)

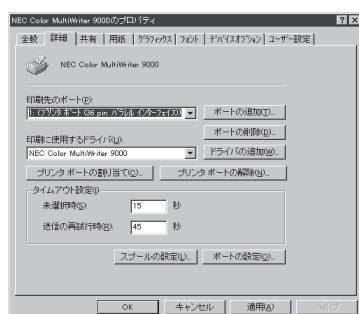
〔全般〕 シート



このプロパティシートは Windows 95 日本語版対応のプリンタドライバ共通のものです。

通常ご使用になっている上では設定の変更の必要はありません。詳しくは Windows 95 日本語版のヘルプをご覧ください。

〔詳細〕 シート



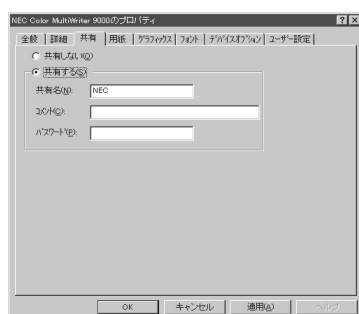
このプロパティシートは Windows 95 日本語版対応のプリンタドライバ共通のものです。

通常ご使用になっている上では設定の変更の必要はありません。詳しくは Windows 95 日本語版のヘルプをご覧ください。

✓ チェック

タイムアウト設定の時間が短いと、複雑なデータやアプリケーションによっては、印刷データ送信を中止することがあります。その場合には、タイムアウト設定の時間を長くしてください。

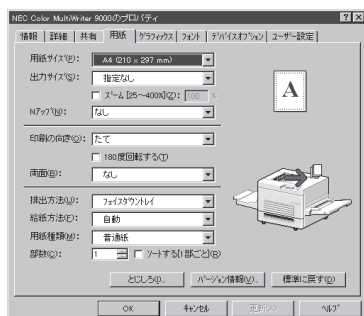
〔共有〕 シート



このプロパティシートは Windows 95 日本語版対応のプリンタドライバ共通のものです。

このプロパティシートは Windows 95 対応のプリンタをネットワークで使用しているときのみ表示されます。プリンタを共有するときの設定を行うシートです。詳しくは Windows 95 日本語版のヘルプをご覧ください。

[用紙] シート



このプロパティシートは以下の用紙に関する設定を行います。

- 用紙サイズ
- 出力サイズ
- ズーム
- N アップ
- 印刷の向き
- 180 度回転する
- 両面 *
- 排出方法
- 給紙方法
- 用紙種類
- 部数
- ソートする

* 本プリンターでは使用できません。

各項目の詳細な説明や設定方法については、このシートの [ヘルプ] ボタンをクリックして表示されるヘルプを参照してください。

[グラフィックス] シート

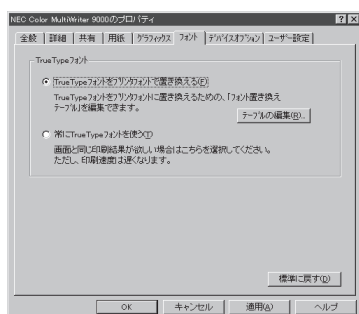


このプロパティシートは印刷画質、グラフィックス、カラーデータに対するプリンターの処理の設定を行うものです。以下の設定が可能です。

- 画質
- スクリーン
- カラーモード
- 特定のグラフィックスを忠実に再現
- カラー補正
- イメージ調整

各項目の詳細な説明や設定方法については、このシートの [ヘルプ] ボタンをクリックして表示されるヘルプを参照してください。

[フォント] シート

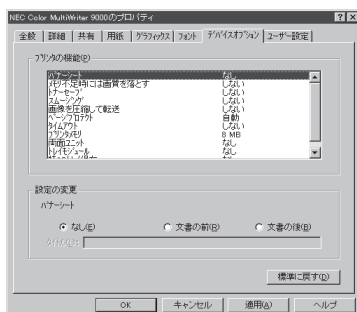


このプロパティシートはフォントに関する以下の設定を行うものです。

- TrueType フォントの置き換え方法
- テーブルの編集

各項目の詳細な説明や設定方法については、このシートの [ヘルプ] ボタンをクリックして表示されるヘルプを参照してください。

[デバイスオプション] シート



このプロパティシートはプリンター特有の項目に関する以下の設定を行うものです。

- バナーシート
- タイムアウト
- メモリ不足時には画質を落とす
- プリントメモリ
- トナーセーブ
- 両面ユニット*
- スムージング
- トレイモジュール
- 画質を圧縮して転送
- 特 A3 トレイ保持
- ページプロテクト

* 本プリンターでは使用できません。

各項目の詳細な説明や設定方法については、このシートの [ヘルプ] ボタンをクリックして表示されるヘルプを参照してください。

[ユーザー設定] シート

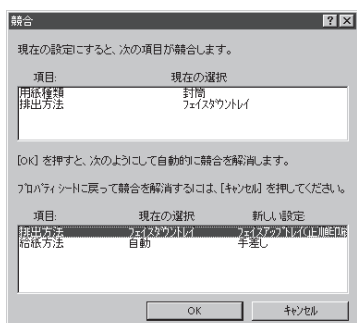


このプロパティシートでは、プリンタドライバで設定した内容を登録することができます。登録した情報はユーザー定義ジョブとして認識され、2度目以降に印刷する場合に、ドライバーの各設定項目を指定しなくてもすむようになります。次の項目を設定することができます。

- プリント目的
- コメント
- 機能設定一覧
- ジョブの読み出し
- ジョブの登録
- 登録名変更
- ジョブの削除

各項目の詳細な説明や設定方法については、このシートの [ヘルプ] ボタンをクリックして表示されるヘルプを参照してください。

競合ダイアログボックス



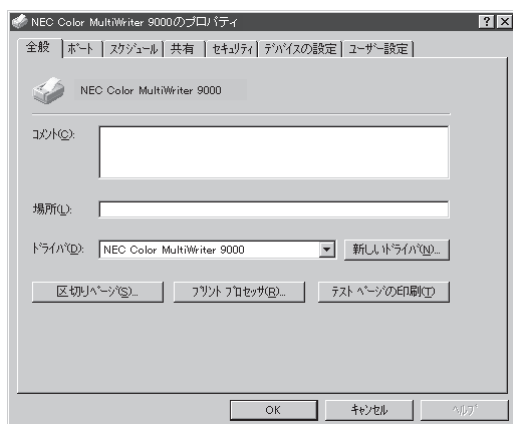
プリンタドライバで設定した項目に矛盾が生じた場合は、選択項目の左に禁則マークが表示されます。この禁則マークが表示された項目を選択すると、[競合]ダイアログボックスが表示されます。[競合]ダイアログボックスには競合が発生したプリント項目の条件と競合を解消するための方法が表示されます。表示されている方法で競合を解決する場合は、[OK]ボタンをクリックします。

Windows NT 4.0の場合

印刷の詳細は次の2つの[プロパティ]ダイアログボックスで行います。

[デバイスプロパティ]ダイアログボックス

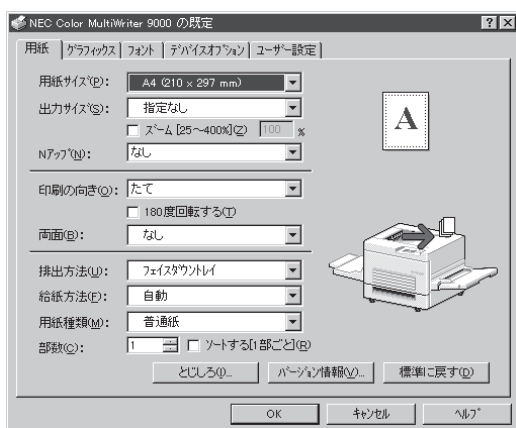
プリンタの物理的な設定をするプロパティダイアログボックスです。次の7枚のプロパティシートからなります。このダイアログボックスはアプリケーションからは表示されません。



- [全般]シート
- [ポート]シート
- [スケジュール]シート
- [共有]シート
- [セキュリティ]シート
- [デバイスの設定]シート
- [ユーザー設定]シート

[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックス

印刷の詳細な設定をするダイアログボックスです。次の5枚のプロパティシートからなります。



- [用紙]シート
- [グラフィックス]シート
- [フォント]シート
- [デバイスオプション]シート
- [ユーザー設定]シート

ダイアログボックスの開き方

プリンタのプロパティダイアログボックスを呼び出す方法は次の2通りあります。

- アプリケーションのメニューから呼び出す方法

一般的に[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスはこの方法で呼び出しますが、この場合ダイアログボックスの設定はそのアプリケーションでのみ有効となります。また、用紙の設定の項目などが表示できないことがあります。

- デスクトップ上の[スタート]ボタンを使って呼び出す方法

この方法で[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスを開くと、設定はすべてのアプリケーションに有効となります。

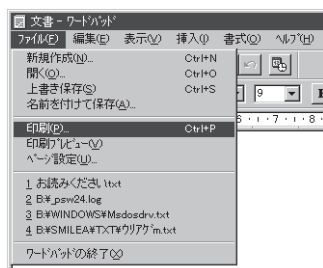
アプリケーションから呼び出す

Windowsのアプリケーションから[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスを呼び出す場合、[印刷]コマンドか[プリンタの設定]コマンドを使います。このコマンドはたいてい[ファイル]メニューの中にあります。[ファイル]メニューの構成はアプリケーションによって違います。詳しくはアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

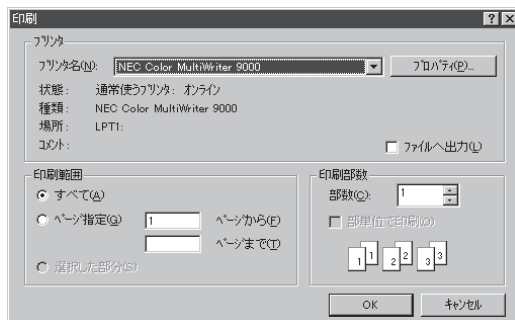
ここでは[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスを呼び出す手順をWindows NT4.0に付属されている日本語ワードプロセッサ「ワードパッド」を例にとって説明します。任意のワードパッド文書を表示させて次の手順を確認してください。

1. [ファイル]メニューの[印刷]をクリックする。

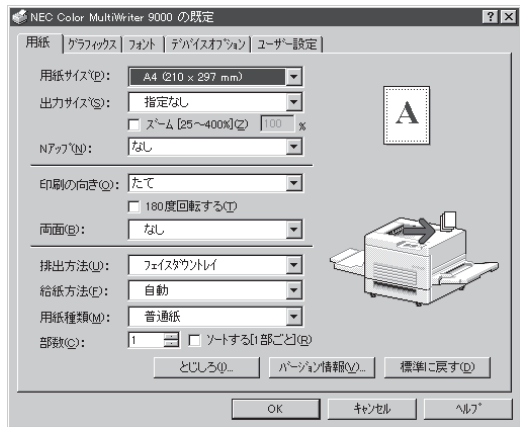
[印刷]ダイアログボックスが開きます。



2. [プロパティ]ボタンをクリックする。

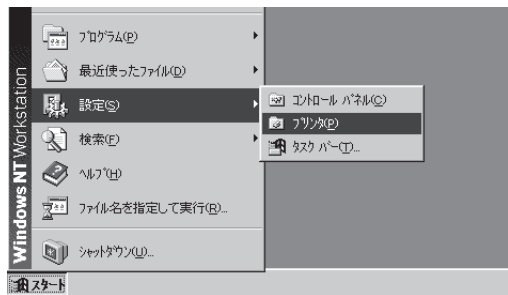


[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



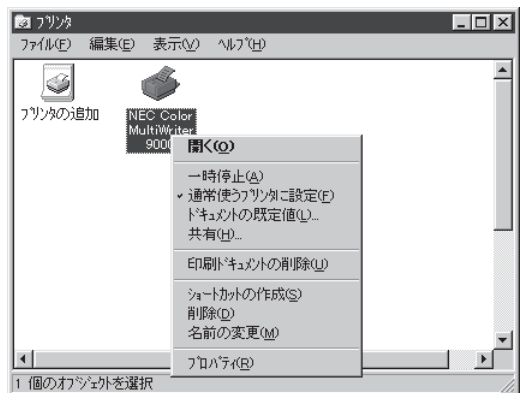
[スタート]ボタンを使って呼び出す

1. [スタート]ボタンをクリックし、[設定]をポイントする。次に[プリンタ]をクリックする。

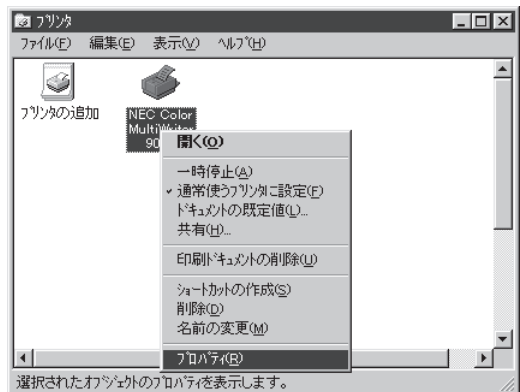


2. [NEC Color MultiWriter 9000]アイコンを右クリックする。

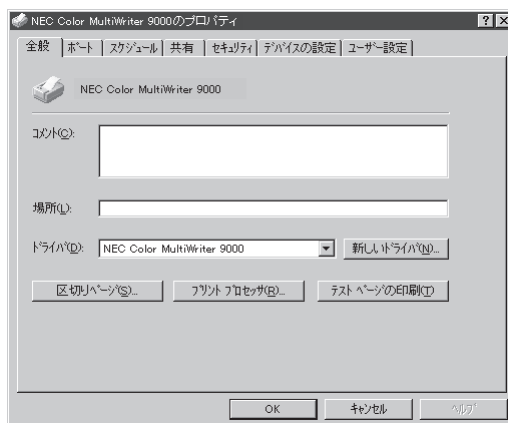
プリンターのアイコンが黒く反転し、メニューが表示されます。
このメニューから2つの[プロパティ]ダイアログが呼び出せます。



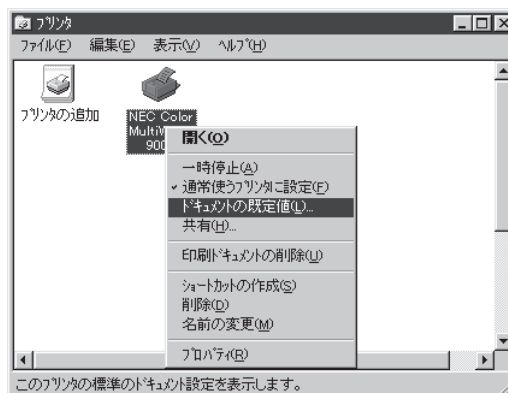
- ▶ [プロパティ]をクリックして、[デバイスプロパティ]ダイアログボックスを開く。



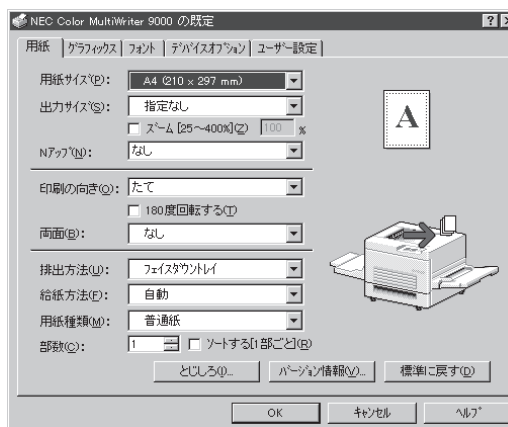
右のような[デバイスプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



- ▶ [ドキュメントの既定値]をクリックして、[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスを開く。



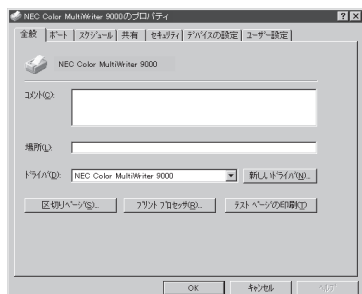
右のような[ドキュメントプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



設定の概要(デバイスプロパティ)

デバイスプロパティダイアログの概要をプロパティシートごとに説明します。(プロパティシート上でマウスの右ボタンをクリックするとヘルプコマンドが表示され、詳細な説明を参照することができます。)

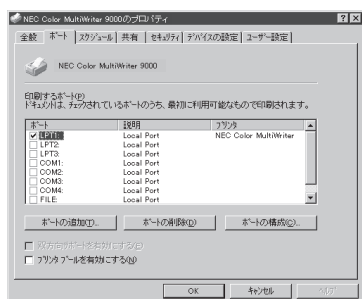
[全般] シート



このプロパティシートは Windows NT 4.0 日本語版対応のプリンタドライバ共通のものです。

通常ご使用になっている上では設定の変更は必要ありません。詳しくは Windows NT 4.0 日本語版のヘルプをご覧ください。

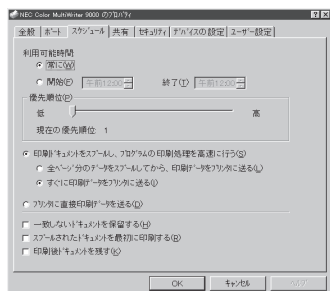
[ポート] シート



このプロパティシートは Windows NT 4.0 日本語版対応のプリンタドライバ共通のものです。

通常ご使用になっている上では設定の変更は必要ありません。詳しくは Windows NT 4.0 日本語版のヘルプをご覧ください。

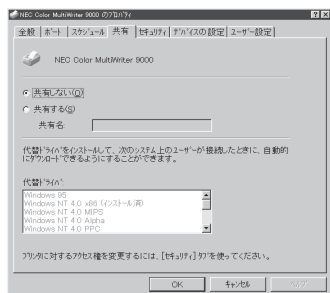
[スケジュール] シート



このプロパティシートは Windows NT 4.0 日本語版対応のプリンタドライバ共通のものです。

通常ご使用になっている上では設定の変更は必要ありません。詳しくは Windows NT 4.0 日本語版のヘルプをご覧ください。

[共有] シート



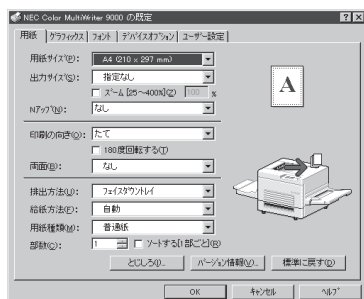
このプロパティシートは Windows NT 4.0 日本語版対応のプリンタドライバ共通のものです。

通常ご使用になっている上では設定の変更は必要ありません。詳しくは Windows NT 4.0 日本語版のヘルプをご覧ください。

設定の概要(ドキュメントプロパティ)

ドキュメントプロパティダイアログの概要をプロパティシートごとに説明します。(プロパティシート上でマウスの右ボタンをクリックするとヘルプコマンドが表示され、詳細な説明を参照することができます。)

〔用紙〕 シート



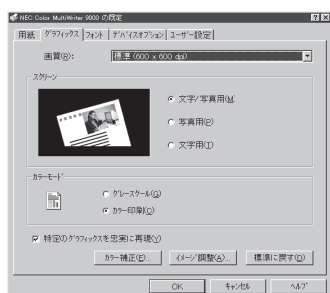
このプロパティシートは以下の用紙に関する設定を行います。

- 用紙サイズ
- 出力サイズ
- ズーム
- N アップ
- 印刷の向き
- 180 度回転する
- 両面*
- 排出方法
- 給紙方法
- 用紙種類
- 部数
- ソートする

* 本プリンターでは使用できません。

各項目の詳細な説明や設定方法については、このシートの〔ヘルプ〕ボタンをクリックして表示されるヘルプを参照してください。

〔グラフィックス〕 シート

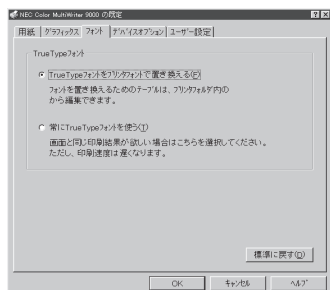


このプロパティシートは印刷画質、グラフィックス、カラーデータに対するプリンターの処理の設定を行うものです。以下の設定が可能です。

- 画質
- スクリーン
- カラーモード
- 特定のグラフィックスを忠実に再現
- カラー補正
- イメージ調整

各項目の詳細な説明や設定方法については、このシートの〔ヘルプ〕ボタンをクリックして表示されるヘルプを参照してください。

〔フォント〕 シート

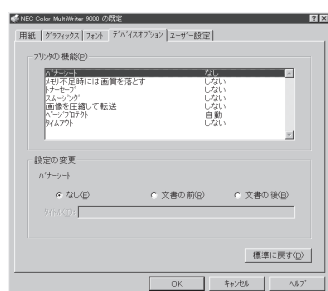


このプロパティシートはフォントに関する以下の設定を行うものです。

- TrueType フォントの置き換え方法

各項目の詳細な説明や設定方法については、このシートの〔ヘルプ〕ボタンをクリックして表示されるヘルプを参照してください。

〔デバイスオプション〕 シート

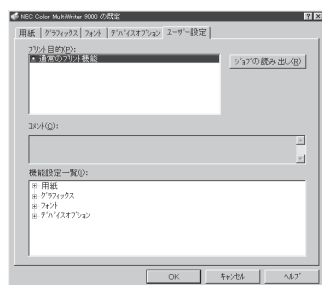


このプロパティシートでは、プリンタジョブに関する各種の設定について設定することができます。

- バナーシート
- メモリ不足時には画質を落とす
- トナーセーブ
- スムージング
- 画質を圧縮して転送
- ページプロテクト
- タイムアウト

各項目の詳細な説明や設定方法については、このシートの〔ヘルプ〕ボタンをクリックして表示されるヘルプを参照してください。

〔ユーザー設定〕 シート



このプロパティシートでは、すでに登録してあるユーザー定義ジョブを読み出すことにより、ドライバーの各設定項目の指定が省略できます。また、読み出したユーザー定義ジョブについて以下の項目を参照することができます。

- プリント目的
- コメント
- 印刷設定一覧

各項目の詳細な説明や設定方法については、このシートの〔ヘルプ〕ボタンをクリックして表示されるヘルプを参照してください。

定形外用紙サイズの設定

Color MultiWriter 9000は特A3、A3、B4、A4、B5、A5、レターサイズ、リーガルサイズ、レジャーサイズ、ハガキなど定形の用紙サイズとは別の用紙サイズ(定形外用紙)を設定し、印刷することができます。

定形外用紙としてのサイズは[プリンタのプロパティ]ダイアログボックスの[用紙]シートで[ユーザー定義]サイズとして指定します。

重要

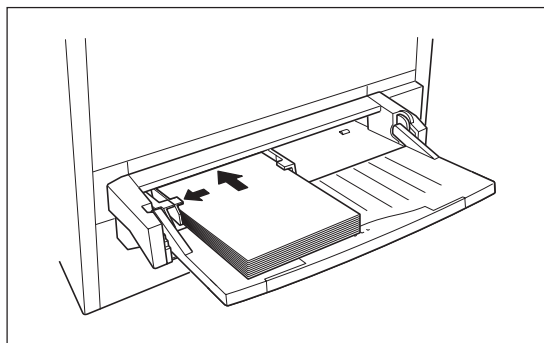
- 定形外用紙は手差しトレイからのみ給紙できます。
- アプリケーションソフトウェアで任意の用紙サイズを指定できても定形外用紙の印刷が行えないことがあります。また対応可能な用紙の厚み(連量)は定形紙に比べて扱える範囲が狭くなる場合があります。定形外用紙を使用する場合は、事前に十分な試し印刷をして印刷動作を確認する事を強くお勧めします。
- 用紙の形状が長方形以外の不規則な形状の用紙、裁断角度が直角でない用紙は正常な給紙ができません。
- 用紙の紙質、繊維目方向、ブレ印刷、ホールパンチ、ミシン目等により正常に印刷されない場合があります。
- 用紙の種類、繊維目方向によっては印刷後大きくカールするものがあります。
- 印刷された用紙が正常にスタックされない場合があります。この場合はそのつど用紙を取り除いてください。
- プリンタドライバで[ユーザー定義]に設定してあれば、プリンターのメニューモードでの設定は不要です。

Windows 95/98の場合

次の手順で定形外用紙に印刷します。

1. 手差しトレイに定形外用紙をセットする。

用紙のサイズを確認しておいてください。

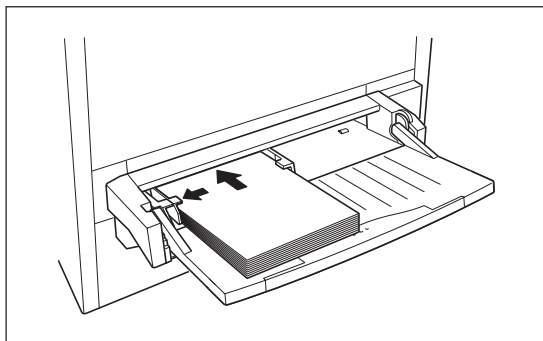


Windows NT 4.0の場合

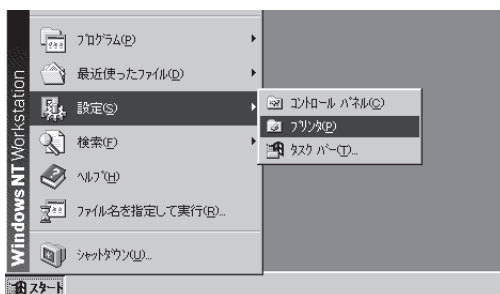
次の手順で定形外用紙に印刷します。

1. 手差しトレイに定形外用紙をセットする。

用紙のサイズを確認しておいてください。



2. [スタート]ボタンをクリックし、[設定]をポイントする。次に[プリンタ]をクリックする。



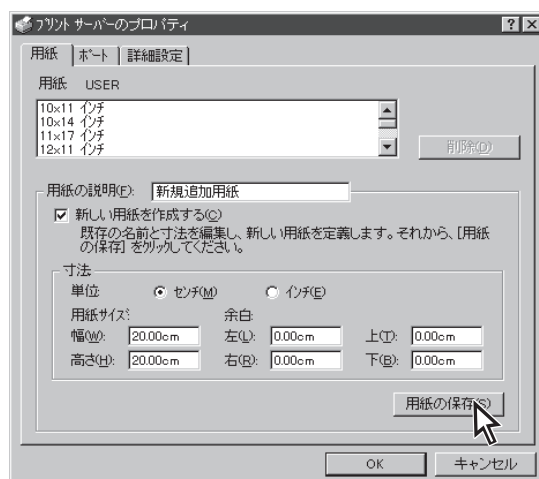
3. プリンタのアイコン以外の場所を右クリックする。



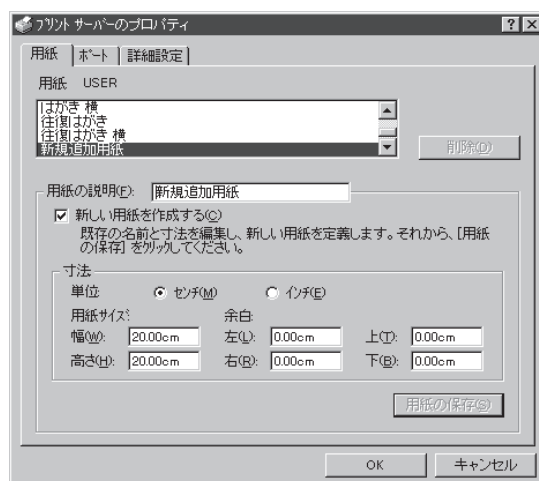
4. [サーバーのプロパティ]をクリックして[サーバーのプロパティ]ダイアログボックスを開く。



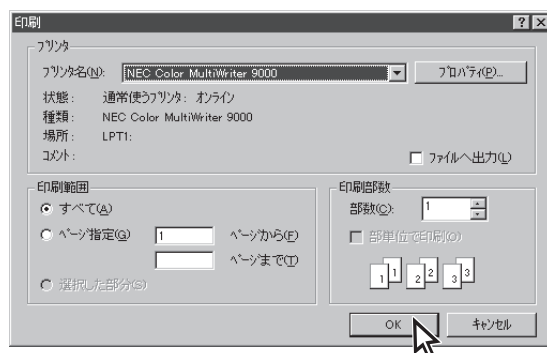
5. [新しい用紙を作成する]をチェックして、任意の用紙名、サイズを入力し、[用紙の保存]ボタンをクリックする。



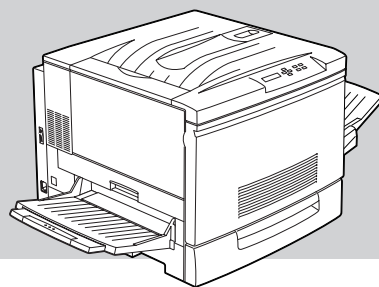
6. リストに新規作成した用紙名が追加されたのを確認して[OK]ボタンをクリックする。



7. [印刷]ダイアログボックスで印刷範囲、印刷部数を指定して[OK]ボタンをクリックする。

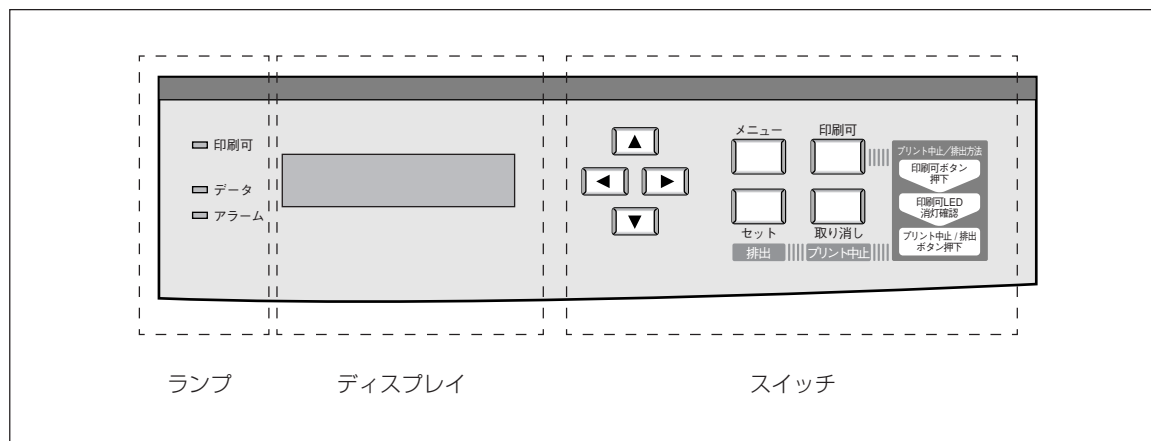


3章 操作パネル について



操作パネルはユーザーがプリンターの状態を見たり、設定を行ったりするためのものです。

ここでは操作パネル上の「ディスプレイ」および「ランプ」の表示の意味と、「スイッチ」の使い方について説明します。



操作パネル

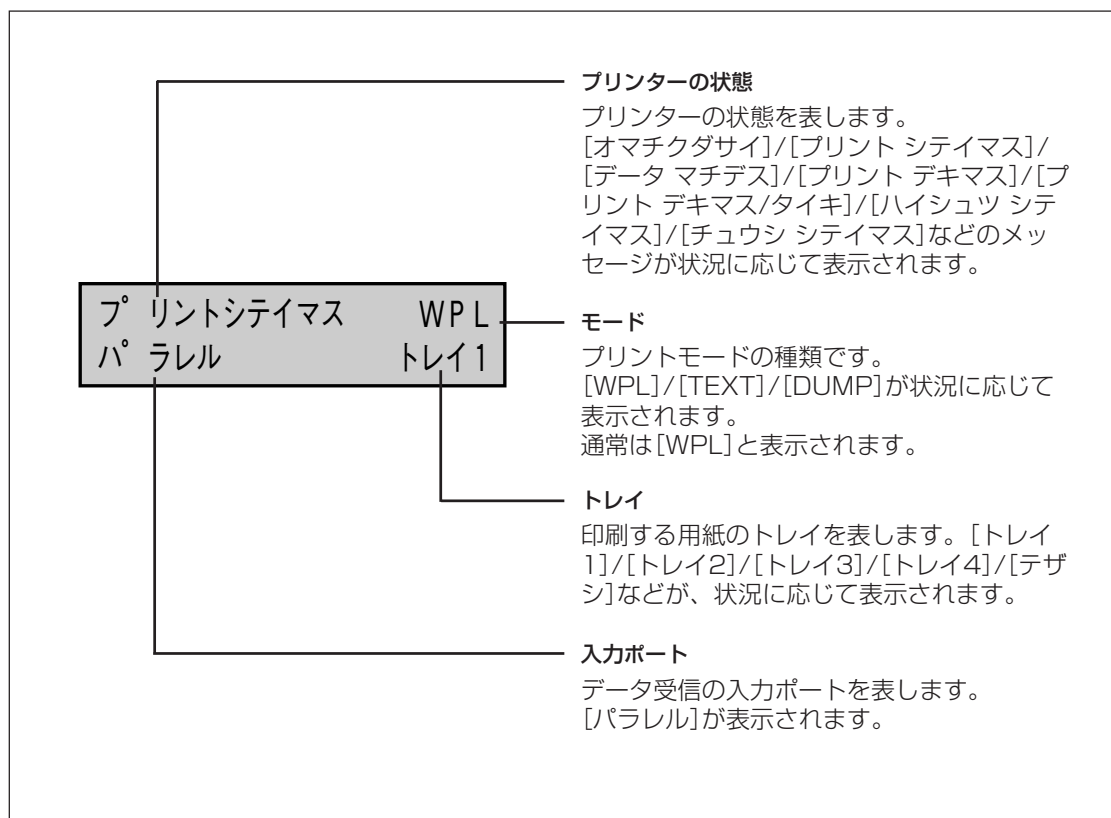
操作パネル

ディスプレイ

16桁×2行の液晶ディスプレイです。英数字とカナで、プリンターの状態や操作に関する情報を表示します。

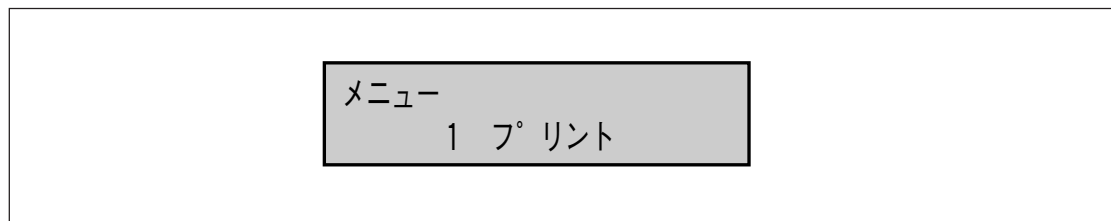
印刷時のディスプレイ

印刷しているときやデータを待っている状態での画面です。



メニューモード時のディスプレイ

プリンターに関するさまざまな項目を設定する画面です。メニューモードについては、「メニューモード」(90ページ)をご覧ください。



その他の表示内容については本書「アラーム表示が出ているときは」(155～157ページ)あるいは「メニューツリー」(92～96ページ)をご覧ください。

ランプ

ランプは、プリンターの状態を点灯、点滅、消灯で表示します。

□ 印刷可

印刷可ランプ

緑色のランプで、データの処理状況を表します。

- <点灯> データの印刷が可能なことを表します。
- <消灯> データの印刷が不可能なことを表します。

□ データ

データランプ

緑色のランプで、印刷の処理状況を表します。

- <点灯> 印刷処理中でデータを受信していないことを表します。また、排出/中止処理中にも点灯します。
- <点滅> 印刷処理中でデータを受信していることを表します。
- <消灯> 印刷処理を行っていないことを表します。

□ アラーム

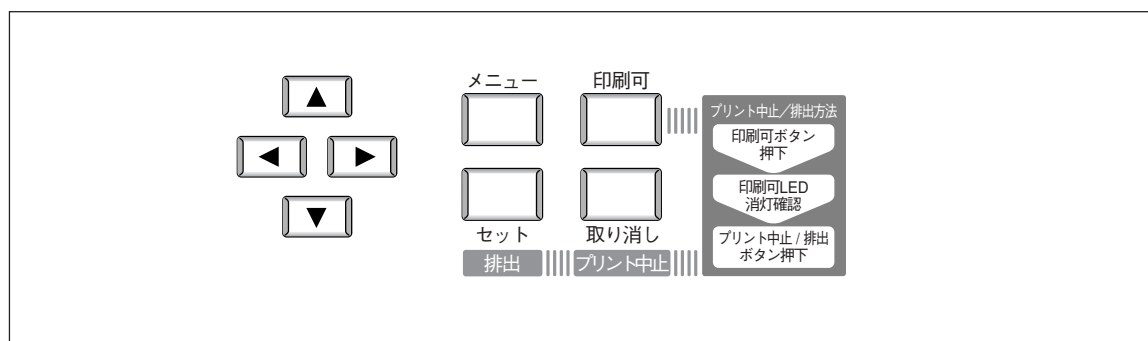
アラームランプ

赤色のランプで、プリンターの異常を表します。

- <点灯> 紙づまりなど、お客様自身で対処可能なエラーが発生していることを表します。
- <点滅> お客様自身では対処できないエラーが発生していることを表します。プリンターの電源をいったんOFFにした後、もう1度ONにしてください。それでも点滅したままの場合は、販売店もしくは、添付の「NEC サービス網一覧表」に記載のサービス窓口までご連絡ください。
- <消灯> プリンターが正常に動いていることを表します。

スイッチ

プリンターの操作パネルには8つのスイッチがあります。



スイッチ



[印刷可]スイッチ

スイッチを押すごとにデータを受信できる状態(セレクト状態、印刷可ランプ緑点灯)と受信できない状態(ディセレクト状態、印刷可ランプ消灯)を交互に切り替えます。セレクト状態は印刷を行うとき、ディセレクト状態は印刷を中止したりメニューモードに入ったりするときの状態です。



[取り消し/プリント中止]スイッチ

● 取り消し

メニューモードのときに、このスイッチを押すと、表示されているメニューの階層からひとつ上の階層へ移動します。

● プリント中止

ディセレクト状態のときに、印刷を中止します。

プリント中止の手順

① データを送っているアプリケーションソフトで印刷の指示を取り消す。

② [印刷可]スイッチを押してディセレクト状態にする。

“オマチクダサイ”のメッセージが表示されます。このメッセージは、現在印刷中のデータを処理しているときに表示されます。データの大きさにより処理時間は変わります。メッセージが変わるまで、しばらくお待ちください。

③ “オフラインチュウデス”のメッセージに変わったら、[取り消し/プリント中止]スイッチを押す。

中止の処理が行われます。処理が終了すると“プリント デキマス”の表示になります。



[メニュー]スイッチ

ディセレクト状態のときに、メニューモードに入ります。メニューモードへの入り方は「メニューモード」(90ページ)をご覧ください。



[セット/排出]スイッチ

● セット

メニューモードのときに、このスイッチを押すと、表示されているメニューからひとつ下の階層のメニューに移動します。また、メニューの階層が最下層のとき、メニューモードでの候補値を確定します。

● 排出

残ったデータを強制的に実行して印刷します。

データの最後がページの途中で終了してしまうと、“ジョブタイムアウト”で設定されている時間が経過するまで次のデータ待ちとなり、ディスプレイには“データマチデス”が表示されます。強制排出は、このようなときに自動排出時間を待たず、プリンター内のデータを強制的に破棄または印刷する操作です。

プリントモードがWPLの場合は、受信済みのデータを破棄します。プリントモードがテキストの場合は、受信済みのデータを印刷排出します。

強制排出の手順

- ① [印刷可]スイッチを押してディセレクト状態にする。

“オマチクダサイ”のメッセージが表示されます。このメッセージは、現在印刷中のデータを処理しているときに表示されます。データの大きさにより処理時間は変わります。メッセージが変わるまで、しばらくお待ちください。

- ② “オフラインチュウデス”のメッセージに変わったら、[セット/排出]スイッチを押す。

残ったデータが強制排出されます。強制排出が終了すると、“プリント デキマス”の表示になります。



[▲]スイッチ

メニューモードのときに、メインメニューやサブメニュー、項目、候補値を昇順に表示します。



[◀]スイッチ

メニューモードのときに、項目や候補値内のカーソル()を左にひとつずつ移動します。



[▶]スイッチ

メニューモードのときに、項目や候補値内のカーソル()を右にひとつずつ移動します。

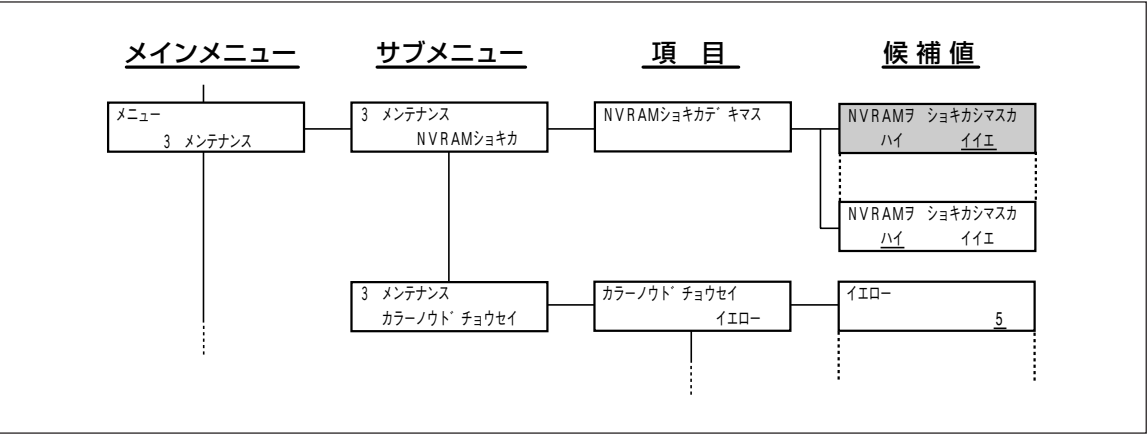


[▼]スイッチ

メニューモードのときに、メインメニューやサブメニュー、項目、候補値を降順に表示します。

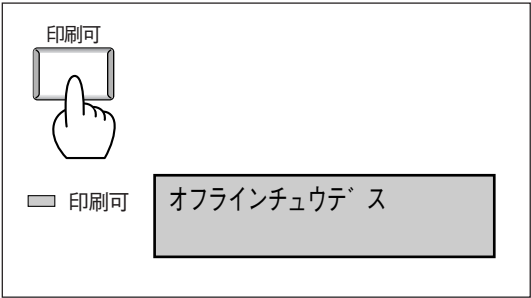
メニューモード

メニューモードでは、プリンターの操作パネル上のスイッチを使ってプリンターのさまざまな設定を変更することができます。メニューは下の例のように「メインメニュー」、「サブメニュー」、「項目」、「候補値」の4つの階層で構成されています。

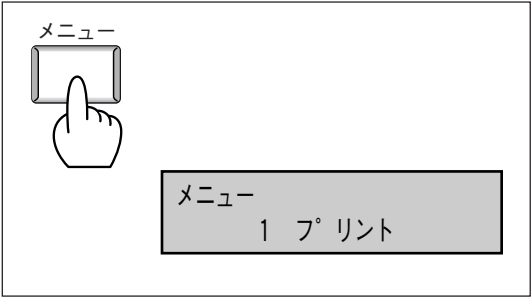


メニューモードの設定変更のしかた

1. [印刷可]スイッチを押して、ディセレクト状態にする。
- 印刷可ランプが消灯し、ディスプレイには“オフラインチュウテ ス”と表示されます。



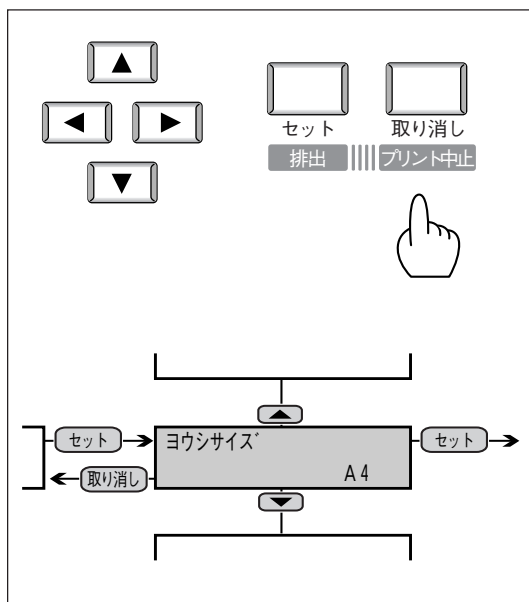
2. [メニュー]スイッチを押す。
- プリンターはメニューモードに入り、ディスプレイに“メニュー 1 プリント”と表示されます。



3. 下記のスイッチを使って、設定したいメニューの項目(あるいは候補値)へ移動する。

- [セット/排出]スイッチを押すごとに階層が下に移行します。(メインメニュー→サブメニュー→項目→候補値)
- [取り消し/プリント中止]スイッチを押すごとに階層が上に移行します。(候補値→項目→サブメニュー→メインメニュー)
- [▲]、[▼]スイッチを押すと、同じ階層の中を移行します。(項目によっては[◀]、[▶]スイッチで候補値を選択したり、カーソルを移動したりするものもあります。)

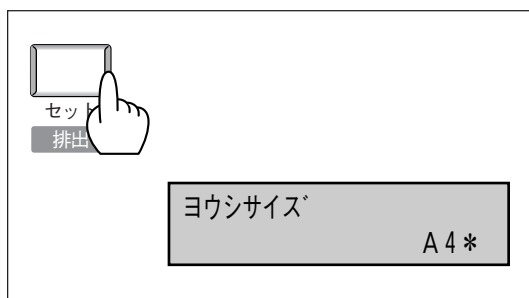
それぞれのメニューを移動する際に使用するスイッチは、メニューツリー(92～96ページ)の中で具体的に示していますので、そちらを参照してください。



4. メニューを設定する。

[セット/排出]スイッチを押すことにより、その設定を決定します。設定された値には値の右に[*]印が付きます。

ひとつのメニューを設定した後、引き続き別のメニューも設定したい場合は、3と4の手順を繰り返してください。



✓ チェック

- 一度決定した設定は、[取り消し]スイッチを押しても元に戻りません。元に戻すには、同じ項目をもう一度設定し直してください。
- [▲]、[▼]スイッチを同時に押すと工場出荷時の値に戻すことができます。
- メニューによっては[セット/排出]スイッチで設定したあと、ディスプレイにメッセージが表示されることがあります。その場合はメッセージの指示に従ってください。

5. [印刷可]スイッチを押して、メニューモードを終了する。

プリンターはセレクト状態に戻り、印刷可ランプが点灯し、ディスプレイは通常表示に戻ります。

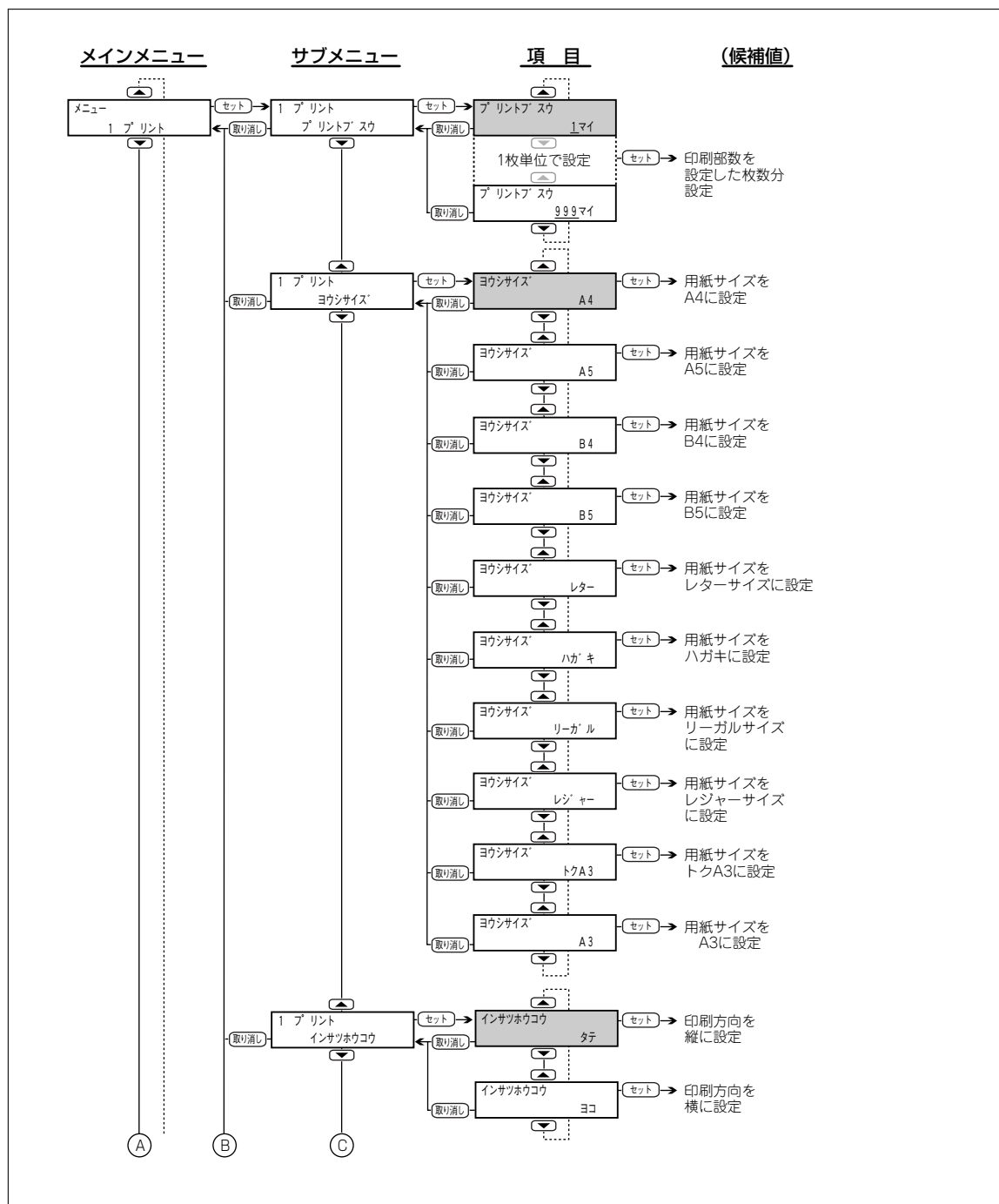


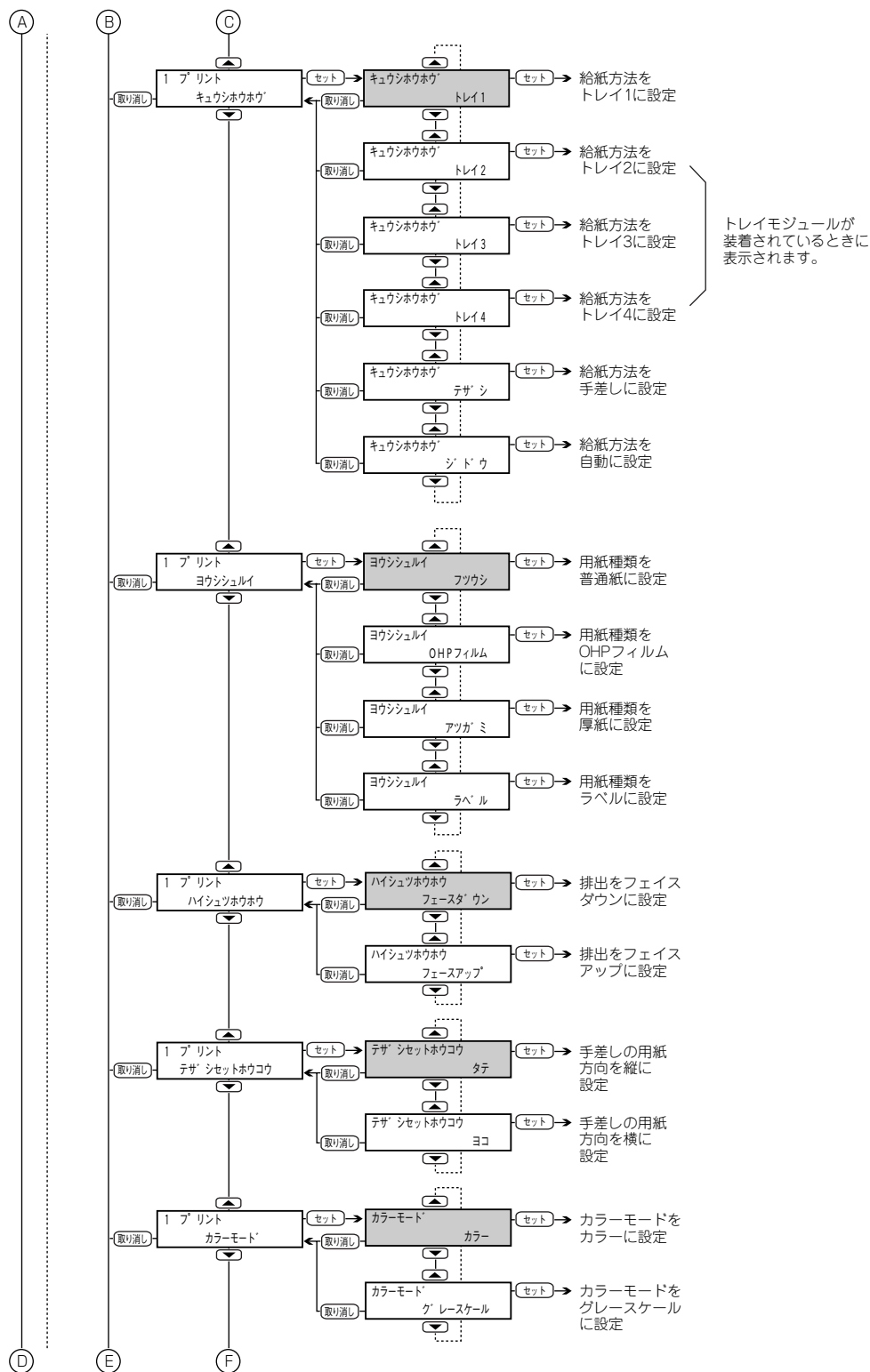
✓ チェック

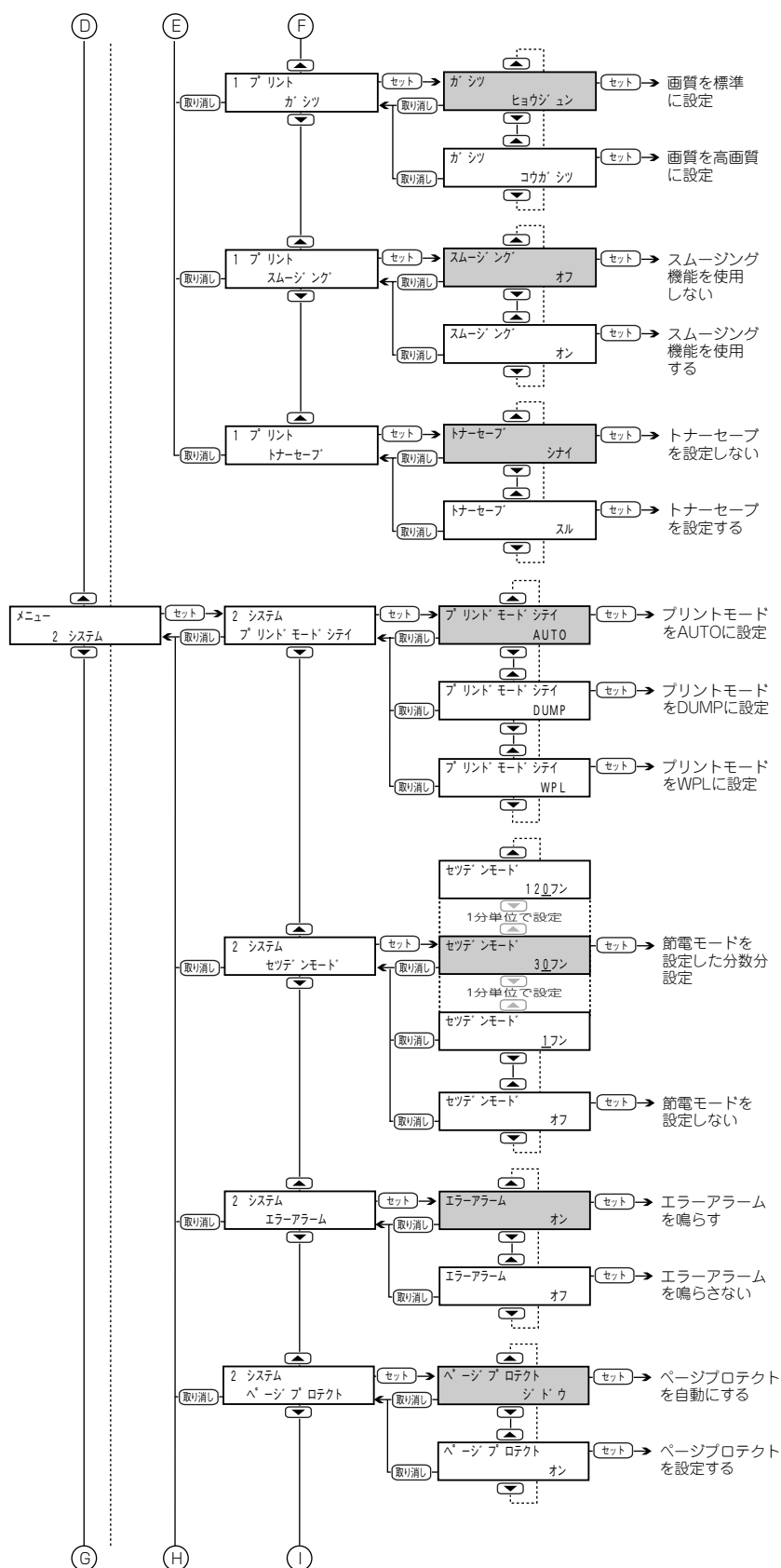
- メニューモードに入るとプリンターはディセレクト状態になり、印刷が不可能な状態になります。
- 印刷中にメニューモードに入った場合、“4 パラレル”、“5 プリントユーティリティ”の設定はできません。これらのメニューはディスプレイに“プリント デキマス”と表示されている状態で設定してください。

メニューツリー

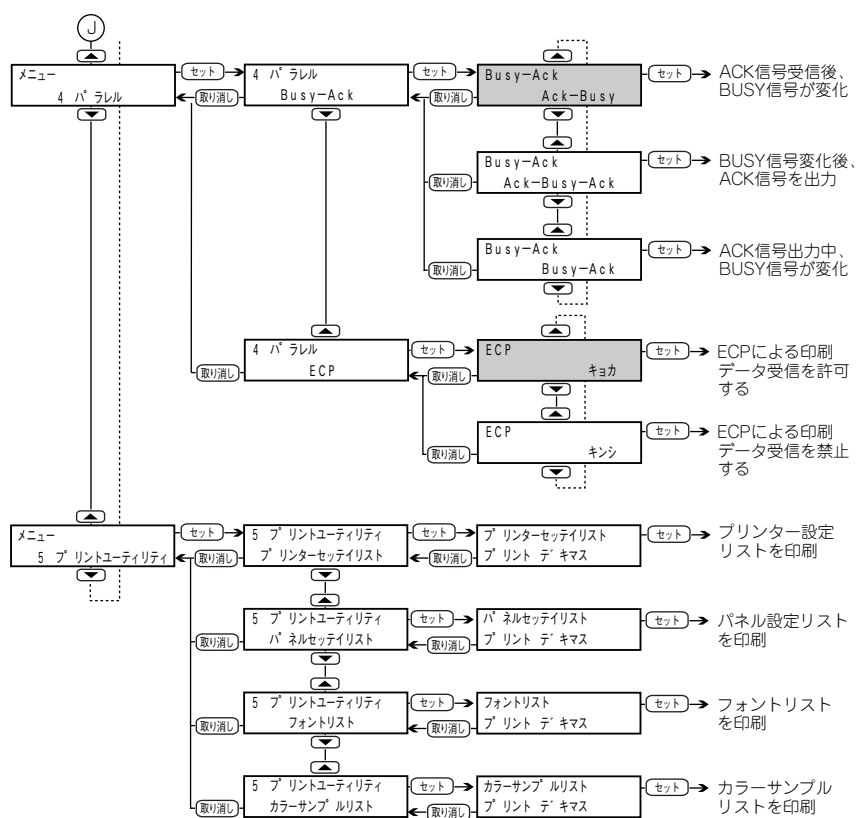
次にメニューモードを図式的に表したメニューツリーを示します。図中のグレイの項目は工場設定値です。









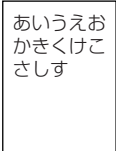
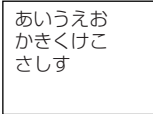


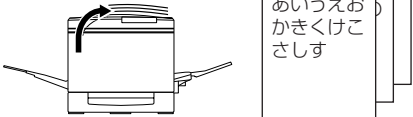
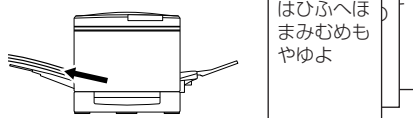
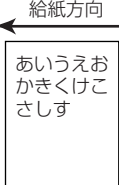
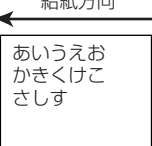
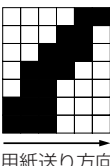
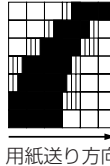
メニューモード設定項目一覧

メニューモードで設定できる項目の一覧とそれらの説明を各メインメニュー別の表で示します。(表中の太字は初期値です。)

1. プリント

給紙、排紙、画質に関する設定を行うためのメニューです。*印のメニューについては禁則条件があります。(禁則条件については99ページをご覧ください。)

サブメニュー	項 目	項目の説明	備 考
プリント部数	1~999枚 (初期値は1)	1枚単位で設定します。	—
用紙サイズ*	A4	A4サイズ (297X210mm) に設定します。	—
	A5	A5サイズ (210X149mm) に設定します。	
	B4	B4サイズ (364X257mm) に設定します。	
	B5	B5サイズ (257X182mm) に設定します。	
	レター	レターサイズ (279.4X215.9mm/ 11X8.5inch) に設定します。	
	ハガキ	はがきサイズ (148X100mm) に設定します。	
	リーガル	リーガルサイズ (355.6X215.9mm/ 14X8.5inch) に設定します。	
	レジャー	レジャーサイズ (431.8X279.4mm /17X11inch) に設定します。	
	特A3	特A3サイズ (幅:330mmX長さ457mm) に設定します。	
	A3	A3サイズ (420X297mm) に設定します。	
印刷方向	縦	用紙を縦長に使用して印刷します。 	ここで設定する用紙の方向は、トレイ内の用紙のセットの方向には影響しません。
	横	用紙を横長に使用して印刷します。 	
給紙方法*	トレイ1	用紙トレイ1から給紙します。	「トレイ2」、「トレイ3」、「トレイ4」はトレイモジュールが装着されているときに表示されます。
	トレイ2	用紙トレイ2から給紙します。	
	トレイ3	用紙トレイ3から給紙します。	
	トレイ4	用紙トレイ4から給紙します。	
	手差し	手差しトレイから給紙します。	手差しトレイには「用紙サイズ」で設定したサイズの用紙をセットしてください。
	自動	「用紙サイズ」で設定した用紙がセットされている用紙トレイから自動給紙します。ただし、手差しトレイは自動給紙の対象になりません。	—

サブメニュー	項 目	項目の説明	備 考
用紙種類*	普通紙	普通紙に印刷します。	—
	OHPフィルム	OHPフィルムに印刷します。	
	厚紙	厚紙に印刷します。	
	ラベル	ラベル用紙に印刷します。	
排出方法*	フェイスダウン	印刷面を下にして出力します。 	下記の場合は「フェイスダウン」を選択できません。 ●用紙種類メニューで「OHPフィルム」「アツガミ」または「ラベル」を選択した場合 ●用紙サイズメニューで「A5」または「ハガキ」を選択した場合
	フェイスアップ	印刷面を上にして出力します。 	
手差しセット方向*	縦	用紙を縦方向にセットして印刷します。 	—
	横	用紙を横方向にセットして印刷します。 	
カラーモード	カラー	カラーで印刷します。	—
	グレースケール	グレースケールで印刷します。	
画質	標準	600X600dpiで印刷します。	—
	高画質	1200X600dpiで印刷します。	
スムージング	オフ	スムージング機能を使用しないで印刷します。 	スムージングとは、文字や図形の輪郭を滑らかにして、より高品質なプリント結果を得られるようにする機能です。
	オン	スムージング機能を使用して印刷します。ただし、画質が「コウガシツ」に設定されている場合は機能しません。 	
トナーセーブ	しない	トナーセーブ機能を使用しません。	—
	する	トナーセーブ機能を使用して印刷します。印刷時に消費するトナーの量を節約することができますが、画質が低下します。	

禁則条件について

プリントメニューでは、プリントメニューの組み合わせによって設定できるものとできないものがあります。このことを「禁則条件」と呼びます。禁則条件は次の表のとおりです。同時に設定できる項目は○、できない項目は×で示します。なお、特A3用紙は、手差しトレイ以外から給紙する場合は、オプションの特A3トレイが必要です。

プリントメニュー		用紙種類				給紙方法				排出方法		手差しセット方向	
サブメニュー	項目	普通紙	厚紙	OHP	ラベル	AUTO	トレイ1	トレイ2~4	手差し	フェイスアップ	フェイスダウン	縦	横
用紙サイズ	A5	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	○	×
	B5	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×
	A4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	B4	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○
	A3	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○
	レター	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	リーガル	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○
	レジャー	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○
	ハガキ	○	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○
	特A3	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	×	○
用紙種類	普通紙	—				○	○	○	○	○	○	○	○
	厚紙					×	×	×	○	○	×	○	○
	OHP					×	×	×	○	○	×	○	○
	ラベル					×	×	×	○	○	×	○	○
給紙方法	AUTO	○	×	×	×	—				○	○	○	○
	トレイ1	○	×	×	×					○	○	○	○
	トレイ2~4	○	×	×	×					○	○	○	○
	手差し	○	○	○	○					○	○	○	○
排出方法	フェイスアップ	○	○	○	○	○	○	○	○	—		○	○
	フェイスダウン	○	×	×	×	○	○	○	○			○	○
手差しセット方向	縦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
	横	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

2. システム

プリントモードや節電モードの指定など、プリンター本体の基本的な動作設定を行います。

サブメニュー	項 目	項目の説明	備 考
プリント モード指定	AUTO	コンピューターから受信したデータがどの言語で記述されているかを自動判別し、データに合わせて適切な印刷出力を行います。判別の対象となる言語はWPLです。	「AUTO」指定時、コンピューターから受信したデータがプリンターに実装されていない言語であった場合、そのデータはテキストのデータとして処理されます。 また、16進ダンプ印刷で印刷される用紙のサイズは、プリントメニューの用紙サイズで設定された用紙サイズです。
	WPL	コンピューターから受信したデータをWPL言語として処理します。	
	DUMP	コンピューターから送信されたデータの内容を確認するため、印刷データを16進表記形式で印刷します。この操作を16進ダンプ印刷といいます。	
節電モード	1～120分 (初期値は30分)	1分から120分の間で1分単位で設定します。 たとえば「25分」に設定した場合は、印刷処理終了後、25分間プリンターが使用されないと節電状態になります。	節電状態に移行した場合、データを受信してから印刷の開始までに若干時間がかかります。 また、節電状態は以下のときに解除されます。 ●印刷データを受け付けるとき ●プリントユーティリティの各種 ●印刷を行ったとき 節電状態になると、ディスプレイに“プリントデキマス/タイキ”と表示されます。
	オフ	印刷終了後、節電状態になりません。	
エラー アラーム	オン	プリンターに異常が発生したときに警告音を鳴らします。	音量の調整はできません。
	オフ	プリンターに異常が発生しても警告音を鳴らしません。	
ページ プロテクト	自動	印刷内容に応じてページプロテクトが必要かどうかをプリンターが自動的に判断します。必要な場合はページプロテクト機能がオンになります。	コンピューターから受信したデータによっては、「オン」に設定すると、「ジドウ」に設置したときよりも印刷に若干時間がかかることがあります。
	オン	コンピューターから受信したすべてのデータに対してページプロテクト機能がオンになります。	
ジョブタイム アウト	5～300秒 (初期値は30秒)	ジョブタイムアウトの処理を行う時間を、1秒から300秒の間で、1秒単位で設定します。	テキストの場合、受信した印刷データは排出されます。
	オフ	ジョブタイムアウトの処理を行いません。	

ヒント

- ページプロテクトとは

複雑なデータを印刷する場合、印刷処理でプリンターに負荷がかかりすぎることによるオーバーランエラーが発生します。ページプロテクトを行うことで、用紙サイズ分のメモリーを前もって確保し、エラー発生を防ぐことができます。

- ジョブタイムアウトとは

印刷の処理が設定した時間を経過しても処理しない場合、その処理を強制的に終了させることができます。これをジョブタイムアウトといいます。ジョブタイムアウトが発生すると、この時点まで受信したデータをテキストの場合は排出し、WPLの場合はクリアします。

3. メンテナンス

プリンター本体のNVRAMを初期化したり、カラー濃度調整を行います。

サブメニュー	項 目	項目の説明	備 考
NVRAM 初期化	いいえ	NVRAMを初期化せず、メニューに戻ります。	NVRAMは、電源を切ってもプリンターの設定内容を保持しておくことが可能な不揮発性のメモリーです。
	はい	NVRAMの初期化を実行します。	
カラー濃度 調整	イエロー	それぞれのカラー濃度を設定します。 濃度は1～5の5段階で設定します。初期値は3です。設定値を大きくすると濃度が薄くなります。	—
	マゼンタ		
	シアン		
	ブラック		

4. パラレル

パラレルインターフェースに関する設定を行います。

サブメニュー	項 目	項目の説明	備 考
Busy-Ack	Ack-Busy	ACK信号を受信したあとにBUSY信号が変化します。	設定した値を有効にするには、電源を再投入してください。
	Ack-Busy-Ack	BUSY信号が先に変化し、そのあとACK信号を出力します。	
	Busy-Ack	ACK信号を出力中にBUSY信号が変化します。	
ECP	許可	ECPによる印刷データの受信を許可します。	—
	禁止	ECPによる印刷データの受信を禁止します。	

— ヒント —

- BUSY信号、ACK信号とは

BUSY信号はプリンターがコンピューターに対し、データ受信不可能な状態であることを表す信号です。

ACK信号はプリンターがコンピューターに対し、受信の準備ができていること、あるいはデータを正しく受信したことを表す信号です。

- ECP信号とは

双方向パラレルインターフェース仕様(IEEE 1284準拠)で規定されている通信モードのひとつで、ECPモードに対応したパソコンと接続することにより、高速にデータを転送することができます。

5. プリントユーティリティ

プリンターのハードウェア構成および各種設定の内容を印刷します。印刷結果の例は103～106ページをご覧ください。

サブメニュー	サブメニューの説明	備 考
プリンター設定 リスト	プリンターのハードウェア構成および各種設定の内容を印刷します。	これらのリスト印刷が可能な用紙サイズはA4のみで、装着している用紙トレイの中から自動的に選択されます。 A4サイズ用の紙がセットされていない場合は、ディスプレイに“トレイNニA4ヨウシヲホキュウシテクダサイ”というメッセージが表示されます。A4サイズの用紙をセットすると、印刷が開始されます。印刷終了後は“プリントシマシタ”のメッセージを数秒表示したあと、プリント画面に戻ります。ディスプレイには、“プリントデキマス”と表示されます。 また、印刷中のスイッチ操作は受け付けられません。
パネル設定 リスト	メニューの設定内容を印刷します。	
フォントリスト	印刷可能なフォントの情報を印刷します。	
カラーサンプル リスト	カラーのサンプルイメージを印刷します。カラー濃度調整を行ったときに画質を確認することができます。	

メニューモードでの印刷例

メニューモードで印刷できる各テストページの印刷例を以下に示します。

印刷例：プリンター設定リスト

Color MultiWriter 9000 プリンター設定リスト

全体

プリント総枚数 4242枚
搭載メモリー 40Mbyte
搭載プリンター言語 WPL:9809211719

搭載フォント数 和文 4書体
欧文15書体(WPL用)

ROMバージョン 199810131356

オプション

用紙トレイ トレイ1、2、3、4
手ざし

メンテナンス

節電モード 30分
エラーアラーム オン
ページプロテクト 自動

パラレル

Busy-Ack Ack-Busy
ECP 禁止

本製品には東京電子設計株式会社によって開発されたソフトウェアが搭載されています。

日本電気株式会社

3

操作パネルについて

Color MultiWriter 9000

パネル設定リスト

プリント

プリント部数	1枚
用紙サイズ	A4
印刷方向	縦
給紙方法	トレイ1
用紙種類	普通紙
排出方法	フェースダウン
手差しセット方向	縦
カラーモード	カラー
画質	標準
スムージング	オフ
トナーセーブ	しない

システム

プリントモード指定	AUTO
節電モード	30分
エラーアラーム	オン
ページプロテクト	自動
ジョブタイムアウト	30秒

メンテナンス

カラー濃度調整	イエロー	3
	マゼンタ	3
	シアン	3
	ブラック	3

パラレル

Busy-Ack	Ack-Busy
ECP	禁止

Color MultiWriter 9000 フォントリスト

使用可能書体		書体サンプル
和文	JP リョービ 本明朝-L	ドキュメントの訴求力を高める、美しい書体と色彩。
	JP リョービ ゴシック-B	ドキュメントの訴求力を高める、美しい書体と色彩。
	JP リョービ P本明朝-L	ドキュメントの訴求力を高める、美しい書体と色彩。
	JP リョービ Pゴシック-B	ドキュメントの訴求力を高める、美しい書体と色彩。
欧文	Arial	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz1234567890
	Arial Bold	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz1234567890
	<i>Arial Italic</i>	<i>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz1234567890</i>
	<i>Arial Bold Italic</i>	<i>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz1234567890</i>
	Courier New	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz1234567890
	Courier New Bold	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz1234567890
	<i>Courier New Italic</i>	<i>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz1234567890</i>
	<i>Courier New Bold Italic</i>	<i>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz1234567890</i>
	Times New Roman	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz1234567890
	Times New Roman Bold	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz1234567890
	<i>Times New Roman Italic</i>	<i>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz1234567890</i>
	<i>Times New Roman Bold Italic</i>	<i>ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz1234567890</i>
Symbol		ABXΔEΦΓHIΘKΛMNŌαβχδεφγηιφκλμνο1234567890
Wingdings		♠♣♥♦⌂⌚⌛⌜⌝⌞⌟⌠⌡⌢⌣⌤⌥⌦⌧⌨〈〉⌫⌬⌭⌮⌯⌰⌱⌲⌳⌴⌵⌶⌷⌸⌹⌺⌻⌼⌽⌾⌿ⓂⓃⓄⓅⓆⓇⓈⓉⓊⓋⓗⓙⓚⓛⓞⓟⓠⓡⓢ⓴⓵⓶⓷⓸⓹⓺⓻⓼⓽⓾⓿
Century		ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcdefghijklmnopqrstuvwxyz1234567890

日本電気株式会社

Color MultiWriter 9000

カラーサンプルリスト

カラーパレット

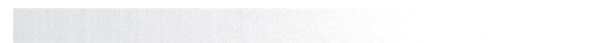
R:197 G:0 B:103	R:196 G:0 B:38	R:236 G:152 B:0	R:255 G:235 B:0	R:146 G:192 B:0	R:0 G:135 B:64	R:0 G:160 B:221	R:0 G:99 B:164	R:28 G:11 B:90	R:124 G:0 B:96
-----------------------	----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------	-----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

CMYKスケール



カラー濃度調整

イエロー	3
マゼンタ	3
シアン	3
ブラック	3



RGBスケール

R:196 G:0 B:38	R:209 G:52 B:38	R:218 G:83 B:54	R:227 G:109 B:74	R:234 G:132 B:95	R:240 G:154 B:118	R:245 G:175 B:142	R:249 G:196 B:169	R:252 G:215 B:196	R:254 G:236 B:225
----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------------	------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------

R:0 G:135 B:64	R:13 G:150 B:70	R:65 G:163 B:92	R:97 G:176 B:114	R:125 G:187 B:134	R:150 G:199 B:154	R:173 G:210 B:174	R:196 G:222 B:196	R:216 G:233 B:214	R:236 G:244 B:235
----------------------	-----------------------	-----------------------	------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------

R:28 G:11 B:90	R:54 G:38 B:112	R:76 G:60 B:128	R:98 G:82 B:145	R:120 G:103 B:160	R:142 G:127 B:176	R:164 G:150 B:192	R:186 G:176 B:208	R:209 G:201 B:223	R:232 G:228 B:239
----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------

ドキュメント推奨カラーパレット

R:187 G:230 B:213	R:0 G:199 B:229	R:148 G:153 B:208	R:0 G:169 B:129	R:92 G:195 B:142	R:62 G:145 B:245	R:250 G:55 B:62	R:0 G:107 B:163	R:30 G:40 B:126	R:230 G:40 B:33
-------------------------	-----------------------	-------------------------	-----------------------	------------------------	------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

ビジネス標準

R:244 G:227 B:172	R:243 G:161 B:174	R:93 G:171 B:223	R:165 G:108 B:183	R:114 G:117 B:201	R:239 G:127 B:164	R:224 G:21 B:87	R:114 G:41 B:137	R:214 G:95 B:17	R:167 G:18 B:94
-------------------------	-------------------------	------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-----------------------	------------------------	-----------------------	-----------------------

あたたか

R:224 G:212 B:187	R:144 G:123 B:125	R:128 G:175 B:206	R:89 G:123 B:141	R:111 G:141 B:169	R:190 G:169 B:118	R:168 G:36 B:57	R:31 G:81 B:70	R:13 G:52 B:71	R:198 G:62 B:44
-------------------------	-------------------------	-------------------------	------------------------	-------------------------	-------------------------	-----------------------	----------------------	----------------------	-----------------------

おちつき

R:223 G:214 B:201	R:255 G:117 B:118	R:255 G:217 B:103	R:36 G:192 B:177	R:170 G:211 B:103	R:255 G:185 B:65	R:247 G:69 B:103	R:255 G:34 B:60	R:255 G:108 B:0	R:0 G:136 B:128
-------------------------	-------------------------	-------------------------	------------------------	-------------------------	------------------------	------------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

あざやか

ドキュメント推奨 カラーパレットとは

推奨カラーのRGB値を用いてドキュメントに配色してください。
どなたにでも「ビジネス標準」「あたたか」「おちつき」「あざやか」などの印象のドキュメントを作ることができます。
通し番号の色をそれぞれ使います。

背景色——1

グラフの背景など

領域色——2から6

グラフ棒の領域など

強調色——7

強調したい部分など

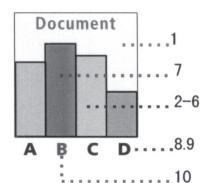
文字色——8.9

文字やロゴなど

文字強調色——10

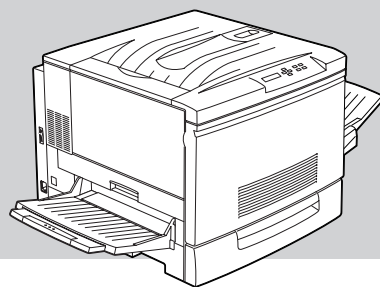
強調したい文字など

配色例

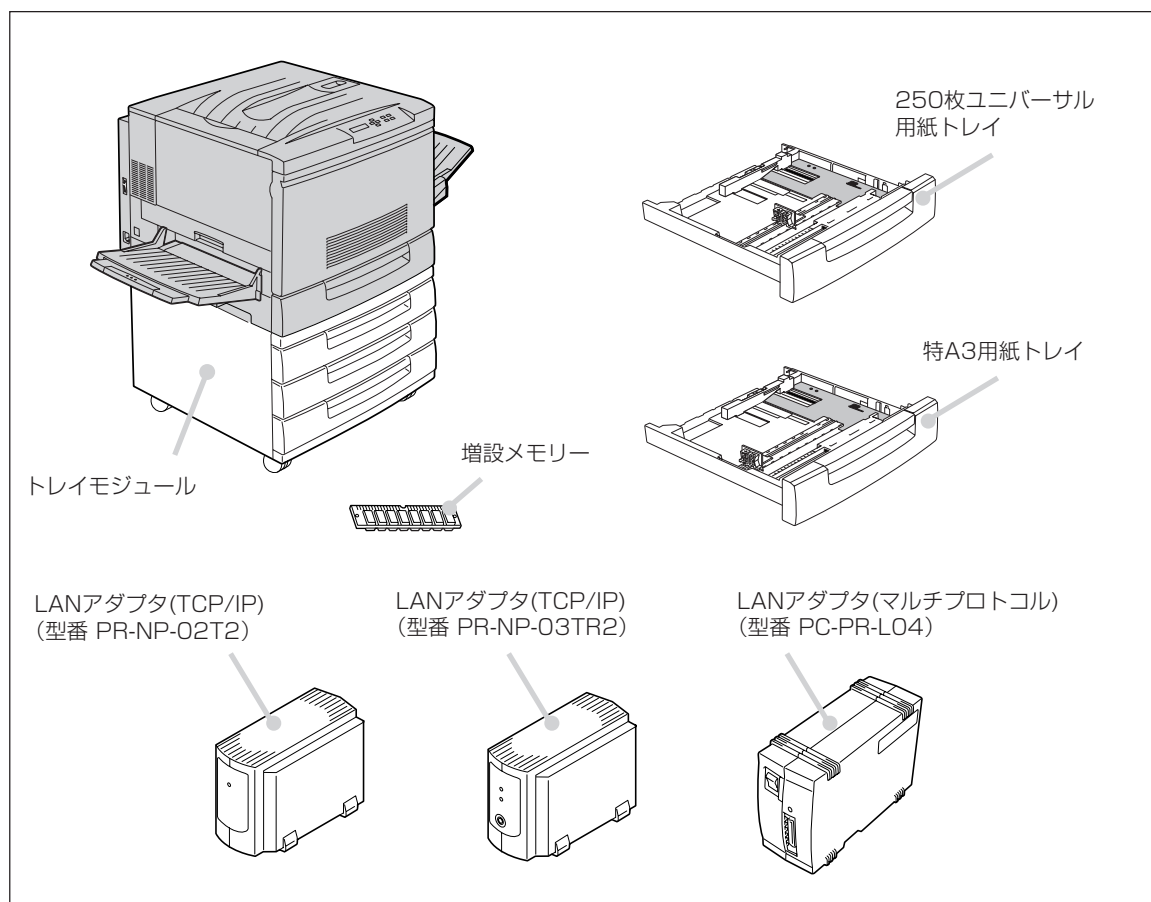


日本電気株式会社

4章 オプション



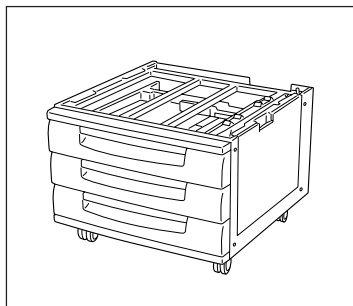
この章では、Color MultiWriter 9000に豊富に取りそろえられているオプション品を紹介します。



オプション一覧

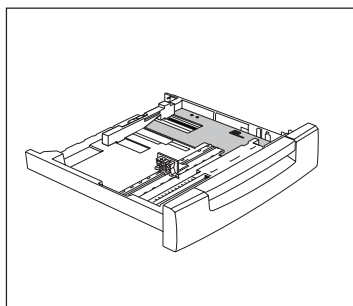
オプション品の紹介

オプション品のご購入にあたりましては、お買い求めの販売店またはお近くのBit-INN、NECマイコンショップなどにお問い合わせください。



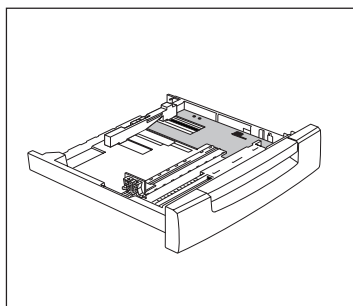
トレイモジュール(型番 PR-L9000-03)

用紙トレイが3段組になったオプショントレイです。それぞれのトレイに用紙を250枚ずつ、最大750枚までセットできます。プリンター本体に装着して、第2、第3、第4トレイとして利用できます。



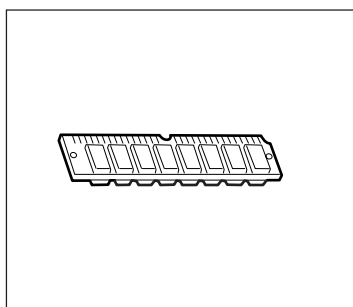
250枚ユニバーサル用紙トレイ(型番 PR-L9000-04)

プリンターに標準装備の250枚ユニバーサルトレイと同じものです。用紙トレイのみでも購入できます。あらかじめ別サイズの下紙をセットしておいて、予備トレイとしてお使いいただくことができます。



特A3用紙トレイ(型番 PR-L9000-05)

特A3サイズ(幅330mm、長さ457mm)の下紙を最大250枚までセットできます。プリンター本体のトレイとしてのみお使いいただけます。

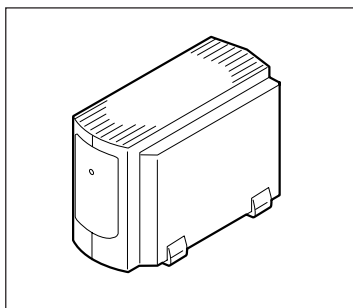


増設メモリー(16/32MByte)(型番 PR-L9000-M1、M2)

プリンターに取り付けることにより、印刷処理からコンピューターを早く解放したり、複雑な印刷データの印刷性能を向上させたりできます。主な仕様は次のとおりです。

- ピン数 72pinSIMM
- パリティ なし
- スピード 60nsec

最大2枚まで増設可能です。また最大72MByteまで拡張可能です。

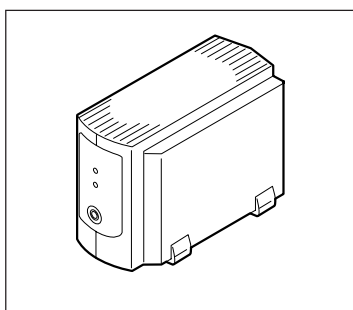


LANアダプタ(TCP/IP)(PR-NP-02T2)

100BASE-TX、10BASE-Tに対応している外置き型のLANアダプタです。下記のネットワーク環境に対応しています。

Windows NT: Windows NT 3.5、3.51、4.0*
 Windows 95/98: 添付のソフトウェアにより対応
 UNIX: TCP/IP(ftp, lpr)

* ただし本プリンターで使用できるのはWindows NT 4.0です。

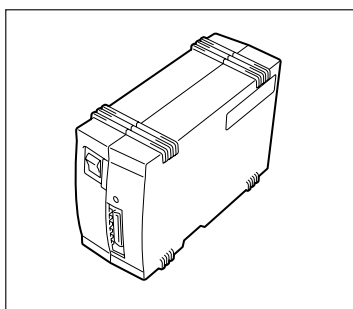


LANアダプタ(TCP/IP)(PR-NP-03TR2)

100BASE-TX、10BASE-Tに対応している外置き型のLANアダプタです。PrintAgent(プリンタ管理ユーティリティ)のリモート電源制御機能を使って、コンピューターからプリンターの電源のON/OFFができます。下記のネットワーク環境に対応しています。

Windows NT: Windows NT 3.5、3.51、4.0*
 Windows 95: 添付のソフトウェアにより対応
 UNIX: TCP/IP(ftp, lpr)

* ただし本プリンターで使用できるのはWindows NT 4.0です。



LANアダプタ(マルチプロトコル)(PC-PR-L04)

10BASE-T、10BASE-2に対応している外置き型のLANアダプタです。下記のネットワーク環境に対応しています。

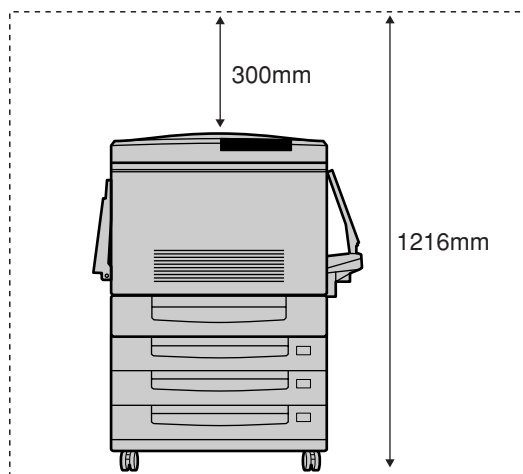
Windows NT: Windows NT 3.1、3.5、3.51、4.0*
 Windows 98/95: 添付のソフトウェアにより対応
 UNIX: TCP/IP(ftp, lpr)
 Netware: Netware 3.11J、3.12J、4.1J、4.11J
 LANマネージャ: OS/2 LAN Manager 2.1bおよびOS/2 LAN Server 3.0

* ただし本プリンターで使用できるのはWindows NT 4.0です。

トレイモジュール

トレイモジュールの設置に必要な高さ

トレイモジュールを設置するために必要な高さを示します。プリンタの周囲に必要なスペースについては14ページをご覧ください。



トレイモジュールを取り付ける

次の事項に注意し、手順に従ってトレイモジュールを取り付けます。

注意

トレイモジュールを取り付ける前に、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となるおそれがあります。

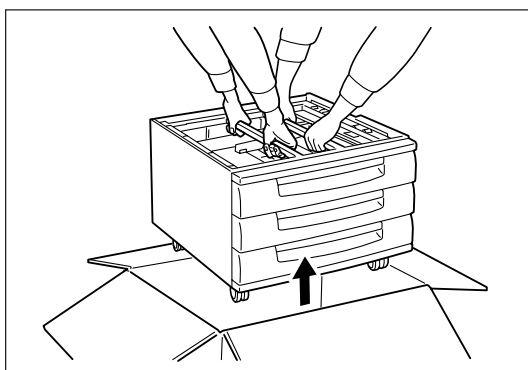
— チェック —

- トレイモジュールの金属部分に手を触れる場合には十分に注意してください。手を傷つけるおそれがあります。
- トレイモジュールを取り付けたプリンターを移動する場合は、プリンターを10度以上に傾けないでください。転倒などによりケガをするおそれがあります。
- トレイモジュールをプリンターに取り付ける場合、トレイモジュールのキャスターについている移動防止用ストッパーを必ずロックしてください。ストッパーをロックしないと、装置が思わぬ方向に動き、ケガをするおそれがあります。

1. トレイモジュールを梱包箱から取り出す。

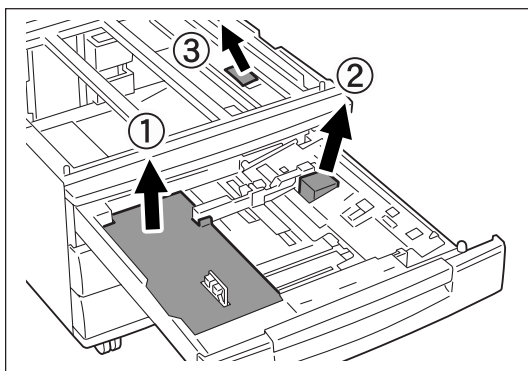
—✓チェック—

トレイモジュールの質量は23.5kgです。2人以上で持ち運んでください。トレイモジュールを持ち上げるときは、十分にひざを折り、腰を痛めないように注意して、両手でしっかりと持ってください。

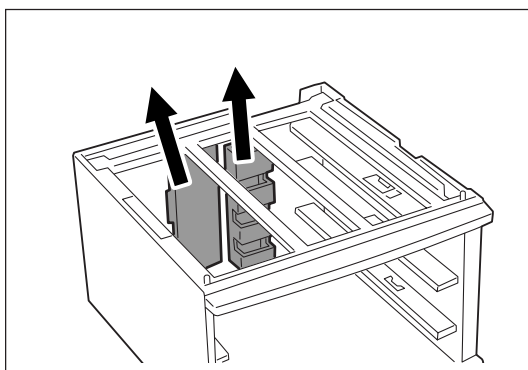


2. 上段の用紙トレイにあるスペーサーを、ダンボール、発砲スチロール、フレームにあるシールの順に取り外す。3つとも取り外したら、上段の用紙トレイを取り外しておく。

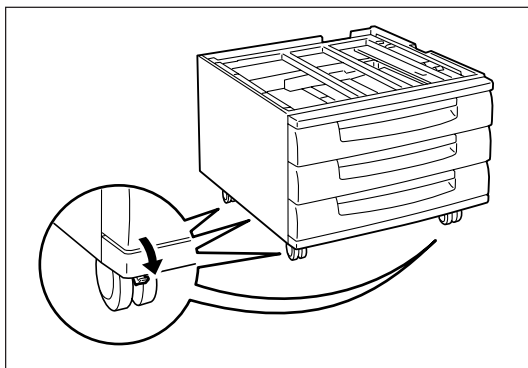
同様に中段、下段の用紙トレイにあるスペーサーを取り外し、すべての用紙トレイを取り外します。



3. 内側の奥にある2つのダンボールのスペーサーを取り外し、各トレイを元に戻す。



4. トレイモジュールが動かないように、トレイモジュールのキャスターにある4か所のストッパーを下に押ししてロックする。



⚠ 注意

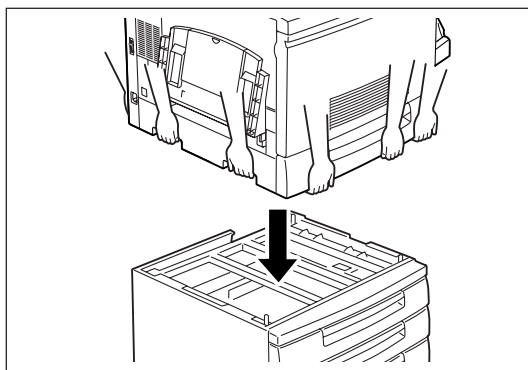
トレイモジュールのキャスターについている移動防止用ストッパーは確実にロックしてください。ストッパーをロックしないと、装置が思わぬ方向に動き、ケガの原因となるおそれがあります。

5. プリンターを持ち上げて、トレイモジュール上にプリンターの側面とトレイモジュールの側面が合うように静かに載せる。

プリンターを持ち上げる際は16～17ページの注意事項を守ってください。

✓チェック

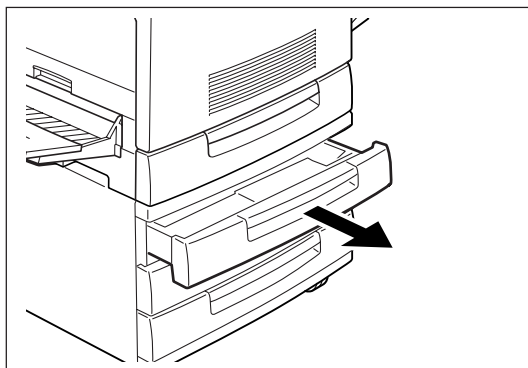
トレイモジュールから出ているケーブルをプリンターにはさまないようにしてください。



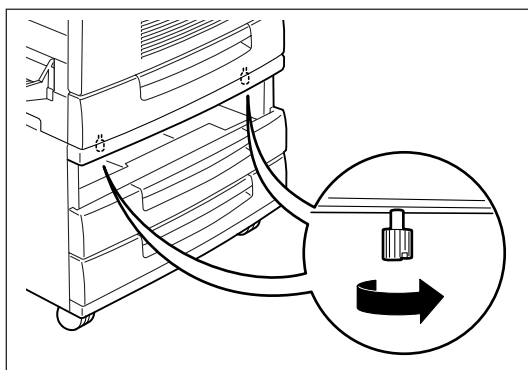
⚠ 注意

- プリンターの質量は、オプションや消耗品、用紙が入っていない状態で69.5kgです。4人以上で持ち運んでください。
- プリンターを持ち上げるときは、プリンター正面に向かって、前後両側と左側の下方にあるくぼみを両手でしっかりと持ってください。両側のくぼみ以外を持って、持ち上げることは絶対にしないでください。落下によるケガをするおそれがあります。
- プリンターを持ち上げるときには、十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。
- プリンターをトレイモジュールなどの設置場所に置くとき、手を挟まないように注意してください。
- プリンター本体の用紙トレイは取り出さないで作業をしてください。手を挟んだり、傷つけたりするおそれがあります。

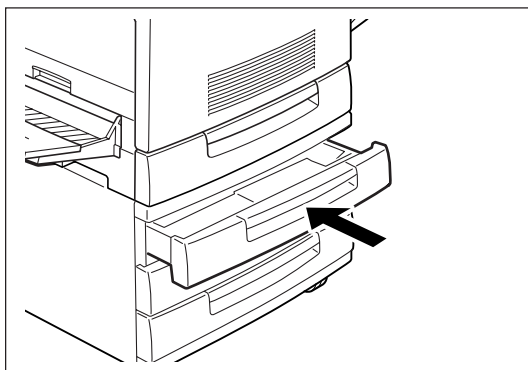
6. トレイモジュールの最上段の用紙トレイを引き出し、取り外す。



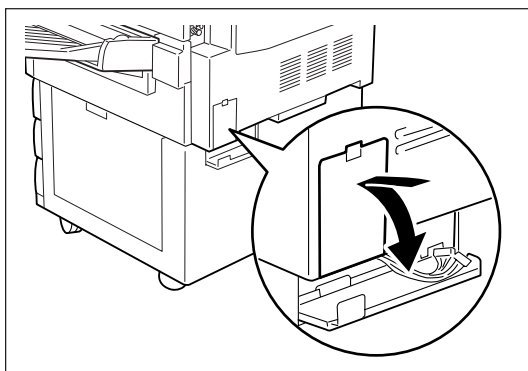
7. 左右2か所のネジを固定する。



8. トレイモジュールの最上段の用紙トレイをゆっくりと奥に突き当たるまで押し込む。



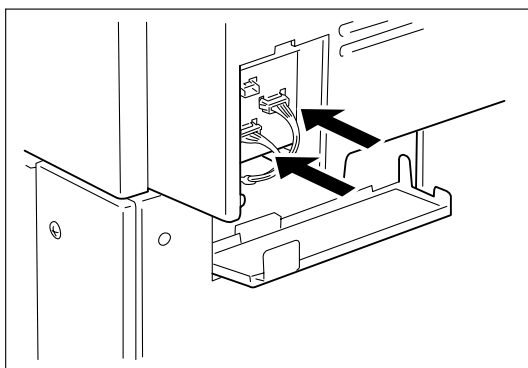
9. プリンターの背面にあるカバーのくぼみを押しながら、カバーを手前に引いて、取り外す。



10. トレイモジュールから出ているコネクタケーブルを接続する。

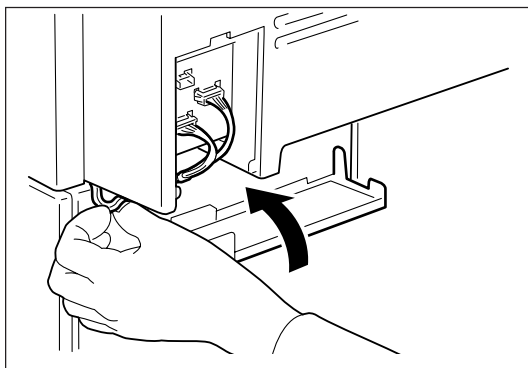
— チェック —

- このとき、コネクタを強い力で押し込まないでください。指や爪を傷つけるおそれがあります。
- コネクタは、外側の枠とコネクタの高さが同じになるよう、しっかり接続してください。確実に接続されていないと、エラーとなります。

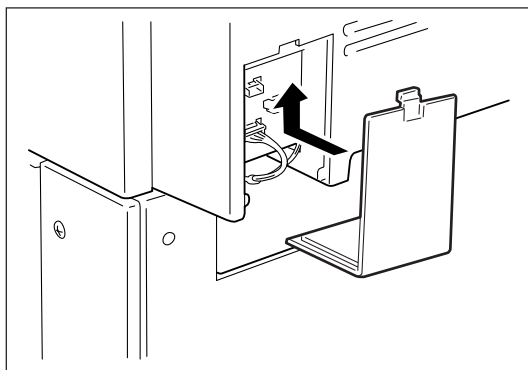


11. コネクタケーブルを左側に寄せ、トレイモジュール側のカバーを押さえる。

このとき、カバーは次の手順が終わるまで押さえ続けてください。



12. プリンター側のカバーをカチッと音がするまで押し込む。



13. 電源プラグをコンセントへ差し込み、プリンターの電源スイッチをONにする。

14. プリンター設定リストを印刷し、[オプション]項目の[用紙トレイ]に「トレイ2、3、4」がリストに印刷されているのを確認する。

プリンター設定リストの印刷はメニューモードの「プリントユーティリティ」(102ページ参照)で行います。標準トレイと合わせて、4つの用紙トレイが使用できる状態です。

これで、トレイモジュールの取り付けは完了です。

用紙トレイの優先順位

同じサイズ of 用紙をセットしている場合、給紙されるトレイの優先順位は以下のとおりです。

1. プリンター本体付属のトレイ
2. トレイモジュール上段のトレイ
3. トレイモジュール中段のトレイ
4. トレイモジュール下段のトレイ

— ✓ チェック —

- 指定したトレイに用紙がなくなった場合、または、指定した用紙サイズがどのトレイにもない場合は、プリンターの操作パネルにエラーが表示されます。
- 製品の仕様・外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

プリンタドライバでの設定

お使いのOSをお確かめのうえ、次のように設定をしてください。

- Windows 98の場合

[デバイスオプション]タブの[プリンタの機能]
リストから[トレイモジュール]を選択し、[設
定の変更]で[あり]を選択します。



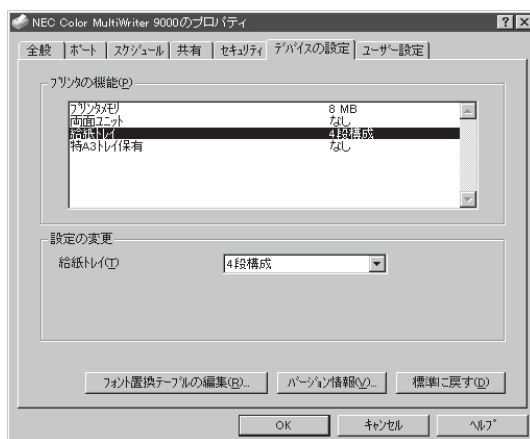
- Windows 95の場合

[デバイスオプション]タブの[プリンタの機能]
リストから[トレイモジュール]を選択し、[設
定の変更]で[あり]を選択します。



- Windows NT 4.0の場合

[デバイスの設定]タブの[プリンタの機能]リス
トから[給紙トレイ]を選択し、[設定の変更]で
[4段構成]を選択します。



トレイモジュールの取り外し

トレイモジュールの取り外し手順は、取り付け手順を逆順に進めてください。



注意

電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となるおそれがあります。

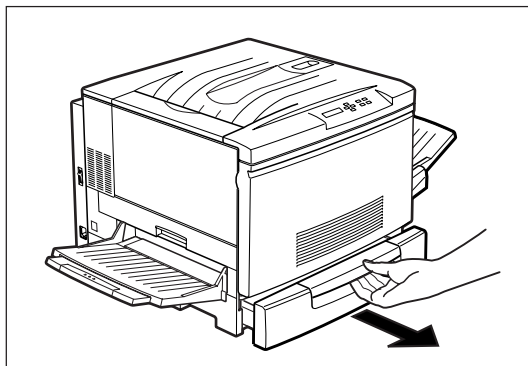
250枚ユニバーサル用紙トレイ／特A3用紙トレイ

プリンターに標準装備のフィーダーユニットには、オプションの250枚ユニバーサル用紙トレイや特A3用紙トレイを取り付けることができます。

ここでは、これらの用紙トレイをプリンターから取り外す手順、およびプリンターへ取り付ける手順を説明します。

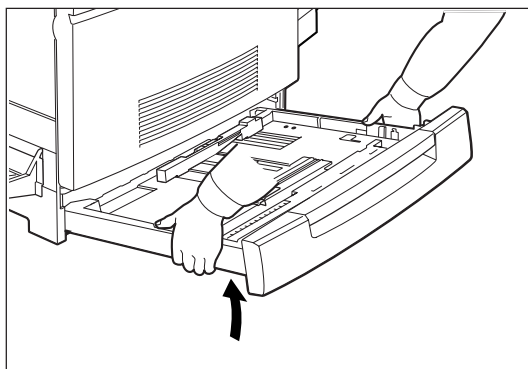
用紙トレイを取り外す

1. 用紙トレイを手前に止まるまで引き出す。



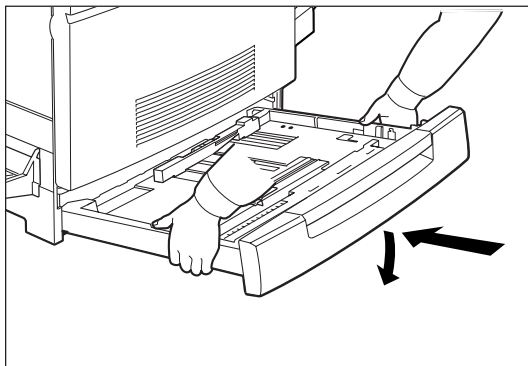
2. 用紙トレイを両手で持ち、トレイの手前側を押し上げるようにして引き出す。

取り外した用紙トレイは平らな場所に置いてください。

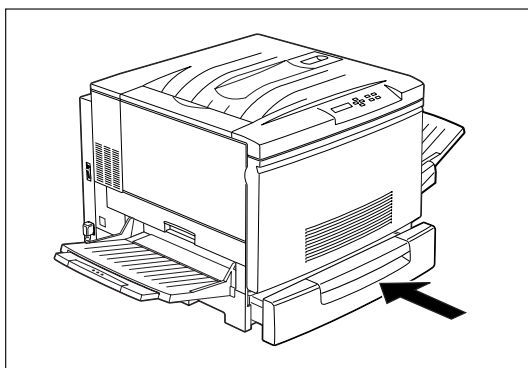


用紙トレイを取り付ける

1. 用紙トレイを両手で持ち、プリンター本体の用紙トレイ取り付け口の溝に沿って差し込む。



2. 用紙トレイをプリンターの奥までしっかり押し込む。



増設メモリー

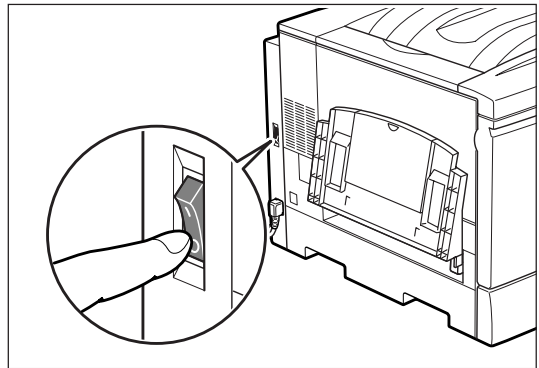
増設メモリーを取り付ける

ここでは、メモリーを増設する手順を説明します。

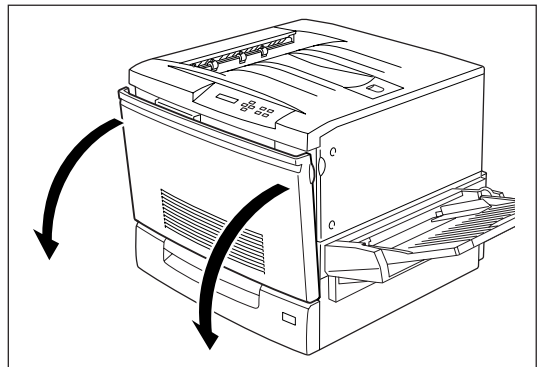
— ✓ チェック —

- 「オプション品の紹介」で紹介した純正以外のメモリーを使用された場合のトラブルは保証いたしかねます。
- メモリーを取り付けるスロットが2つとも空いている場合は、右側のスロットから順に取り付けてください。

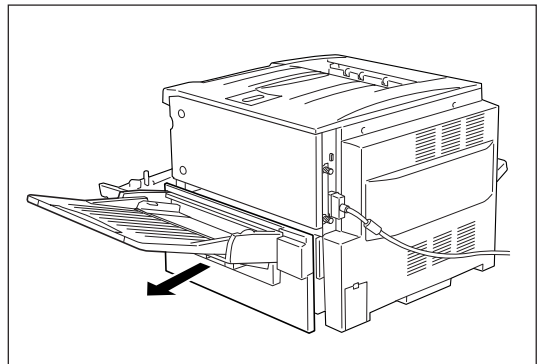
1. プリンターの電源をOFFにする。



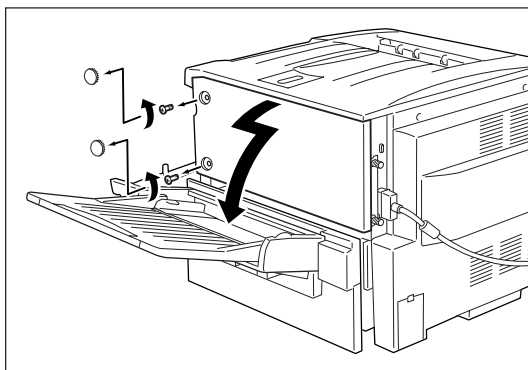
2. フロントカバーを開ける。



3. 手差しユニットを引き出す。



4. プリンター右側面のカバーのネジ2か所を外し、カバーを開ける。



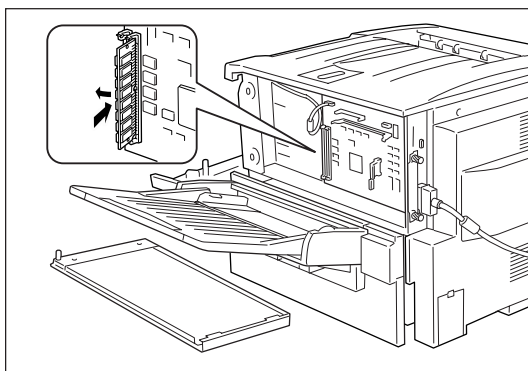
5. メモリーを取り付ける。

スロットが2つとも空いている場合は、右側のスロットから順に取り付けます。

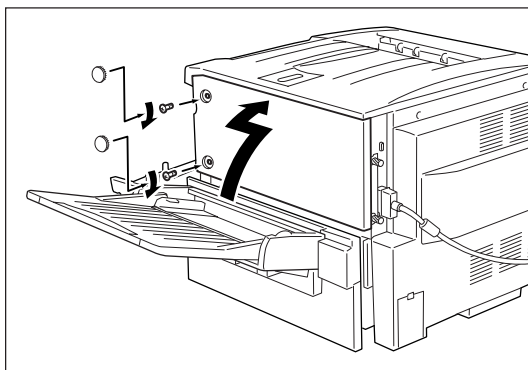
メモリーは切り欠き部分を下にして、回路部分などに手を触れないように端を持ち、スロットに差し込みます。しっかり差し込めたら左側に倒し、ロックします。

— チェック —

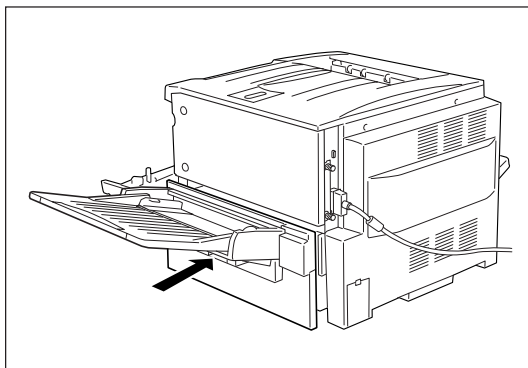
基板の一部が高温になっていることがあるので注意してください。また、故障の原因になるので、基板には手を触れないでください。



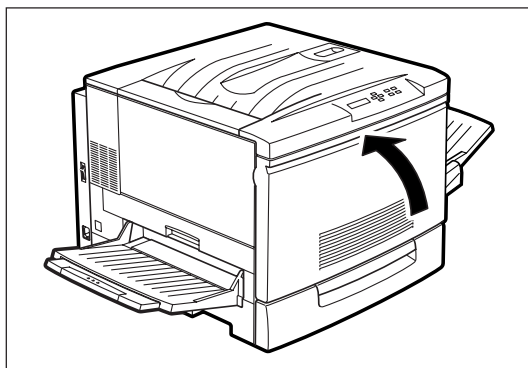
7. 右側面のカバーを元に戻す。



8. 手差しユニットを、プリンターの奥までしっかり押し込む。



9. フロントカバーを閉め、電源をONにする。



プリンタドライバでの設定

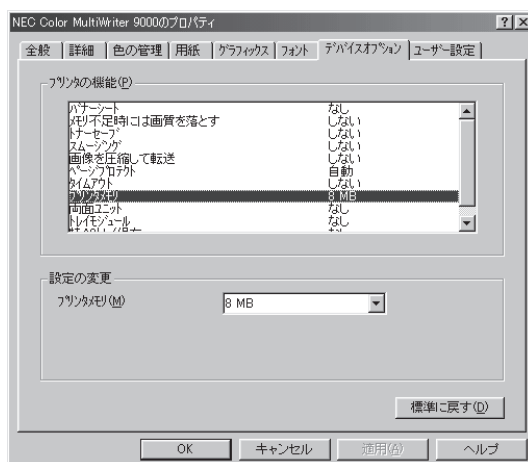
お使いのOSをお確かめのうえ、次のように設定をしてください。

● Windows 98の場合

[デバイスオプション]タブの[プリンタの機能]リストから[プリンタメモリ]を選択し、[設定の変更]で[TOTALのメモリー容量(標準8MB+増設したメモリー容量)]を選択する。

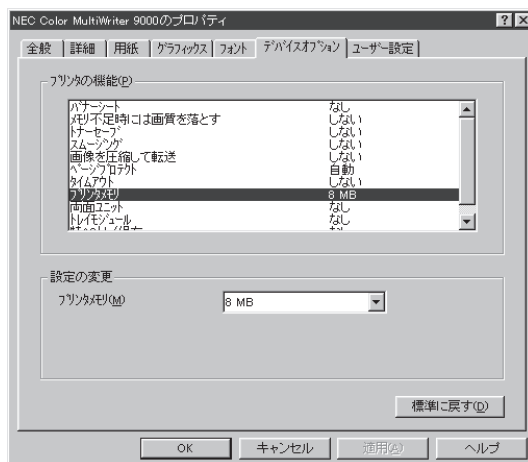
— ヒント —

例えば、増設メモリー16MBと32MBを1枚ずつ増設した場合、 $8 + 16 + 32 = 56\text{MB}$ を選択します。



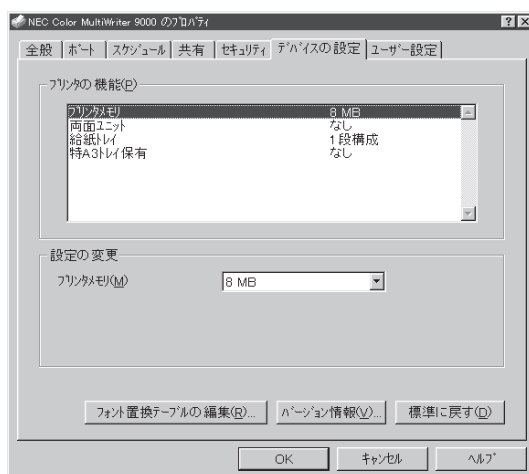
● Windows 95の場合

[デバイスオプション]タブの[プリンタの機能]リストから[プリンタメモリ]を選択し、[設定の変更]で[TOTALのメモリー容量(標準8MB+増設したメモリー容量)]を選択する。



- Windows NT 4.0の場合

[デバイスの設定]タブの[プリンタの機能]リストから[プリンタメモリ]を選択し、[設定の変更]で[TOTALのメモリー容量(標準8MB+増設したメモリー容量)]を選択する。



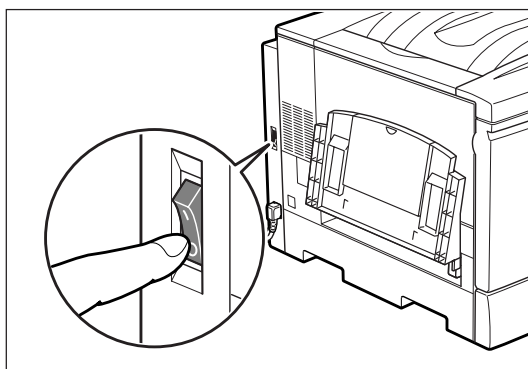
LANアダプタ

ここでは、LANアダプタを設置する手順を説明します。

1. プリンターの電源をOFFにし、電源コードをプリンターから取り外す。

— チェック —

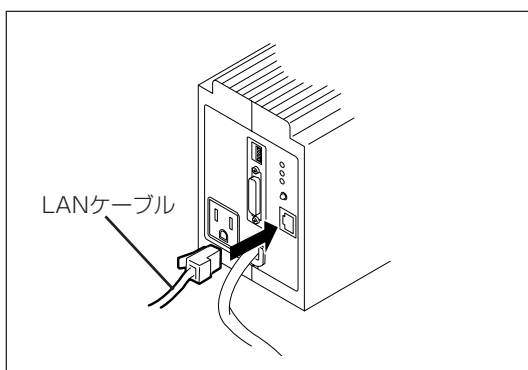
電源は確実にOFFにしてください。ONにしたまま取り付けると、故障の原因となることがあります。



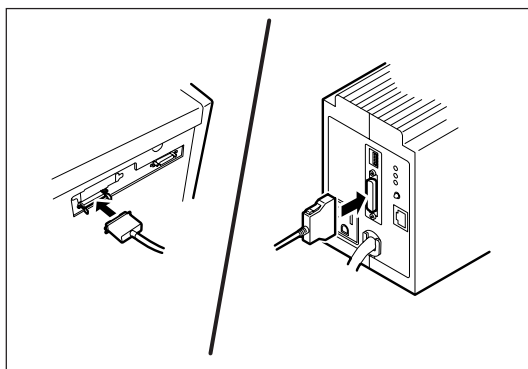
2. LANケーブルのコネクターをLANアダプタのEthernet用コネクターに差し込む。

— チェック —

LANアダプタの電源コードは、まだコンセントに差し込まず抜いておいてください。



3. LANアダプタとプリンターを添付のインターフェースケーブルで接続する。

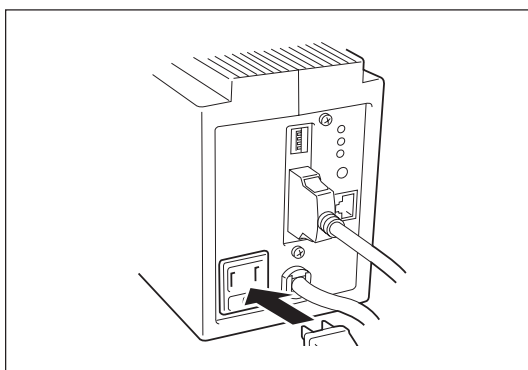


4. プリンターの電源コードのプラグをLANアダプタ背面のACコンセントに差し込む。

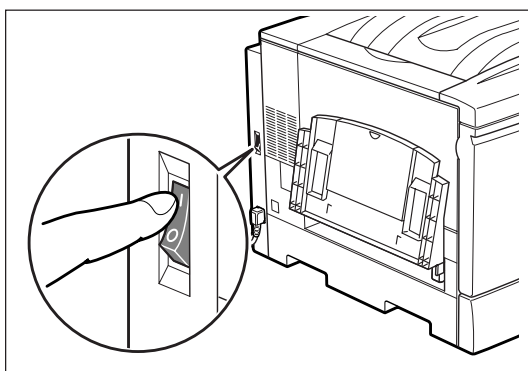
—✓チェック—

LANアダプタ(TCP/IP) (PR-NP-03TR2)の場合はプリンターの電源コードをLANアダプタのACコンセントに差し込むことにより、リモート電源制御機能が使えます。

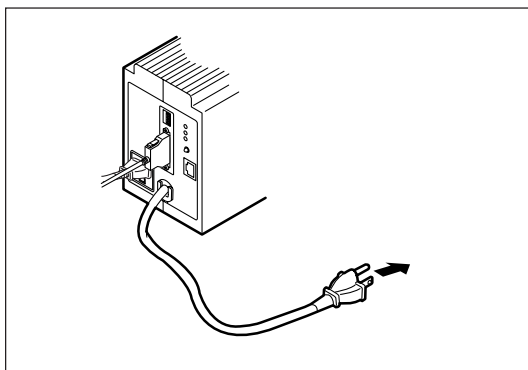
ただし、LANアダプタ(TCP/IP) (PR-NP-02T2)、LANアダプタ(マルチプロトコル) (PC-PR-L04)や、LANアダプタ(TCP/IP) (PR-NP-03TR2)でもリモート電源制御機能を使わない場合は必ずしもLANアダプタのACコンセントに差し込む必要はありません。



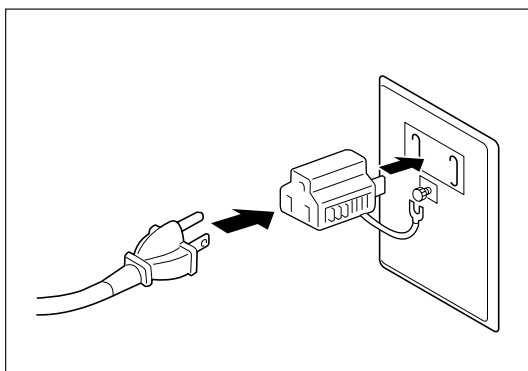
5. プリンターの電源をONにする。



6. 電源ケーブルをコンセントに差し込む。



LANアダプタの電源コードは3極プラグです。2極の壁付きACコンセント(AC100V、電源容量15A以上)に差し込む場合は付属の3極/2極変換プラグをご使用ください。





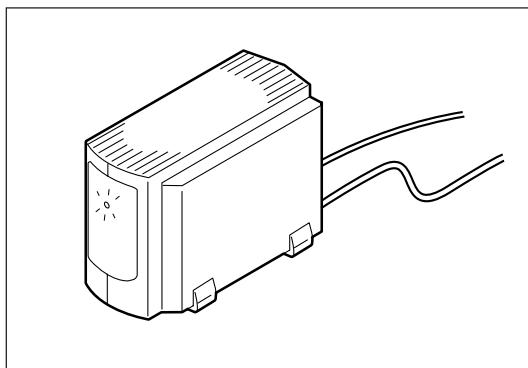
注意

3極/2極変換プラグのアースリード線で接地してください。接地を行わない場合、LANアダプタの特製に悪影響を及ぼしたり、漏電があった場合に感電するおそれがあります。

7. LANアダプタ前面のランプが緑色に点灯することを確認する。

— ヒント —

LANアダプタには電源スイッチがありませんので、ケーブルを接続することで電源がONになります。ただし、型番 PR-NP-03TRの場合、前面のローカルON/OFFを押すことにより電源がONになります。



8. LANアダプタ背面の[コンフィグレーションページ印刷]スイッチを押し、コンフィグレーションページが印刷されることを確認する。

— チェック —

ユーティリティのインストール方法等は、LANアダプタに添付の取扱説明書をご覧ください。

コンフィグレーションページの印刷例(工場出荷時)

NEC NIC Configuration Page [400]

<LAN Card information>

ROM Version	:	01.00
ID Number	:	NFE-290001
Printer Name	:	NFE-290001
MAC Address	:	00:00:4C:29:00:01
H/W Description	:	NEC FastEthernet000000
10Base/100Base	:	" Auto (?)"
Half/Full Duplex	:	" Auto (?)"

<TCP/IP parameters>

IP Address	:	11.	22.	33.	44
Subnet Mask	:	255.0.	0.	0	
Gateway Address	:	0.	0.	0.	0
Auto IP Address	:	" On"			
Max.Number of Session	:	64			
Session Timeout	:	120			
Keep Alive	:	" Off"			
FTP Timeout	:	10			

<TCP/IP network connection>

Current Active Session	:	0
------------------------	---	---

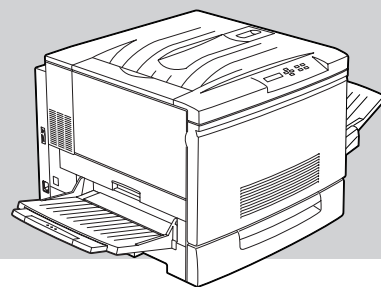
<Print Status Information>

Printing Log	:	" OFF"
Status Monitor	:	50

<Self-Diagnosis>

Link Test	:	" No connection"
LAN Card Status	:	" OK"

5章 消耗品の交換



この章では、Color MultiWriter 9000用として提供される消耗品を紹介し、消耗品の交換について説明します。

5

消耗品の交換

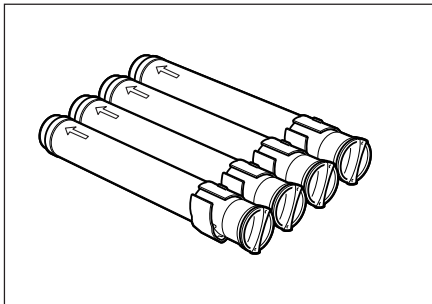
消耗品について

消耗品は、本プリンターを購入された販売店、NEC Bit-INN、NECマイコンショップなどでお求めになります。



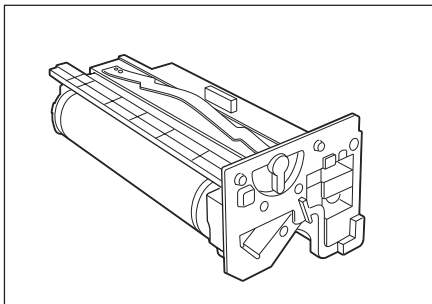
消耗品は梱包箱や容器に記載されている「取り扱い上の注意」をよく読んでから使用してください。

トナーカートリッジ(型番 PR-L9000-11(イエロー)、型番 PR-L9000-12(マゼンタ)、型番 PR-L9000-13(シアン)、型番 PR-L9000-14(ブラック))



トナーカートリッジには、ブラック、イエロー、シアン、マゼンタの4種類があります。それぞれのトナーカートリッジ1本で、A4サイズの画像(印刷比率5%、濃度が初期設定値)を約4,500枚に印刷できます。トナーが残り少なくなると、印刷文字がかすれたり薄くなったりします。交換時期がきたら、新しいトナーカートリッジと交換してください。

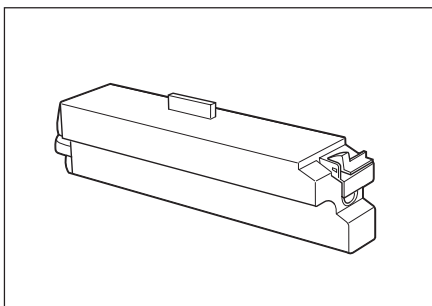
ドラムカートリッジ(型番 PR-L9000-31)



ドラムカートリッジは、感光体、ドラムクリーナー、トナー回収カートリッジで構成されています。このうち、トナー回収カートリッジは単体でも取り替えることができます。ドラムカートリッジ1本で、A4サイズの画像(印刷比率各色5%、濃度が初期設定値)を、白黒/カラー比率1:1で約20,000枚に印刷できます。

ドラムカートリッジが劣化すると、黒い汚れが生じるなど印刷品質が低下します。交換時期がきたら、新しいドラムカートリッジと交換してください。

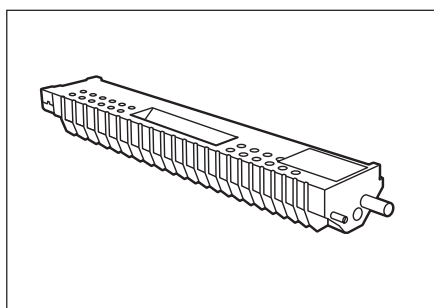
トナー回収カートリッジ(型番 PR-L9000-33)



未定着のまま排出されたトナーを回収するカートリッジです。

トナー回収カートリッジはドラムカートリッジに付属しているので、ドラムカートリッジ交換時には同時に新品と交換されますが、単体でも交換することができます。トナー回収カートリッジがトナーでいっぱいになったら、新しいものと交換してください。

オイルロールカートリッジ(型番 PR-L9000-32)



オイルロールカートリッジは、フューザー(定着部)の汚れを拭き取り、適切な量のフューザーオイルを塗布します。オイルロールカートリッジ1本で、A4サイズの画像(印刷比率5%、濃度が初期設定値)を、約20,000枚印刷できます(ただし、印刷枚数が150枚/日の場合)。オイルロール部が古くなると、印刷品質が低下します。交換時期がきたら、新しいオイルロールカートリッジと交換してください。

消耗品の回収について

NECでは使用済みの消耗品(トナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、トナー回収カートリッジ、オイルロールカートリッジ)の回収を行っております。お客様にはお手数ながらご使用後はお買い上げの販売店、またはお近くのNECサービス窓口にお持ち寄りください。

トナーカートリッジを交換する

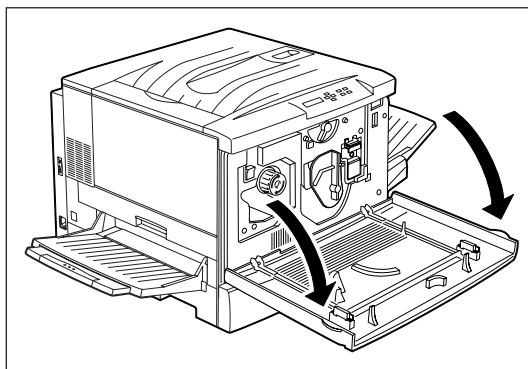
注意

- 使用済みのトナーカートリッジは絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。
- トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーが皮膚に付着した場合は、せっけんを使ってよく洗い流してください。
- トナーを吸引した場合は、暴露環境から離れて、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだ物を吐き出させ、速やかに医師に相談し指示を受けてください。

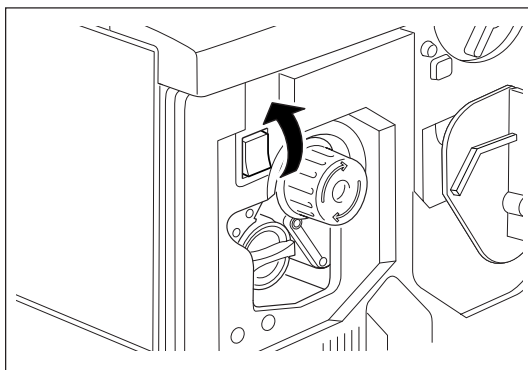
チェック

- トナーカートリッジ取り扱い上の注意
 - － 一度プリンターから取り外したトナーカートリッジは再使用しないでください。印刷不良やトナー汚れの原因となります。
 - － 取り外したトナーカートリッジを振ったり、たたいたりしないでください。残ったトナーがこぼれることがあります。
 - － 寒いところから暖かいところへ移動した場合は、1時間以上室温に慣らしてから使用してください(結露がなければ使用可能です)。
 - － トナーは人体に無害ですが、手や衣服についたときには、すぐに洗い流してください。
 - － 指定のトナーカートリッジ以外は使用しないでください。それ以外のトナーカートリッジや詰め替えトナーを使用したことが原因で、故障や印刷品質の低下を引き起こした場合は、保証いたしかねますのでご了承ください。
- トナーカートリッジ保管上の注意
 - － 直射日光をさけ、温度範囲 0～35℃、湿度範囲 15～80%RH(ただし、結露のないこと)の環境で保管してください。
 - － 高温多湿になる場所には置かないでください。
 - － CRT画面、ディスクドライブ、フロッピーディスクなど、磁気を帯びたものの近くに置かないでください。
 - － 幼児の手の届かないところに保管してください。

1. フロントカバーを開く。



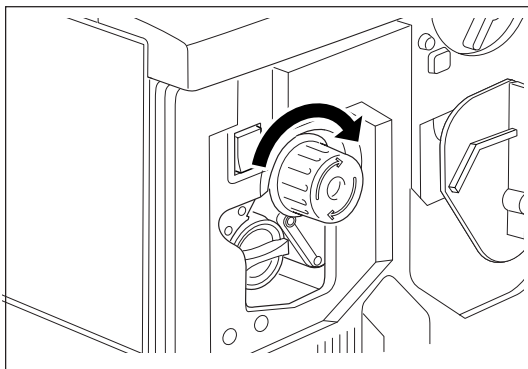
2. 交換したい色のトナーカートリッジが取り出し口に来ていない場合は、回転防止スイッチを上押し上げて、ロックを解除する。



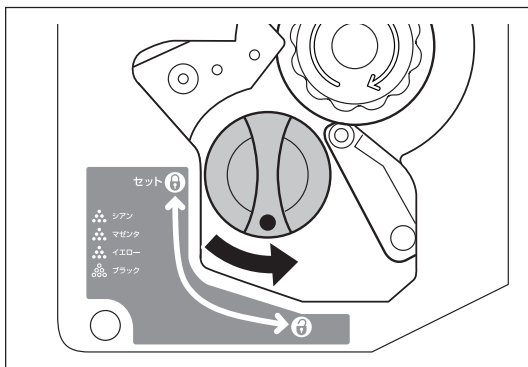
3. ノブを図の矢印の方向に回して、トナーカートリッジを移動させる。

ノブは、止まるまで回してください。

取り出したい色のトナーカートリッジが取り出し口にくるまで、手順2～3の操作を繰り返します。



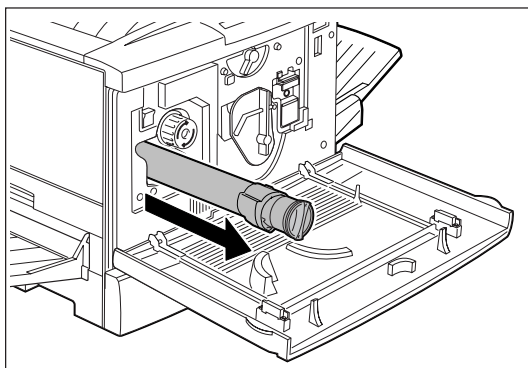
4. 取り出したい色のトナーカートリッジが取り出し口にきたら、トナーカートリッジを図の矢印の方向に回し、カートリッジ側の「●」印をプリンター側の「解除」(●)に合わせる。



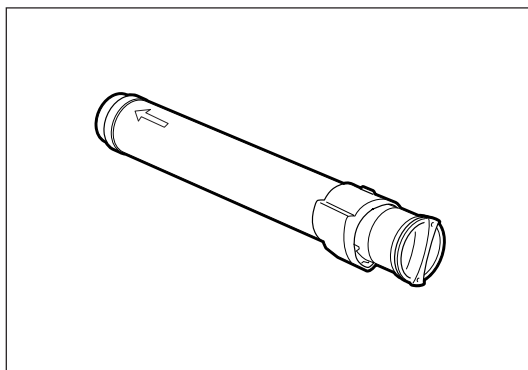
5. トナーカートリッジを手前に引いて、取り出す。



古いトナーカートリッジはお買い上げの販売店、またはお近くのNECサービス窓口にお持ち寄りください。

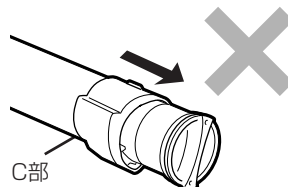


6. 同色の新しいトナーカートリッジを梱包から取り出す。

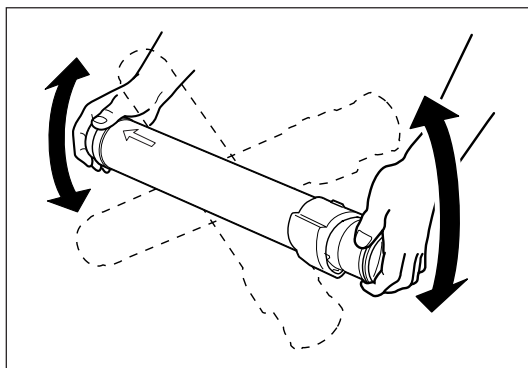


— チェック —

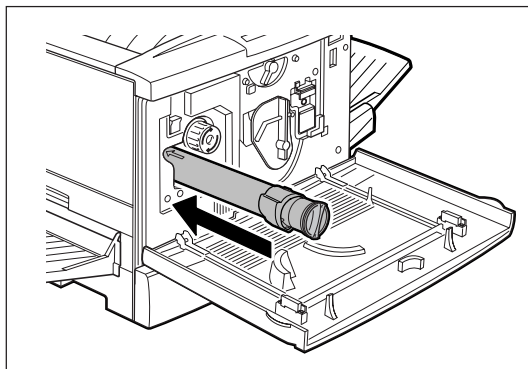
トナーカートリッジのC部を矢印の方向に動かさないでください。トナーがこぼれたり、故障の原因となります。



7. トナーカートリッジを7～8回振り、中のトナーを均一にする。



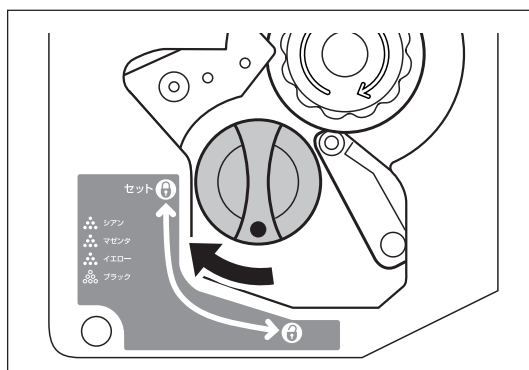
8. トナーカートリッジの先端の矢印を上にして、奥に突き当たるまで差し込む。



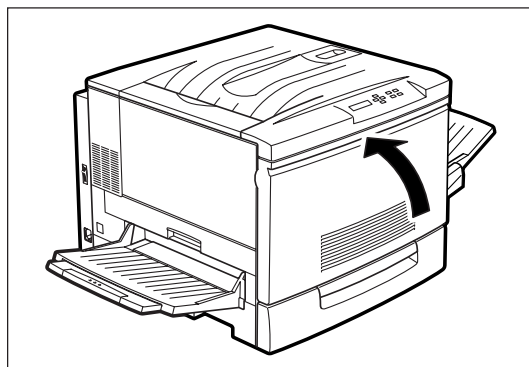
9. トナーカートリッジを図の矢印の方向に止まるまで回し、トナーカートリッジ側の「●」印をプリンター側の「セット」()に合わせる。

— チェック —

トナーカートリッジを最後までしっかり回さないと、トナーがこぼれる場合があります。



10. フロントカバーを閉める。



ドラムカートリッジを交換する

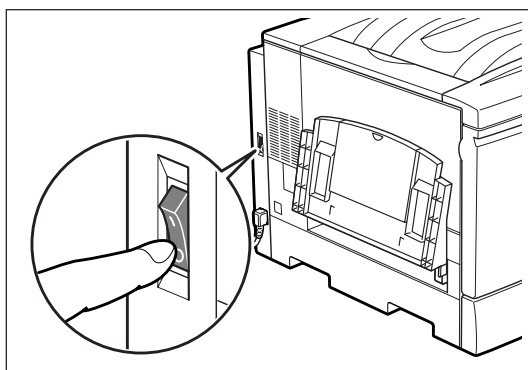
⚠ 注意

使用済みのドラムカートリッジは、絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。

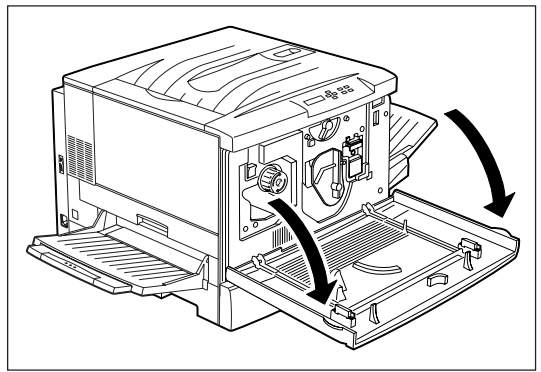
✓ チェック

- ドラムカートリッジ取り扱い上の注意
 - － ドラム表面(青色の部分)は手で触らないでください。ドラム表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。ドラムの表面に傷や手の脂、汚れなどがつくと、印刷品質が悪くなります。
 - － ドラムカートリッジを直射日光に当てないでください。また、室内蛍光灯にもなるべくあたらないようにしてください。印刷が汚れたり、写らない箇所が発生します。
 - － ドラム面に傷がつかないように、ドラムカートリッジの交換作業は平らな机の上で行ってください。
 - － トナー回収カートリッジにて回収したトナーは、再利用しないでください。
 - － トナーがいっぱいになって取り出したトナー回収カートリッジは、再度ドラムカートリッジ内に戻して使用しないでください。内部のトナーがこぼれるなど故障の原因となります。
 - － 使用中のドラムカートリッジやトナー回収カートリッジを一時的に取り出して、傾けたり振ったりしないでください。内部のトナーがこぼれるなど故障の原因となります。
 - － 指定したドラムカートリッジ以外は使用しないでください。
 - － 印刷画質を維持するために、ドラムカートリッジは水平にした状態で取り扱ってください。
- ドラムカートリッジ保管上の注意
 - － 使用するまでは開封しないでください。万一、開封してしまった場合は、梱包されていたアルミ袋に入れ、保管してください。
 - － 直射日光をさけ、温度範囲 0～35℃、湿度範囲 15～80%RH(ただし、結露のないこと)の環境で保管してください。
 - － 高温多湿になる場所には置かないでください。
 - － CRT画面、ディスクドライブ、フロッピーディスクなど、磁気を帯びたものの近くに置かないでください。
 - － 幼児の手の届かないところに保管してください。
 - － 水平にした状態で保管してください。

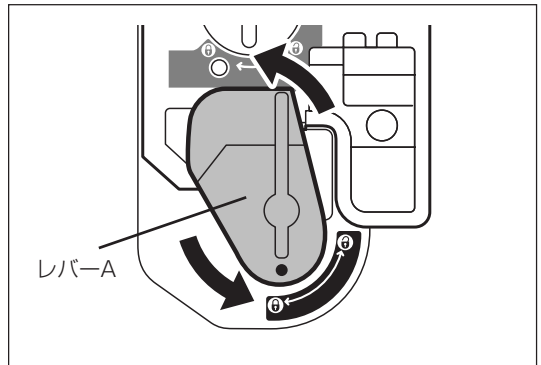
1. プリンターの電源をOFFにする。



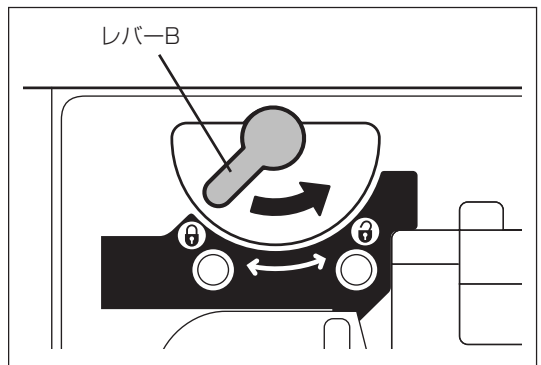
2. フロントカバーを開く。



3. 黄色のレバーAを図の矢印の方向に回し、「●」印を解除位置(🔓)に合わせる。



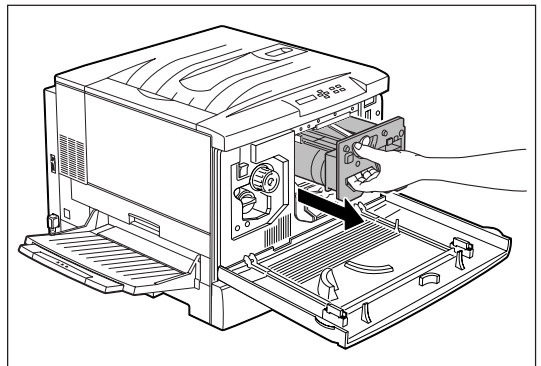
4. 黄色のレバーBを図の矢印の方向に回し、解除位置(🔓)に合わせる。



5. まわりが黄色の引き出し用の溝に手を入れ、ドラムカートリッジを手前にゆっくりと半分ほど引き出す。

—  チェック —

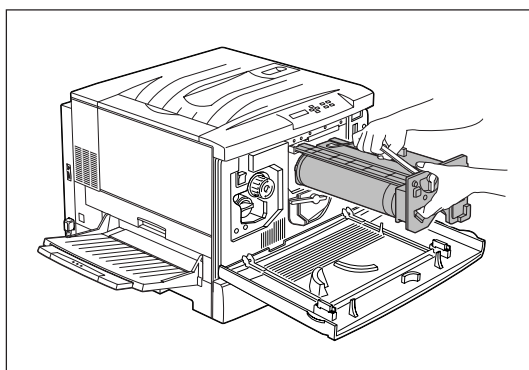
ドラムを引き出す際に、指がはさまれないようにしてください。



6. 上部の取っ手を持ち、ドラムカートリッジをプリンターから取り出す。

— チェック —

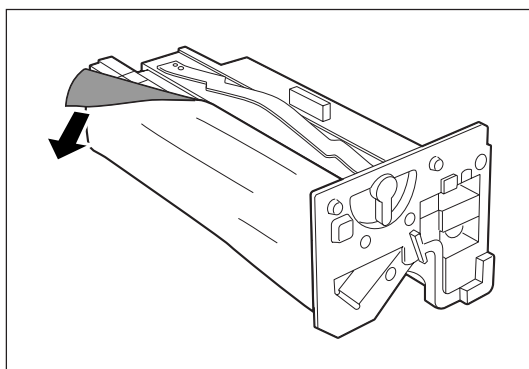
- ドラムが落下しないように上部の取っ手をしっかりと持ってください。
- 古いドラムカートリッジはお買い上げの販売店、またはお近くのNECサービス窓口にお持ち寄りください。



7. 新しいドラムカートリッジを梱包から取り出し、カートリッジを覆っている保護シートをはがす。

— チェック —

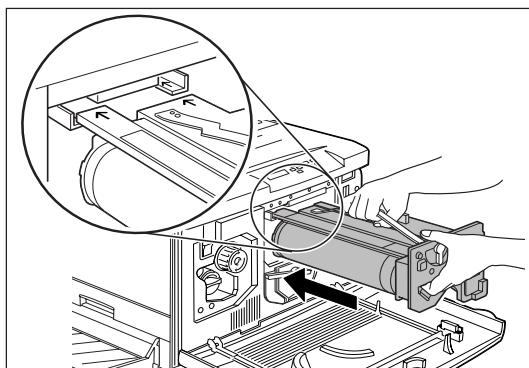
- ドラム表面(青色)は手で触らないでください。また、ドラム表面に物をぶつけたり、こすったりしないでください。ドラムの表面に傷や手の脂、汚れなどがつくと、印刷品質が悪くなります。
- 保護シートは、ドラムカートリッジを水平にした状態ではがしてください。



8. ドラムカートリッジの取っ手を持ち、ガイドをプリンター本体のレールにセットして、プリンターの奥まで押し込む。

— チェック —

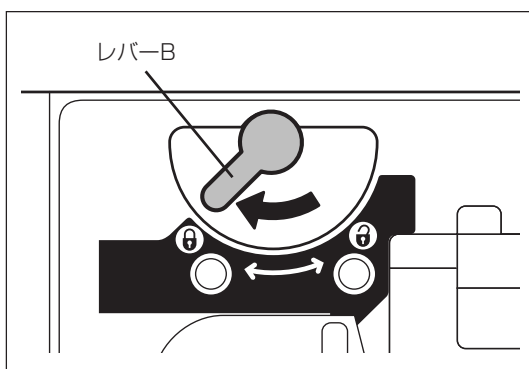
- ドラムカートリッジのガイドがきちんとセットされていない状態で挿入すると、カートリッジの破損の原因になります。
- ドラム表面(青色)が他の部品に接触しないように注意してください。



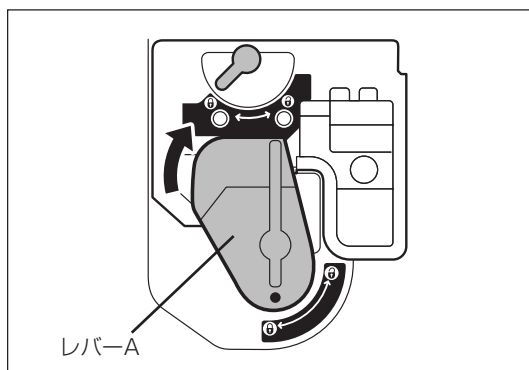
9. レバーBを図の矢印の方向に回し、セット位置()に合わせる。

— チェック —

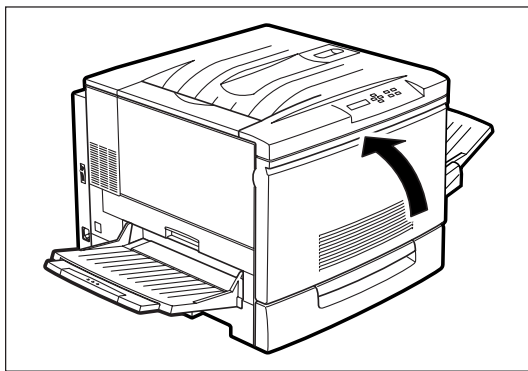
ドラムカートリッジが奥まで押し込まれていないと、レバーは回りません。



10. レバーAを図の矢印の方向に回し、「●」印を
セット位置()に合わせる。



11. フロントカバーを閉める。



トナー回収カートリッジを交換する

⚠ 注意

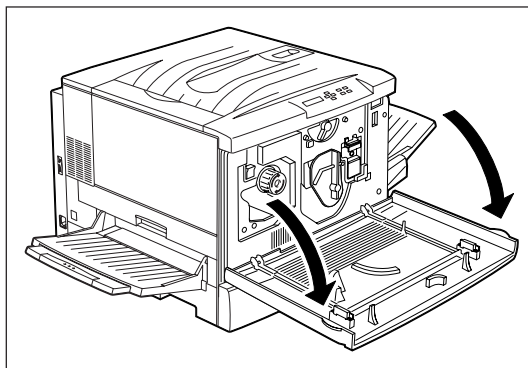
- 使用済みのトナーカートリッジは絶対に火中に投じないでください。粉じん爆発により、やけどのおそれがあります。
- トナーが目に入った場合は、目に痛みがなくなるまで水でよく洗い、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- トナーが皮膚に付着した場合は、せっけんを使ってよく洗い流してください。
- トナーを吸引した場合は、暴露環境から離れて、多量の水でよくうがいをしてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、飲み込んだ物を吐き出させ、速やかに医師に相談し指示を受けてください。

✓ チェック

トナー回収カートリッジ取り扱い上の注意

- プリンターを移動するときにトナー回収カートリッジを取り外し、再度取り付けることはしないでください。内部のトナーがこぼれるなど故障の原因となります。
- トナーがいっぱいになって取り出したトナー回収カートリッジは、再度取り付けることはしないでください。内部のトナーがこぼれるなど故障の原因となります。
- 使用中のトナー回収カートリッジを一時的に取り出して、傾けたり、振ったりしないでください。内部のトナーがこぼれるなど故障の原因となります。

1. フロントカバーを開ける。

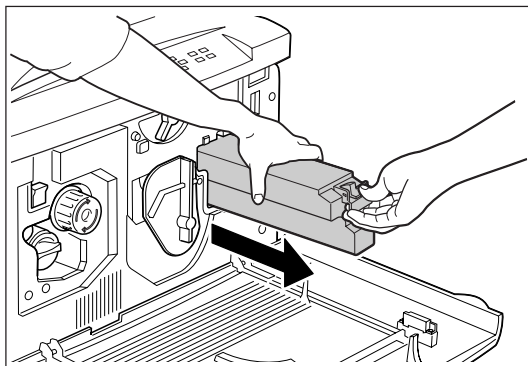


2. トナー回収カートリッジの取っ手をつまみながら手前に引き、プリンター本体から取り出す。

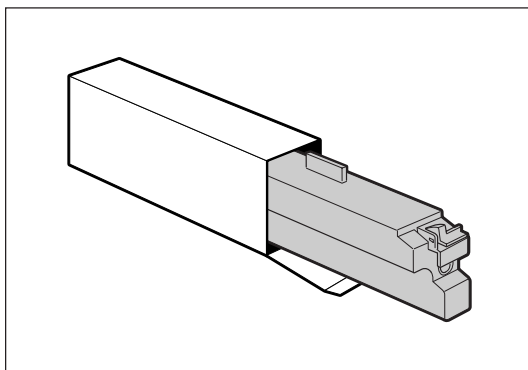
取っ手のつまみを確実に押し下げてから抜いてください。

✓ チェック

古いトナー回収カートリッジはお買い上げの販売店、またはお近くのNECサービス窓口にお持ち寄りください。

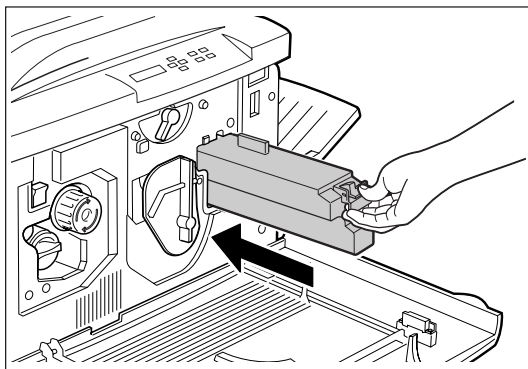


3. 新しいトナー回収カートリッジを梱包から出す。

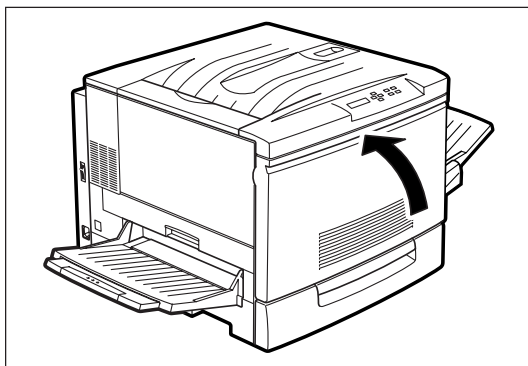


4. トナー回収カートリッジを、「カチッ」と音がするまでプリンターの奥にしっかり押し込む。

取っ手のつまみをおさえずに押し込んでください。



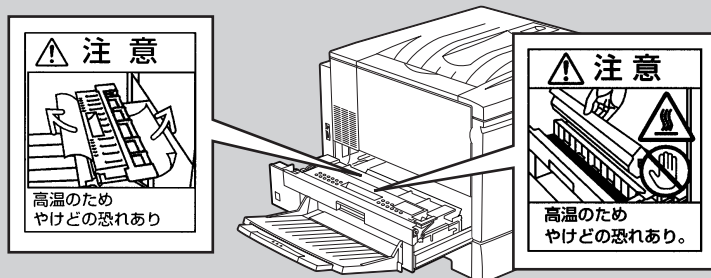
5. フロントカバーを閉める。



オイルロールカートリッジを交換する



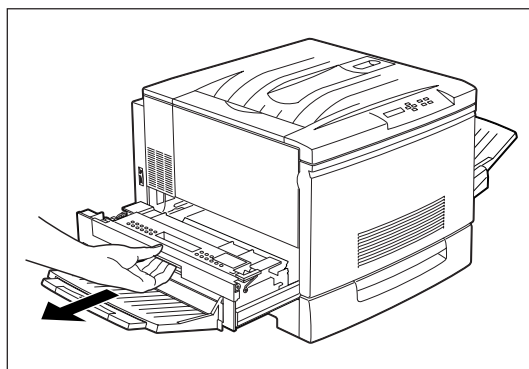
「高温注意」を促すラベルが貼ってある周辺(定着器やその周辺)には、絶対に触れないでください。やけどするおそれがあります。



— ✓ チェック —

- オイルロールカートリッジ取り扱い上の注意
 - オイルロールカートリッジの白いロール部分にはオイルが塗布してあります。直接触れるとオイルが付着します。
 - 立てかけるとオイルがもれることがあります。オイルロールカートリッジは平らな場所に置いてください。
 - 指定のオイルロールカートリッジ以外は使用しないでください。
- オイルロールカートリッジ保管上の注意
 - 直射日光をさけ、温度範囲 0～35℃、湿度範囲 15～80%RH(ただし、結露のないこと)の環境で保管してください。
 - 高温多湿になる場所には置かないでください。
 - 立てかけずに、平らな場所で保管してください。
 - 幼児の手の届かないところに保管してください。
- オイルロールカートリッジ交換後、最初の1、2枚目の印刷ではオイルによる汚れが発生することがあります。オイルロールカートリッジ交換後は、2枚程度プリンター設定リスト印刷などを行った後に使用してください。

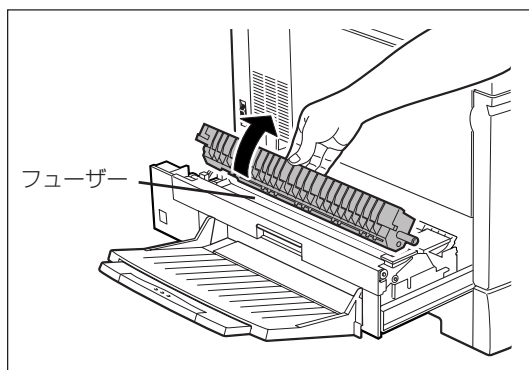
1. 左下ユニットを止まるまで引き出す。



2. オイルロールカートリッジをプリンター本体から取り出す。

—✓チェック—

古いオイルロールカートリッジはお買い上げの販売店、またはお近くのNECサービス窓口にお持ち寄りください。



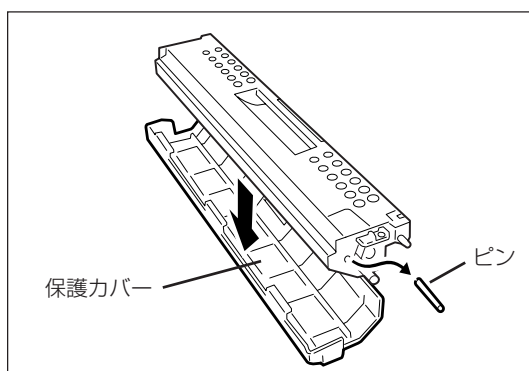
⚠ 注意

フューザー(定着部)は高温になっています。直接触れるとやけどすることがありますので、十分に注意してください。

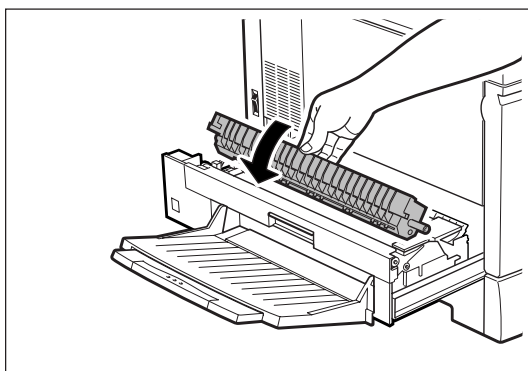
3. 梱包からオイルロールカートリッジを取り出し、保護カバーとピンを外す。

—✓チェック—

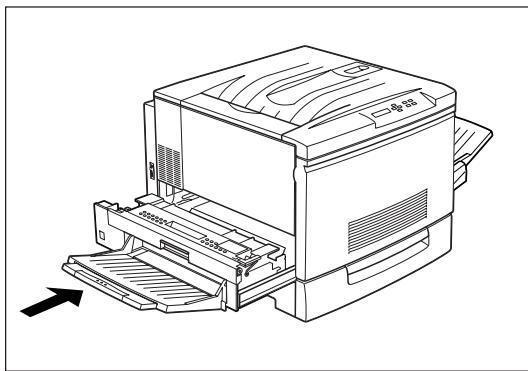
オイルロールカートリッジの白いロール部分にはオイルが塗布してあります。直接触れるとオイルが付着します。



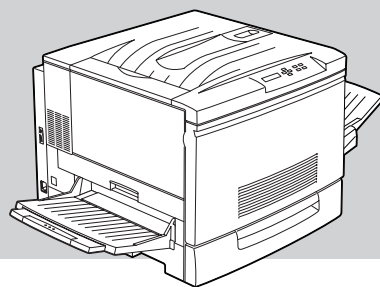
4. オイルロールカートリッジを図のように持ち、押し込む。



5. 左下ユニットをプリンターの奥までしっかり押し込む。



6章 日常の保守



この章では、清掃・点検、プリンターを長時間使用しないとき、移動するとき、および廃棄するときについて説明します。

6

日常の保守

清掃・点検

プリンターを良好な状態に保ち、いつもきれいな印刷ができるように約1か月に1回、清掃および点検を行ってください。

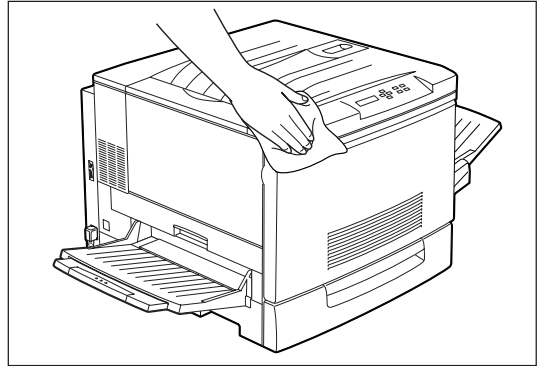
⚠ 注意

本プリンターの清掃・点検を行う場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに本プリンターの清掃を行うと、感電するおそれがあります。

清掃

外部の汚れは、少し水でぬらしてよくしぼった柔らかい布でふきます。そのあと、柔らかい布で水分をふき取ります。汚れが取れにくい場合は、柔らかい布に薄めた中性洗剤を少量含ませて軽くふいてください。

本プリンターは、カバーやユニットを開けて内部を清掃する必要はありません。



— ✓ チェック —

洗剤を直接プリンターに向けてスプレーしないでください。スプレー液が隙間から内部に入り込み、トラブルの原因となることがあります。また、中性洗剤以外の洗浄液は、絶対に使用しないでください。

点検

以下のような点検を行ってください。

- ☐ 電源プラグに異常な発熱、およびサビ、曲がりなどはありませんか。
- ☐ 電源プラグやコンセントに細かいほこりがついていませんか。
- ☐ 電源コードに亀裂や擦り傷などはありませんか。
- ☐ 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。

点検を行って異常がある場合は、お買い求めの販売店、または添付の「NECサービス網一覧」に記載のサービス窓口までご連絡ください。

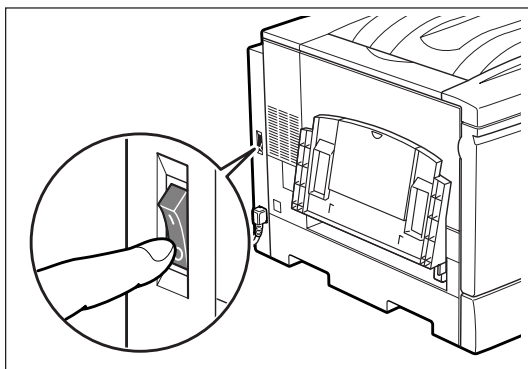
— ✓ チェック —

プリンター内部の部品には、絶対に注油しないでください。本プリンターには注油の必要はありません。

長時間使用しないときは

長期間プリンターを使用しないときは、次の作業を行ってください。

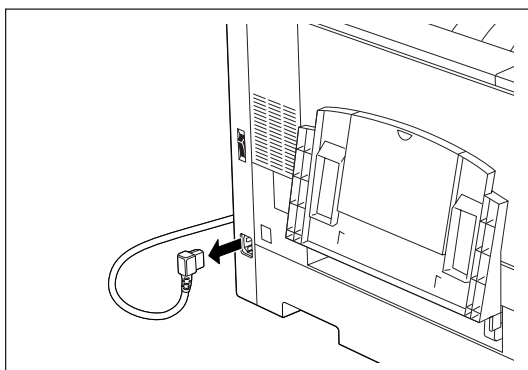
1. プリンターの電源をOFFにする。



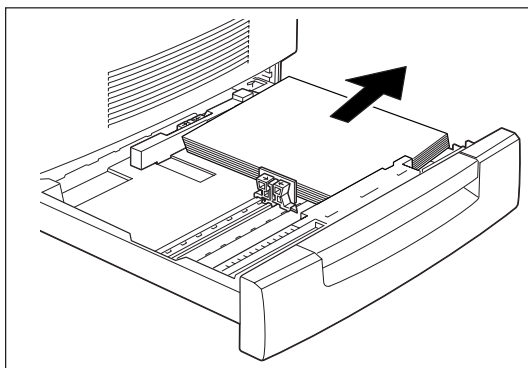
2. 電源コードおよびインターフェースケーブルなど、すべての接続コードを外す。

✓チェック

- 電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばるとコードが傷つき、感電したり火災になったりするおそれがあります。



3. 用紙トレイから用紙を取り出し、湿気やホコリのない場所に保管する。

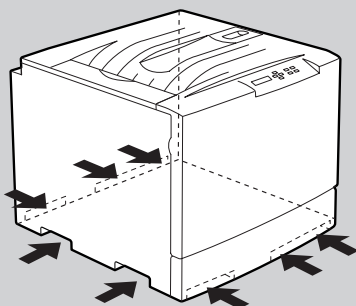


プリンターを移動するときは

ここでは、トラックで長距離運搬するなど大きな振動を伴ったプリンターの移動の際の手順について説明します。

⚠ 注意

- 本プリンターの質量は、消耗品、用紙トレイが装着されている状態で69.5kgです。4人以上で持ち運んでください。
- 本プリンターを持ち上げるときは、プリンター正面に向かって、前後両側と左側の下方にあるくぼみを両手でしっかりと持ってください。このくぼみ以外を持って、持ち上げることは絶対にしないでください。落下によりケガをするおそれがあります。

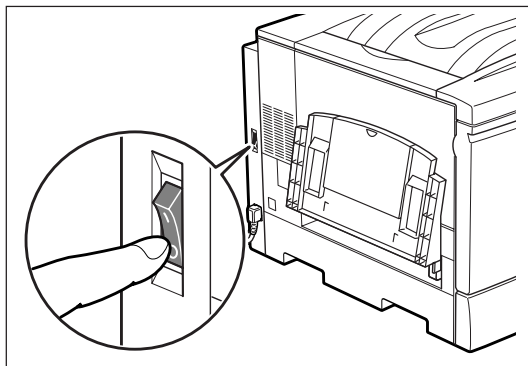


- プリンターを持ち上げるときには十分にひざを折り、腰を痛めないように注意してください。
- オプションのトレイモジュールを取り付けている場合は、プリンター本体から取り外して運搬してください。プリンター本体にしっかり固定されていない場合、落下によりケガをするおそれがあります。取り外しは設置時の逆の手順で行います。「トレイモジュール」(110～114ページ)を参考にしてください。

✓ チェック

移動の際、取り外したトナーカートリッジを再度取り付けることはしないでください。内部のトナーがこぼれるなど故障の原因となります。

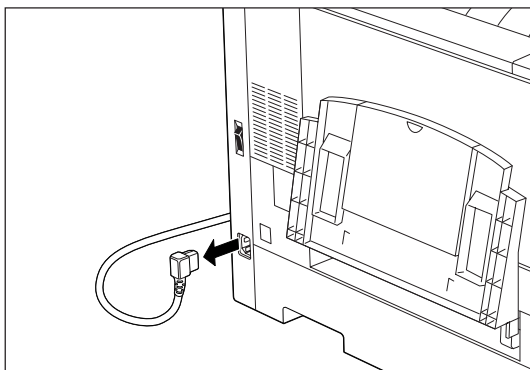
1. プリンターの電源をOFFにする。



2. 電源コードおよびインターフェースケーブルなど、すべての接続コードを外す。

⚠ 注意

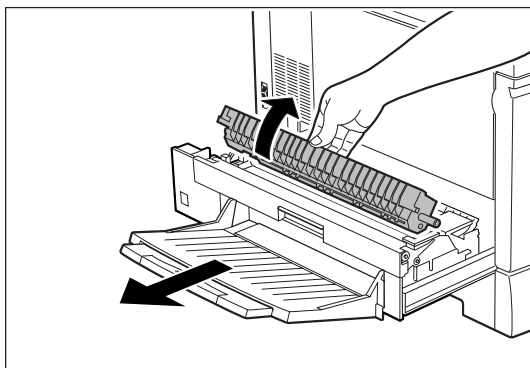
- 電源プラグは絶対に濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばるとコードが傷つき、感電したり火災になったりするおそれがあります。



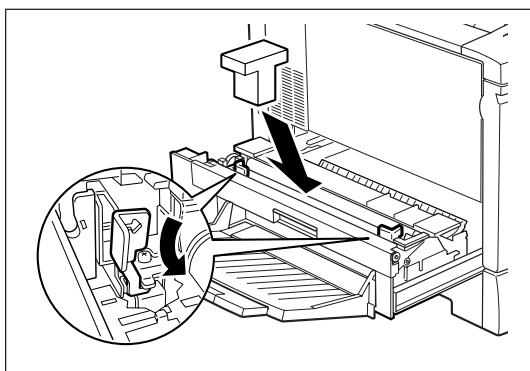
3. 左下ユニットを引き出し、オイルロールカートリッジを取り出す。

✓ チェック

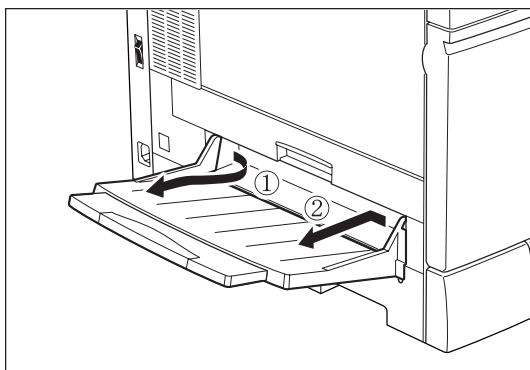
取り外したオイルロールカートリッジは、汚れがつかないようにシートなどに包んで運搬してください。



4. 図の位置にスペーサーを取り付け、テープで固定する。そのあと、左下ユニットをプリンターの奥までしっかり押し込む。



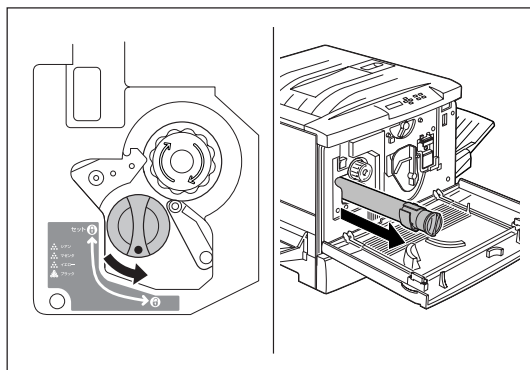
5. フェイスアップトレイを①、②の順に取り外す。



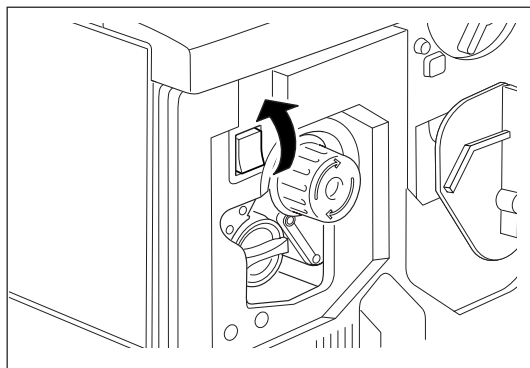
6. フロントカバーを開け、トナーの取り出し口に
きているトナーカートリッジを「解除」()の
方向に回し、手前に引いて取り出す。

— チェック —

トナーカートリッジを取り付けたまま運搬する
と、トナーでプリンター内部が汚れることがあり
ます。



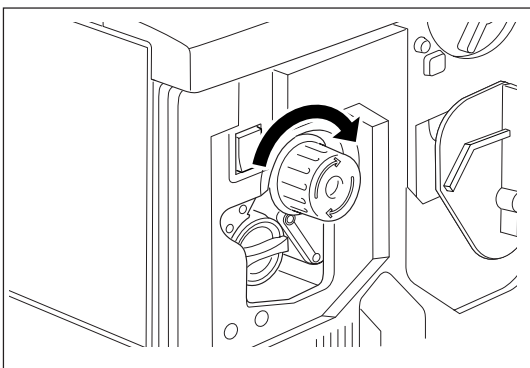
7. 回転防止スイッチを押し上げて解除する。



8. 止まるまでノブを回し、次のカートリッジを取
り出し口に移動させる。その後、トナーカート
リッジを取り出す。

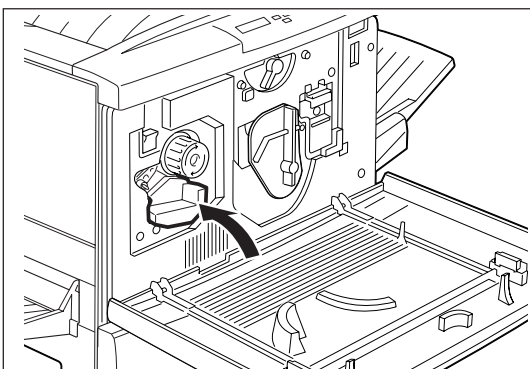
— チェック —

一度プリンターから取り外したトナーカートリ
ッジは再利用しないでください。印刷不良やトナ
ー汚れの原因となります。

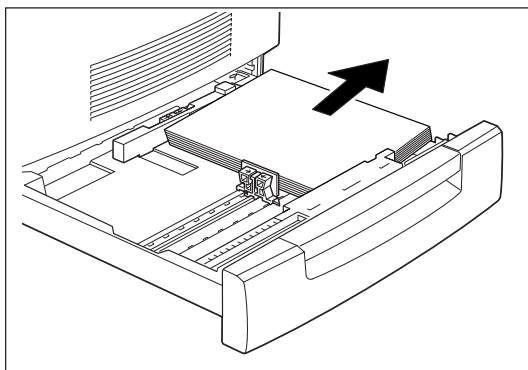


9. 7～8の操作を繰り返し、トナーカートリッジを
4本とも取り外す。

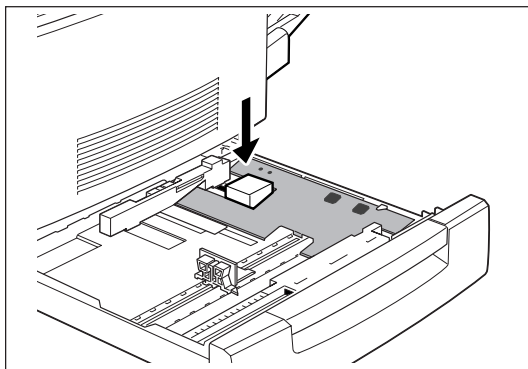
10. 回転防止用スペーサーをトナーの取り出し口に
取り付け、フロントカバーを閉める。



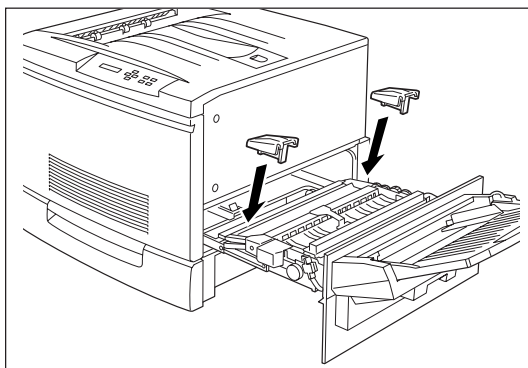
11. 用紙トレイから用紙を取り出し、湿気やホコリのない場所に保管する。



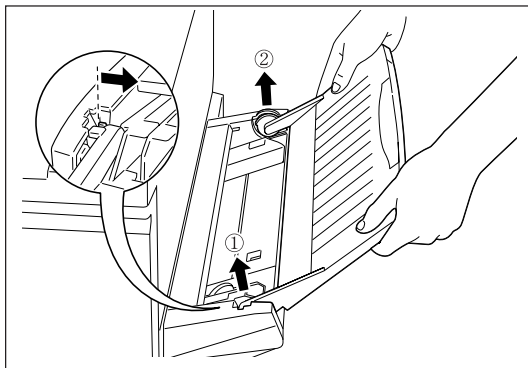
12. 図の位置にスペーサーを取り付け、用紙トレイをプリンターの奥までしっかり押し込む。



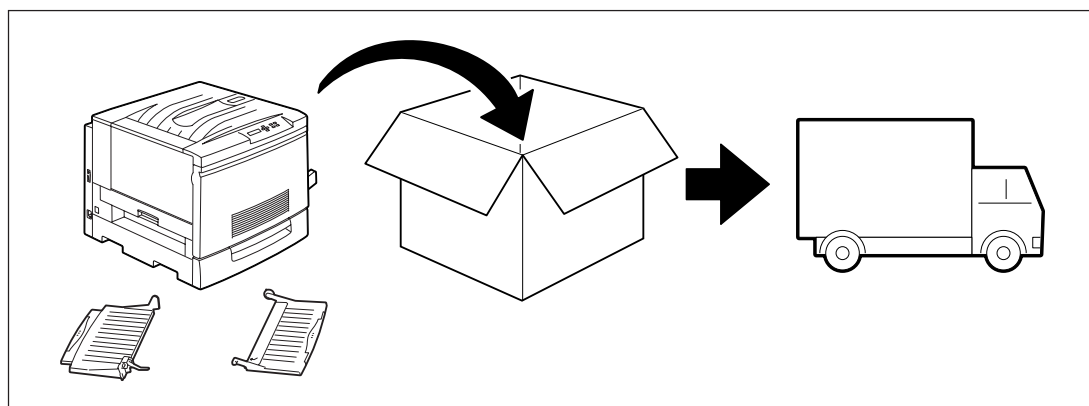
13. 手差しユニットを止まるまで引き出し、図の位置にスペーサーを取り付ける。その後、手差しユニットをプリンターの奥までしっかり押し込む。



14. 手差しトレイの左側の突起部をドライバーなどで中に押し込み、①、②の順でプリンターから外す。続けて右側の突起部を外し、手差しトレイをプリンターから完全に取り外す。



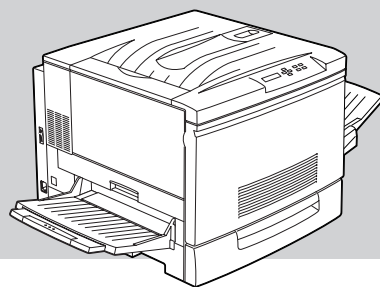
15. プリンターを傷つけないように梱包し、運搬する。



プリンターを廃棄するときは

装置の廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。また、廃棄の際はトナーカートリッジ、ドラムカートリッジ、トナー回収カートリッジ、オイルロールカートリッジを取り外してお出してください。

7章 故障かな？と 思ったら



本章では「故障かな？」と思ったときの原因と処置方法を説明します。「故障かな？」と思わせる症状を「異常が発生したときは」、「アラーム表示が出ているときは」、「紙づまりのときは」に分けて説明しています。

異常が発生したときは

プリンターを使用中に異常が起こった場合は、次の該当する項目を参照して対処してください。

- 電源の異常 → 下記参照
- 印刷品質に関する異常 → 次ページ参照
- 用紙送りの異常 → 154ページ参照
- 印刷に関する異常 → 154ページ参照

上記の各項目に該当する症状がない場合や、対処方法に従って対処しても解決できない場合は、プリンターの電源を切り、電源コードを電源コンセントから抜いて、お買い求めの販売店、または添付の「NEC サービス網一覧」に記載のサービス窓口までご連絡ください。

 **注意**

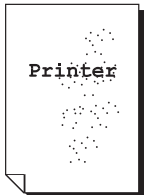
- 装置を改造したり、部品を変更して使用しないでください。火災や感電のおそれがあります。
- 装置の保守および故障の処置を行う場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに装置の保守を行うと感電するおそれがあります。

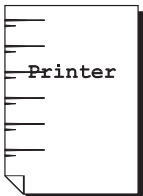
電源の異常

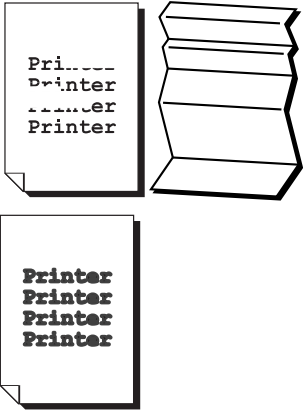
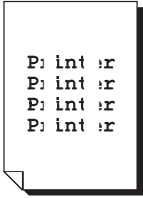
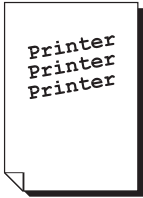
症状	原因と処置方法
電源が入らない	電源が入っていない(電源スイッチの[]の側が押された状態になっていない)。 → 電源スイッチを確認してください。 電源コードが電源コネクタに確実に差し込まれていない。 → プリンターの電源スイッチをいったん切り、電源コードを電源コネクタに確実に差し込んでください。その後、プリンターの電源スイッチを入れてください。 電源の電圧が適切ではない。 → 電源の電圧が100V(ボルト)であることを確認してください。
たびたび電源が切れる	プリンターが故障している。 → 電源スイッチを切り、電源コードを電源コンセントから抜いて、販売店、または添付の「NEC サービス網一覧」に記載のサービス窓口までご連絡ください。

印刷品質に関する異常

印刷にカスレや汚れなど異常が発生する場合は、次の表を参照してもっとも近いと思われる症状を選び、処理を行ってください。該当する処理を行っても印刷品質が改善されない場合は、添付の「NECサービス網一覧」に記載のサービス窓口までご連絡ください。表中のイラストは縦に用紙をセットしたときの例です。

症 状	原因と処理方法
オイルの付着による 汚れが発生する 	オイルロールカートリッジの交換後、最初の1、2枚目の印刷にて発生する。 → プリンター設定リスト等の印刷(41ページ参照)を2枚程度行うことにより発生しなくなります。
印刷が薄い かすれる 	使用している用紙が適切でない。 → 適切な用紙をセットしてください。(31ページ「用紙について」参照) 用紙が湿気を吸収している可能性がある。 → セットしてある用紙をすべて交換してください。(33～39ページ各「用紙をセットする」項参照) ドラムカートリッジが劣化または損傷している可能性がある。 → 新しいドラムカートリッジに交換してください。(132ページ「ドラムカートリッジを交換する」参照) トナーカートリッジ内にトナーが残っていない。 → トナーカートリッジを交換してください。(128ページ「トナーカートリッジを交換する」参照) トナーセーブモードがONに設定されている。 → トナーセーブモードをOFFに設定してください。(90ページ「メニューモード」参照) カラーノウドチョウセイの値が大きく設定されている。 → カラーノウドチョウセイの値を小さく設定してください。(90ページ「メニューモード」参照)
汚れの点が印刷される 塗りつぶし部分に白い点がある 	使用している用紙が適切でない。 → 適切な用紙をセットしてください。(31ページ「用紙について」参照) ドラムカートリッジが劣化または損傷している可能性がある。 → 新しいドラムカートリッジに交換してください。(132ページ「ドラムカートリッジを交換する」参照)

症 状	原因と処理方法
黒い線が印刷されるとき 	ドラムカートリッジが劣化または損傷している可能性がある。 → 新しいドラムカートリッジに交換してください。(132ページ「ドラムカートリッジを交換する」参照)
等間隔に汚れが起きる 	用紙搬送路に汚れが付着している。 → 汚れをとるために何枚か印刷してください。 ドラムカートリッジが劣化または損傷している可能性がある。 → 新しいドラムカートリッジに交換してください。(132ページ「ドラムカートリッジを交換する」参照)
指でこするとかすれる 	用紙が湿気を吸収している可能性がある。 → セットしてある用紙をすべて交換してください。(33～39ページ各「用紙をセットする」項参照) 使用している用紙が適切ではない。 → 適切な用紙をセットしてください。(31ページ「用紙について」参照)
用紙全体が黒く印刷される 	ドラムカートリッジが劣化または損傷している可能性がある。 → 新しいドラムカートリッジに交換してください。(132ページ「ドラムカートリッジを交換する」参照) 高圧電源が故障している可能性がある。 → 販売店、または添付の「NECサービス網一覧」に記載のサービス窓口までご連絡ください。
何も印刷されない 	一度に複数枚の用紙が搬送されている(重送)。 → 用紙をいったん取りだし、よくさばいてから再度セットしてください。 ドラムカートリッジが劣化または損傷している可能性がある。 → 新しいドラムカートリッジに交換してください。(132ページ「ドラムカートリッジを交換する」参照) トナーカートリッジ内にトナーが残っていない。 → トナーカートリッジを交換してください。(128ページ「トナーカートリッジを交換する」参照) 高圧電源が故障している可能性がある。 → 販売店、または添付の「NECサービス網一覧」に記載のサービス窓口までご連絡ください。

症 状	原因と処理方法
白抜けが起きる 用紙にしわが入る 文字がにじむ 	用紙が湿気を吸収している可能性がある。 → セットしてある用紙をすべて交換してください。(33～39ページ各「用紙をセットする」項参照) 使用している用紙が適切ではない。 → 適切な用紙をセットしてください。(31ページ「用紙について」参照)
縦線の形状で白く抜けるとき 	ドラムカートリッジが正しく取り付けられていない。 → ドラムカートリッジを正しくセットし直してください。(132ページ「ドラムカートリッジをセットする」参照) ドラムカートリッジが劣化または損傷している可能性がある。 → 新しいドラムカートリッジに交換してください。(132ページ「ドラムカートリッジを交換する」参照)
ななめに印刷されるとき 	用紙トレイのガイドクリップが正しい位置にセットされていない。 → 縦横のガイドクリップを正しい位置にセットしてください。(33～39ページ各「用紙をセットする」項参照)

用紙送りの異常

症 状	原因と処理方法
用紙が送られない 紙づまりが起こる 用紙が重送される 用紙が斜めに送られる	用紙が正しくセットされていない。 → 手差しトレイあるいは用紙トレイに用紙を正しくセットしてください。 (33～39ページ各「用紙をセットする」項参照) 使用している用紙が適切ではない。 → 適切な用紙をセットしてください。(31ページ「用紙について」参照) 用紙が湿気を吸収している可能性がある。 → セットしてある用紙をすべて交換してください。(33～39ページ各「用紙をセットする」項参照) 用紙がつまっている。 → つまった用紙を取り除いてください。ローラーなどに付着した接着テープや糊が原因になっていることもあります。プリンター内部をよく点検し、完全に取り除いてください。(159ページ「紙づまり」参照)

印刷に関する異常

症 状	原因と処理方法
印刷を指示したのに、データランプが点灯あるいは点滅しない	インターフェースケーブルが抜けている。 → プリンターの電源スイッチをいったん切り、インターフェースケーブルの接続を確認してください。 コンピューター側の環境が正しく設定されていない。 → プリンタドライバが正しくインストールされているかを確認してください。(46ページ「プリンタドライバをインストールする」参照)
印刷できない	印刷可ランプが消灯している。 → [印刷可]スイッチを押して、セレクト状態にしてください。(88ページ「スイッチ」参照) ディスプレイにアラームが表示されている。 → 表示されているアラームに従って処置してください。(次ページ「アラームが表示されたとき」参照)
データランプが点灯あるいは点滅したまま排紙されない	プリンター内にデータが残っている。 → 印刷を中止するか、残っているデータを強制排出してください。(89ページ「強制排出の手順」参照)
異常な音がる	プリンターの設置場所が水平ではありません。 → プリンターを安定した平面の上に設置し直してください。(14～15ページ「設置に必要なスペースを用意する」参照) 用紙トレイが外れています。 → 用紙トレイをしっかり奥まで押し込んでください。 異物がプリンター内に入っています。 → 電源を切り、プリンター内部の異物を取り除いてください。プリンターを分解しないと取り除けない場合は、販売店または、添付の「NECサービス網一覧」に記載のサービス窓口までご連絡ください。

アラーム表示が出ているときは

プリンターは、ディスプレイ、アラームランプおよびアラーム音によってアラームの発生を知らせます。

ディスプレイのアラームメッセージ

プリンターの設置時、ディスプレイにアラームメッセージが表示された場合は、次の中から該当するメッセージを捜し、適切な処置をしてください。



アラームメッセージの文字数がディスプレイの表示桁範囲を超えた場合は、画面が3秒間隔で切り替わって表示されます。

ディスプレイ表示	アラームの内容と処理方法
××デンゲンラ イチド キツテクダサイ	プリンターが動作できなくなっているか、プリンターの動作が保証されません。 → 電源を一度OFFにし、もう一度電源をONにしてください。
××トナーカートリッジラ コウカンシテクダサイ	トナーカートリッジの交換時期です。 → アラームに示す色のトナーカートリッジを交換してください。
××トナーカートリッジラ セツトシテクダサイ	トナーカートリッジがセットされていません。 → アラームに示す色のトナーカートリッジをプリンターに確実にセットしてください。
オイルロールカートリッジラ コウカンシテクダサイ	オイルロールカートリッジの交換時期です。 → オイルロールカートリッジを交換してください。
オイルロールカートリッジラ セツトシテクダサイ	オイルロールカートリッジがセットされていません。 → オイルロールカートリッジをプリンター本体に確実にセットしてください。
オーバーランエラーデス セツトキーヲ オシテクダサイ	オーバーランが発生しました。エラーの発生したページの一部が欠損されて印刷されます。 → [セット／排出]スイッチを押してください。[2 システム]の[ページプロテクト]を[オン]に設定しなおして印刷してください。
カミヅマリ OHPサイカクニン テザシユニットヲ ヒキダス	プリンター内でOHPフィルムがつまっています。 → 手差しユニットを引き出し、つまっているOHPフィルムを取り除いてください。OHPフィルムの裏表と向きを確認して再びセットし直してください。
カミヅマリデス テザシ ユニットヲ ヒキダシテクダサイ	トレイ1または手差しトレイから給紙しているときに、プリンター内で用紙がつまりました。 → 手差しユニットを引き出し、つまっている用紙を取り除いてください。メッセージに従って紙づまりを起こしているトレイから用紙を取り除いてください。
カミヅマリ テザシユニットト トレイモジュールミギヲアケル	トレイ2～4から給紙しているときに、プリンター内で用紙がつまりました。 → 手差しユニットとトレイモジュール右カバーを開けて、つまっている用紙を取り除いてください。メッセージに従って紙づまりを起こしているトレイから用紙を取り除いてください。

ディスプレイ表示	アラームの内容と処理方法
カミツマリデス ヒダリウエ カバーヲ アケテクダサイ	プリンター内で用紙がつまっています。 → 左上カバーを開け、つまっている用紙を取り除いてください。メッセージに従って紙づまりを起こしているトレイから用紙を取り除いてください。
カミツマリデス ヒダリシタ ユニットヲ ヒキダシテクダサイ	プリンター内で用紙がつまっています。 → 左下ユニットを引き出し、つまっている用紙を取り除いてください。メッセージに従って紙づまりを起こしているトレイから用紙を取り除いてください。
コノ ドラムカートリッジハ ツカエマセン IDエラー	ドラムカートリッジが不良です。 → ドラムカートリッジを交換してください。
コノ ドラムカートリッジハ ツカエマセン ライトエラー	ドラムカートリッジが不良です。 → ドラムカートリッジを交換してください。
システムセッテイガ キエマシタ セットキーヲ オシテクダサイ	NVRAMに書き込まれているシステム設定が壊れました。 → [セット／排出]スイッチを押し、[◀][▶]スイッチで「ハイ」を選んで、もう一度[セット／排出]スイッチを押し、NVRAMを初期化してください。
スベテノ トレイニ ヨウシガ アリマセン	すべてのトレイに用紙がありません。 → トレイに用紙を補給してください。
テザシトレイニ ××OHPヲ ホキウシテクダサイ	OHPフィルムが手差しトレイにセットされていません。 → 手差しトレイにOHPフィルムを補給してください。
テザシトレイニ ××ヨウシヲ ホキウシテクダサイ	手差しトレイに××の用紙がセットされていません。 → 手差しトレイに××の用紙を補給してください。
テザシトレイニ シテイノヨウシ ヲ ホキウシテクダサイ	コンピューター側で指定した用紙と、印刷した用紙のサイズが違っています。 → 手差しトレイに、コンピューター側で指定した用紙をセットしてください。
テザシユニットヲ トジテ クダサイ	手差しユニットが開いています。 → 手差しユニットを確実に閉じてください。
テレフォンセンターヘ デンワヲシテクダサイ	エラーが発生しました。 → 電源をOFFにして、お買い求めの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口へ連絡してください。印刷は継続できません。
トクA3トレイヲ セットシテクダサイ	指定されたサイズの用紙を給紙するトレイがありません。 → 特A3サイズの用紙がセットされたトレイをプリンター本体に装着してください。
トナーカイシュウカートリッジヲ コウカンシテクダサイ	トナー回収カートリッジの交換時期です。 → トナー回収カートリッジを交換してください。
トナーカイシュウカートリッジヲ セットシテクダサイ	トナー回収カートリッジがセットされていません。 → トナー回収カートリッジをプリンター本体に確実にセットしてください。
ドラムカートリッジヲ コウカンシテクダサイ	ドラムカートリッジの交換時期です。 → ドラムカートリッジを交換してください。

ディスプレイ表示	アラームの内容と処理方法
ドラムカートリッジヲ セットシテクダサイ	ドラムカートリッジがセットされていません。 → ドラムカートリッジをプリンター本体に確実にセットしてください。
トレイNニ ××ヨウシヲ ホキウシテクダサイ	トレイNに××の用紙がセットされていません。 → トレイNに××の用紙を補給してください。
トレイNニ シテイノヨウシヲ ホキウシテクダサイ	コンピューター側で指定した用紙と、印刷した用紙のサイズが違っていま す。 → トレイNに、コンピューター側で指定した用紙をセットしてください。
トレイNニ トクA3トレイヲ セットシテクダサイ	特A3トレイがセットされていません。 → 特A3トレイをプリンター本体にセットしてください。
トレイNヲ セットシテクダサイ	給紙トレイを指定するときに、指定されたトレイがありません。 → 指定されたトレイをプリンター本体に装着してください。
トレイニ ××ヨウシヲ セットシテクダサイ	指定されたサイズの用紙を給紙するトレイがありません(給紙を自動選択 (AUTO)に指定している場合)。 → 指定されたサイズの用紙がセットされたトレイをプリンター本体に装 着してください。
トレイモジュールミギカパー ヲ トジテクダサイ	トレイモジュール右カバーが開いています。 → トレイモジュール右カバーを確実に閉じてください。
トレイヲ セットシテクダサイ	トレイが正しく装着されていません。 → プリンター本体にトレイを装着してください。
ヒダリウエカパーヲ トジテクダサイ	左上カバーが開いています。 → 左上カバーを確実に閉じてください。
ヒダリシタユニットヲ トジテクダサイ	左下ユニットが開いています。 → 左下ユニットを閉じてください。
プリント デキマス ××トナーカートリッジノ コウカンジキデス	アラームに示す色のトナーカートリッジの交換時期です。 → アラームに示す色の新しいトナーカートリッジを用意してください。
プリント デキマス オイルロールカートリッジノ コウカンジキデス	オイルロールカートリッジの交換時期です。 → 新しいオイルロールカートリッジを用意してください。
プリント デキマス トナーカイシュウカートリッジノ コウカンジキデス	トナー回収カートリッジの交換時期です。 → 新しいトナー回収カートリッジを用意してください。
プリント デキマス ドラムカートリッジノ コウカンジキデス	ドラムカートリッジの交換時期です。 → 新しいドラムカートリッジを用意してください。
フロントカバーヲ トジテ クダサイ	フロントカバーが開いています。 → フロントカバーを確実に閉じてください。
メモリーブソクデス セットキーヲ オシテクダサイ	プリンターの動作に必要なメモリーが不足しています。 → [セット／排出]スイッチを押してください。[1 プリント]の[ガシツ] を[ヒョウジュン]に設定しなおすか、必要なメモリーを増設して印刷 してください。

アラームランプが表示されたとき

プリンターの使用時にプリンターのアラームランプが表示された場合は、次の指示に従って適切な処置をしてください。

アラームランプが点灯している場合

アラームランプが点灯している場合は、紙づまりなど、お客様自身で対処可能なアラームが発生しています。ディスプレイに表示されるアラームメッセージに従って、適切な処置をしてください。

アラームランプが点滅している場合

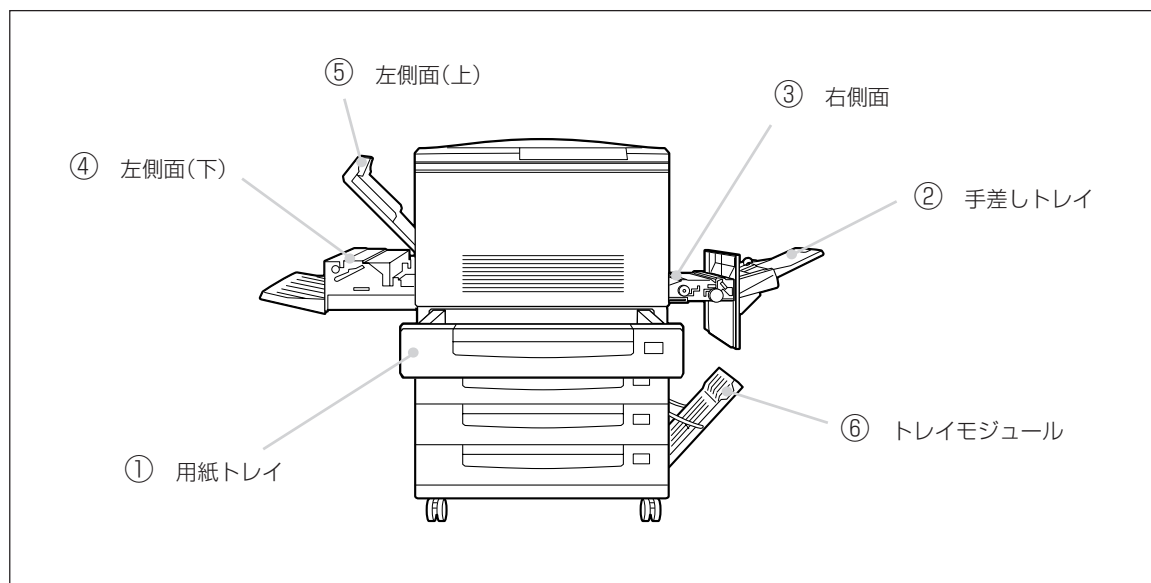
アラームランプが点滅している場合は、お客様自身では対処できないアラームが発生しています。プリンターの電源をいったんOFFにし、もう1度ONにしてください。それでも点滅したままの場合は、表示されているアラームメッセージやアラームコードを書き留めた上、お買い求めの販売店、または添付の「NECサービス網一覧表」に記載のサービス窓口へご連絡ください。

紙づまりのときは

紙づまりが発生すると、印刷可ランプが点滅し、ディスプレイに“カミヅマリ”のメッセージが表示されます。同時にプリンターは印刷を中止し、ディセレクト状態となり、アラームランプが点灯します。

紙づまりの発生箇所

本プリンターで紙づまりが考えられる箇所は以下の6か所です。



紙づまりの処置

発生箇所に応じて、次の処置方法に従い、つまった紙を取り除いてください。

⚠ 注意

- つまった用紙を取り除くときは、装置内部に紙片が残らないようすべて取り除いてください。紙片が残ったままになっていると火災になるおそれがあります。

なお、ヒーター部やローラー部に用紙が巻き付いているときや、見えない部分や見にくい部分につまった用紙を取り除くときは、無理に取らないでください。ケガややけどをするおそれがあります。直ちに電源スイッチを切り、お買い求めの販売店、または添付の「NECサービス網一覧」に記載のサービス窓口までご連絡ください。

- 「高温注意」を促すラベルが貼ってある周辺(定着器やその周辺)には、絶対に触れないでください。やけどをするおそれがあります。
- 万一、発煙をともなう紙づまりが発生したときは、カバーを開けずに電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、販売店、または添付の「NECサービス網一覧」に記載のサービス窓口へ連絡してください。

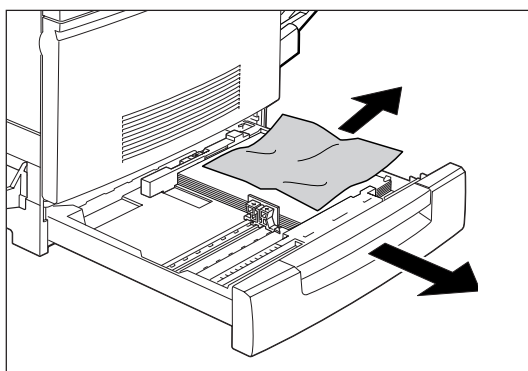
— チェック —

- 用紙を取り除く際は、用紙が破れないようにゆっくり引き抜いてください。
- 紙づまりには、プリンターの設置や用紙による原因が考えられます。用紙については、「用紙について」(31ページ)および「用紙の規格」(170～171ページ)を参照してください。

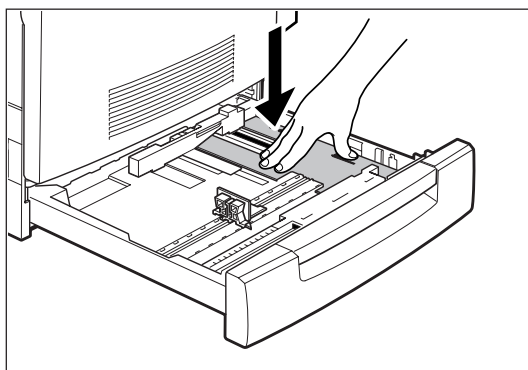
① 用紙トレイでの紙づまり

1. 用紙トレイを止まるまでゆっくり引き出し、つまっている用紙やシワになっている用紙を取り除く。

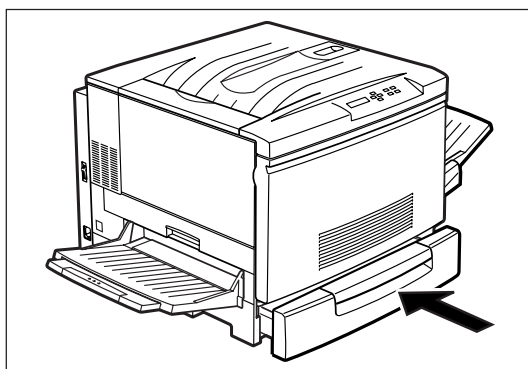
用紙が破れた場合は、中に紙片が残っていないかを確認してください。



2. 用紙トレイの金属の底板を手で下げて、上に浮き上がらないようにロックする。



3. 用紙トレイを奥に突き当たるまでゆっくり押し込む。

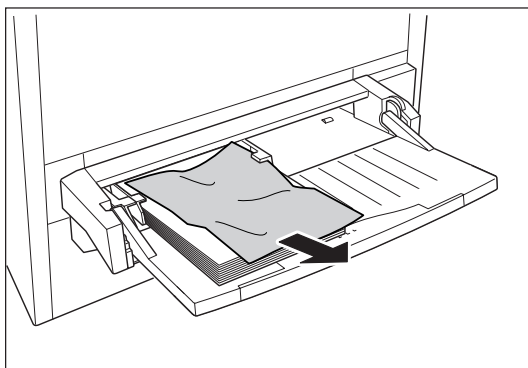


② 手差しトレイでの紙づまり

1. 手差しトレイからつまっている用紙を取り除く。

用紙が破れた場合は、中に紙片が残っていないかを確認してください。

2. 内部に用紙が残っている可能性があるため、次の「③ 右側面での紙づまり」の操作を行う。

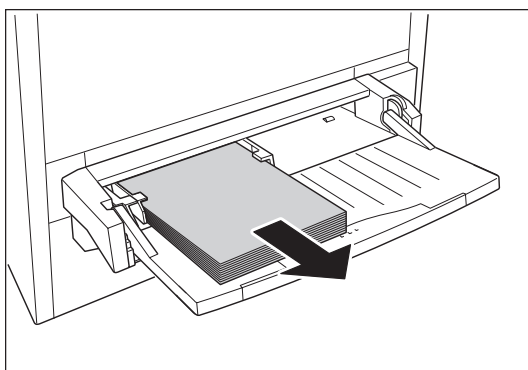


③ 右側面での紙づまり

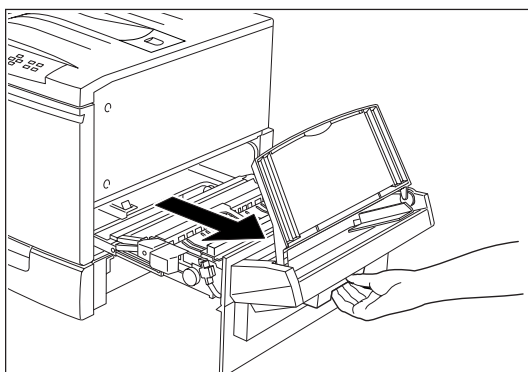


OHPフィルムをセットする向きが逆の場合は、この部所で紙づまりが発生します。OHPフィルムを使用しているときは、紙づまりの処理後、OHPフィルムの向きを確認してください。

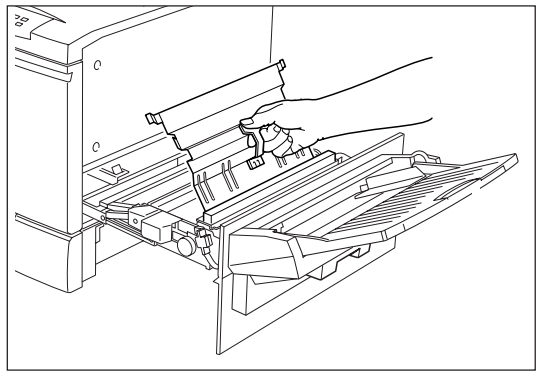
1. 手差しトレイに用紙がセットされている場合は、用紙を取り除く。



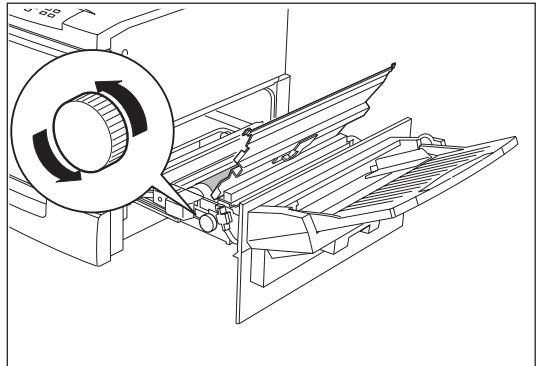
2. 手差しユニットを止まるまでゆっくり引き出す。



3. 緑色の取っ手を持ち上げてカバーを開く。

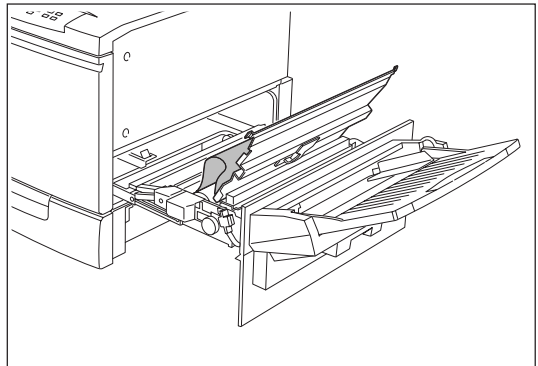


4. 緑色のノブを回して、つまっている用紙を送り出す。

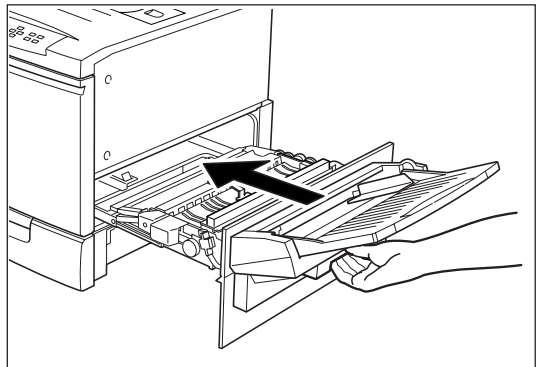


5. 用紙を引き出す。

用紙が破れた場合は、中に紙片が残っていないかを確認してください。



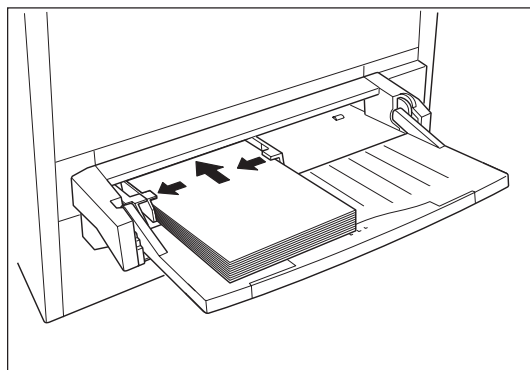
6. 手差しユニットをプリンターの奥までしっかり押し込む。



7. 手差しトレイに用紙をセットしていた場合は用紙をセットし直す。

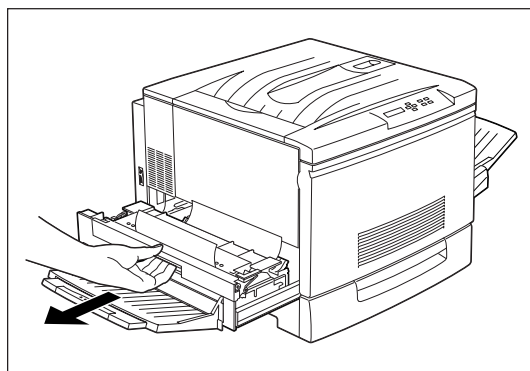
— チェック —

OHPフィルムをセットする場合は、セットする向きをもう一度確認してください。



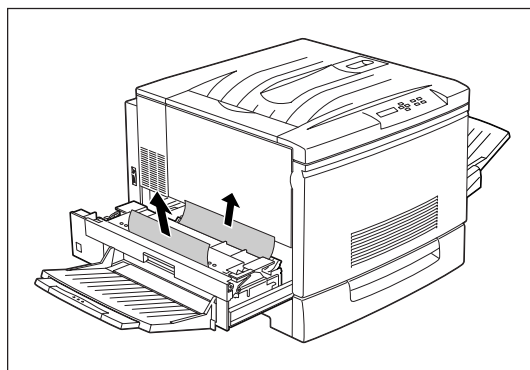
④ 左側面(下)での紙づまり

1. 左下ユニットを、止まるまでゆっくり引き出す。



2. つまった用紙を取り除く。

用紙が破れた場合は、中に紙片が残っていないかを確認してください。



7
故障かな?と思ったら

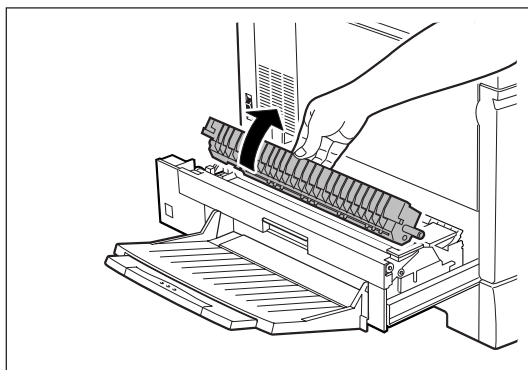
3. 用紙が見つからない場合は、オイルロールカートリッジを取り出す。

⚠ 注意

フューザー(定着部)は高温になっています。直接触れるとやけどをすることがあります。

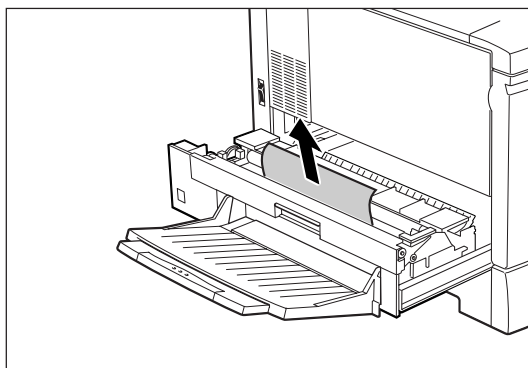
— **✓ チェック** —

オイルロールカートリッジの白いロール部分にはオイルが塗布してあります。直接触れるとオイルが付着します。また、オイルロールカートリッジは、平らな場所に不要な紙などを敷いた上に置いてください。

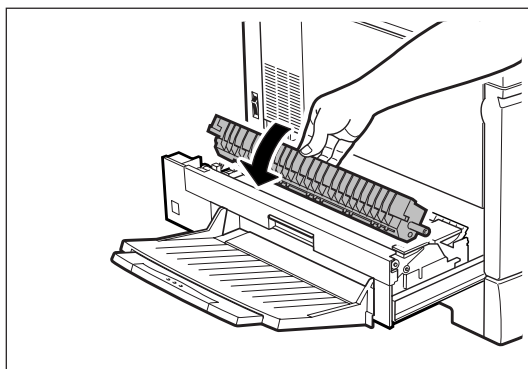


4. つまっている用紙を矢印の方向に取り除く。

用紙が破れた場合は、中に紙片が残っていないかを確認してください。

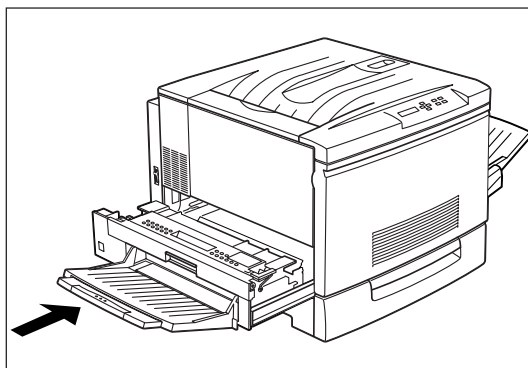


5. オイルロールカートリッジをプリンター内に戻す。



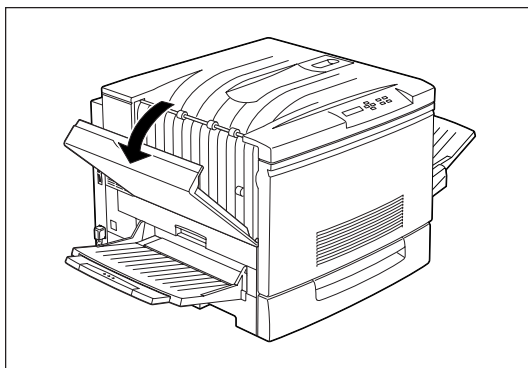
6. 左下ユニットをプリンターの奥までしっかり押し込む。

用紙が見つからない場合は、次のページの手順に従ってください。



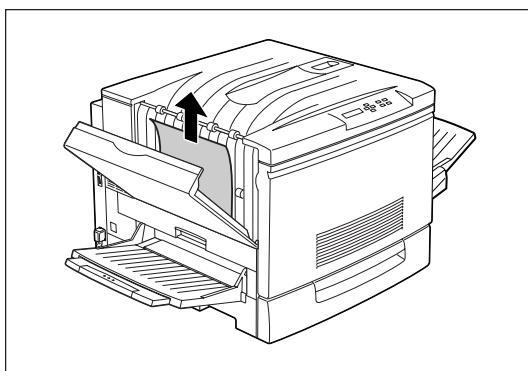
⑤ 左側面(上)での紙づまり

1. 左上カバーを開く。

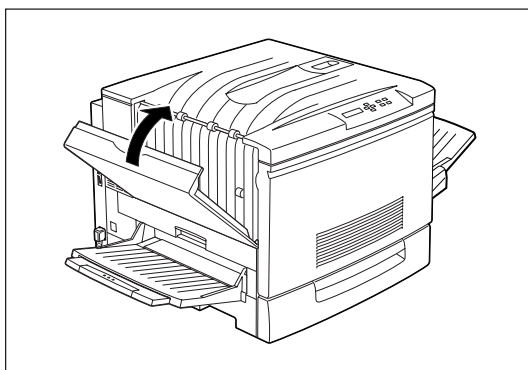


2. つまった用紙を取り除く。

用紙が破れた場合は、中に紙片が残っていないかを確認してください。



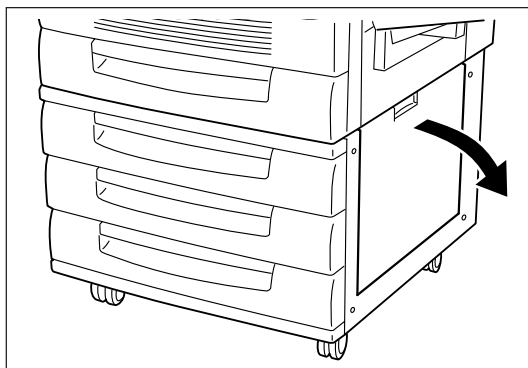
3. 左上カバーを閉じる。



7
故障かな?と思ったら

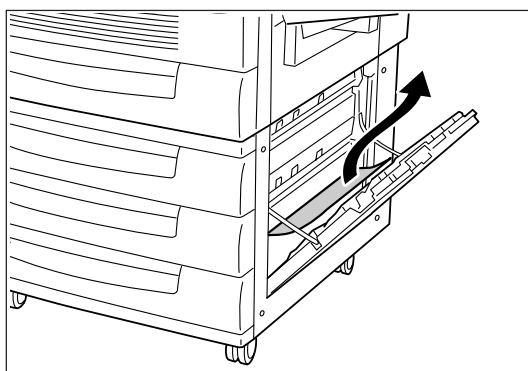
⑥ トレイモジュールでの紙づまり

1. トレイモジュールの右カバーを開く。

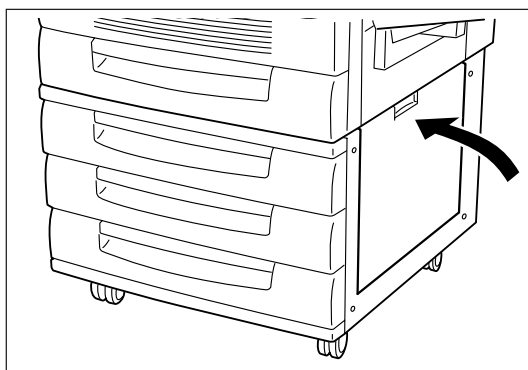


2. つまった用紙を取り除く。

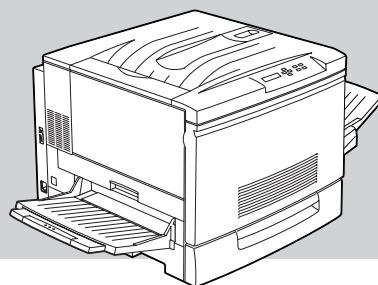
用紙が破れた場合は、中に紙片が残っていないかを確認してください。



3. トレイモジュールの右カバーを閉じる。



付録



仕 様

印刷方式

電子写真記録方式

露光方式：レーザーダイオード＋ポリゴンスキャナ

現像方式：2成分乾式

印刷速度*

種 別	用紙サイズ	白 黒	カラー
普通紙	A4、レター	16枚/分	4枚/分
	A3、リーガル	8枚/分	2枚/分
OHP/厚紙	A4、レター	2.7枚/分	1.8枚/分
	A3、リーガル	1.3枚/分	0.9枚/分

* 印刷速度は連続印刷の場合の最大値です。最初のページ、また印刷データの内容あるいはコンピューターからのデータの送り方などによって異なります。

ウォームアップの待ち時間

電源投入後 300 秒以内（温度 22℃、湿度 55%）

用紙サイズ・容量

給紙トレイ種類	用紙サイズ	容量*
手差しトレイ	幅 : 90～330.2mm 長さ : 139.7～457.2mm	150枚
250枚ユニバーサルトレイ（トレイ1）	B5、A4、B4、A3、レター、 リーガル、レジャー	250枚
特A3トレイ（トレイ1）	幅 : 304.8～330.2mm 長さ : 420～457.2mm	250枚
トレイモジュール（トレイ2～4）	B5、A4、B4、A3、レター、 リーガル、レジャー	250枚

* 連量 55kg の用紙の場合

スタック容量

排紙トレイ種類	用 紙	容 量*
フェイスダウントレイ	サイズ：B5以上、 坪量：105g/m ² 以下	250枚
フェイスアップトレイ	本プリンターで使用可能な すべての用紙	150枚(A4 以下、レターまで) 50枚(レター以上)

* 連量 55kg の用紙の場合

ドット間隔

1/600 インチ× 1/600 インチ

CPU

R4645 (133MHz)

RAM

8MByte (標準)、72MByte (最大)

オプション RAM ソケット

SIMM2 ソケット

インターフェース

IEEE 1284 準拠 双方向セントロニクスインターフェイス
イーサネットによるネットワーク 10BASE 2、10BASE-T、100BASE-TX(オプション)

言語

WPL 言語

環境

動作温度：10～32.5℃

動作湿度：20～80%RH (結露しないこと)

ただし、温度 32.5℃ の場合は湿度 48% 以下、湿度 80% のときは温度 28℃ 以下
でお使いください。

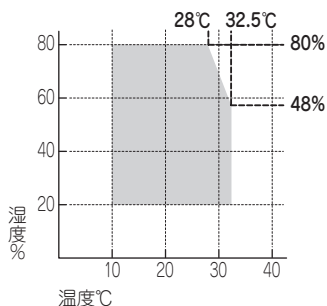
保管温度：0～35℃

保管湿度：10～80%RH (結露しないこと)

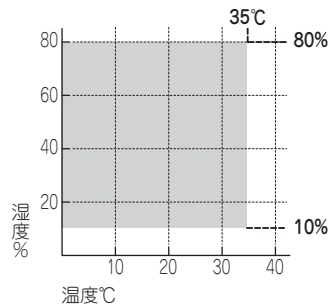
塵埃量：一般事務室程度

ガス成分：一般事務室程度

気圧：1.013 × 10⁵ ～ 0.7524 × 10⁵ Pa (海拔 0～2500m)



動作温度・湿度



保管温度・湿度

騒音

動作時：55dBA 以下

待機時：39dBA 以下

電源

電圧：AC100V ± 10%

周波数：50/60Hz ± 3Hz

消費電力

動作時最大 (プリンター単体時)：1100W

動作時最大 (フルオプション時)：1100W

動作時平均 (プリンター単体時)：560W

節電時：45W

寸法*	幅 728mm × 奥行き 641mm × 高さ 491mm * 手差しトレイ、フェイスアップトレイを折りたたんだ状態
重量	約 69.5kg
製品寿命	印刷枚数 18 万枚、または使用年数 5 年のいずれか早いほう（A4 縦）
消耗品寿命	トナーカートリッジ： 約 4,500 枚（ただし A4 用紙画像面積比 5% 印刷時） ドラムカートリッジ： 約 20,000 枚（白黒／カラー比率 1：1 画像面積比各色 5% 印刷時） トナー回収カートリッジ： 約 20,000 枚（白黒／カラー比率 1：1 画像面積比各色 5% 印刷時） オイルロールカートリッジ： 約 20,000 枚（画像面積比 5%、濃度が初期設定値）
フォント	日本語フォント(2 書体): JP リョービ本明朝-L、JP リョービゴシック-B、JP リョービP 本明朝-L、 JP リョービP ゴシック-B 欧文フォント(15 書体): Arial、Arial Bold、Arial Italic、Arial Bold Italic、Courier New、 Courier New Bold、Courier New Italic、Courier New Bold Italic、 Times New Roman、Times New Roman Bold、Times New Roman Italic、 Times New Roman Bold Italic、Century、Symbol、Wingdings
対応 OS	● Microsoft Windows 98 日本語版、Microsoft Windows 95 日本語版、Microsoft Windows NT 4.0 日本語版 ● 日本語 MS-DOS（ver 3.3 以上）、MS-DOS 5.0/V 以上または IBM DOS Ver.J5.0/V 以上（DOS/V）

用紙の規格

普通紙(乾式PPC用紙)

- 寸法
 - ー 250枚ユニバーサルトレイ/トレイモジュール給紙:
A3判(297×420mm)、A4判(210×297mm)、B4判(257×364mm)、B5判(182×257mm)、レターサイズ(約216×約279mm)、リーガルサイズ(約216×約356mm)、レジャーサイズ(約279×約432mm)
 - ー 特A3用紙トレイ給紙: 特A3判(330×475mm)
 - ー 手差しトレイ給紙: フリーサイズ(90~330.2×139.7~457.2mm)
- 連量
 - ー 250枚ユニバーサルトレイ/トレイモジュール給紙: 55~90kg
 - ー 特A3用紙トレイ給紙: 55~90kg
 - ー 手差しトレイ給紙: 52~90kg
(連量とは、用紙788×1091mm(四六判)のサイズ of 用紙1000枚あたりの重さを示します。)
- 坪量
 - ー 250枚ユニバーサルトレイ/トレイモジュール給紙: 64~105g/m²
 - ー 特A3用紙トレイ給紙: 64~105g/m²
 - ー 手差しトレイ給紙: 60~105g/m²
(坪量とは、用紙1000×1000mm(1m²)のサイズ of 用紙1枚あたりの重さを示します。)



推奨紙は「フルカラー専用紙 XEROX J紙(連量70kg、坪量82g/m²)」です。

厚紙

- 寸法 フリーサイズ(90~330.2×139.7~457.2mm)
- 連量 91~189kg相当
- 坪量 106~220g/m²相当

はがき

官製はがきを使用してください。

- 寸法 官製はがき(100×148mm)
- 連量 135kg相当
- 坪量 157g/m²相当

OHPフィルム

専用のフルカラーOHPフィルムを使用してください。

- 寸法 A4判(210×297mm)

ラベル紙

乾式PPC用、台紙全体がラベルで覆われたものを使用してください。

- 寸法 A4判(210×297mm)

封筒

洋形4号(LIFE洋封筒E506ライフ(株)製)のものに限ります。

- 寸法 105×235mm



一般的に使用されている連量55kg相当の用紙に関して、弊社で推奨している紙質特性を以下に示します。
用紙メーカーに用紙を発注するときは下記の値を参考にしてください。

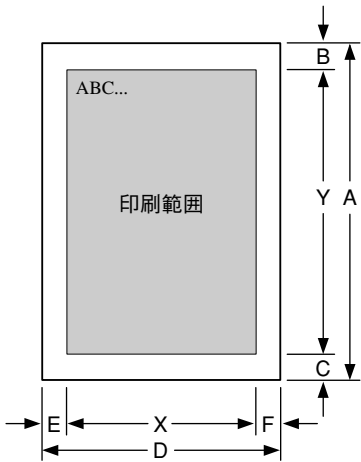
- 坪量 64~67g/m²(JIS P8124)
- 紙厚 0.085~0.092mm(JIS P8118)
- 平滑度 25~50sec(JIS P8119)
- 剛度 60cm/100以上(クラーク式：JIS P8143)
- 表面電気抵抗 $1 \times 10^9 \sim 1 \times 10^{12} \Omega$

印刷範囲

以下に示す印刷範囲は、理論印刷範囲を表しています。実際の印刷範囲と使用環境、プリンター設定により多少異なる場合があります。

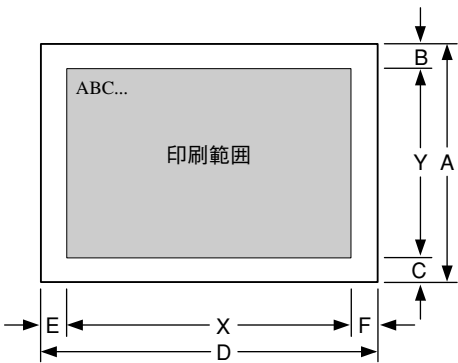
定形用紙の印刷範囲

- ポートレート



記号	意味	単位	寸法									
			特A3	A3	A4	A5	B4	B5	レター	リーガル	レジャー	はがき
A	用紙の長さ	mm	457.2	420	297	210	364	257	279.4	355.6	431.8	148
B	用紙の上端から印刷範囲までの距離（上端印刷不可領域）	mm	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
C	用紙の下端から印刷範囲までの距離（下端印刷不可領域）	mm	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
D	用紙の幅	mm	330.2	297	210	148	257	182	215.9	215.9	279.4	100
E	用紙の左端から印刷範囲までの距離（左端印刷不可領域）	mm	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4
F	用紙の右端から印刷範囲までの距離（右端印刷不可領域）	mm	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4
X	横方向の印刷範囲	ドット	7563	6824	4770	3307	5882	4110	4910	4910	6410	2172
Y	縦方向の印刷範囲	ドット	10610	9730	6824	4770	8410	5882	6410	8400	10010	3306

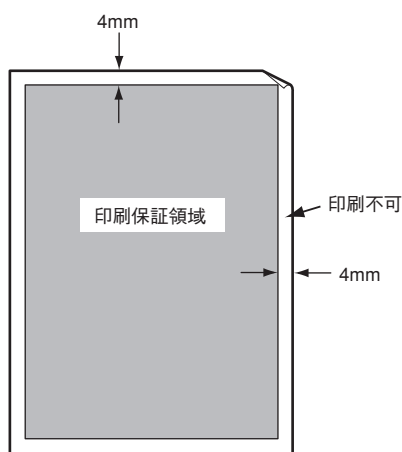
- ランドスケープ



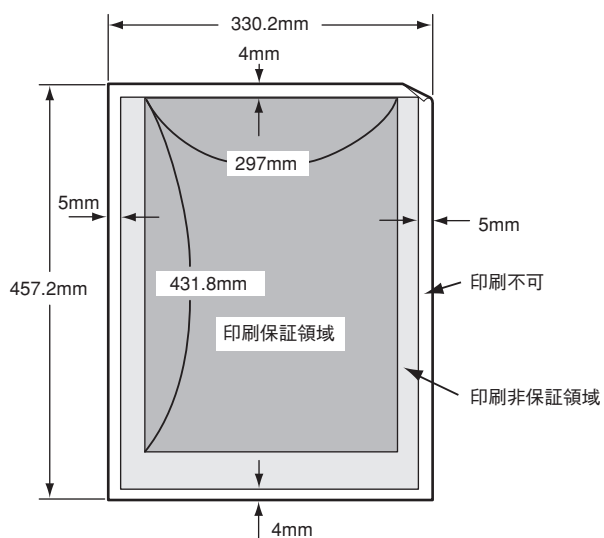
記号	意味	単位	寸法									
			特A3	A3	A4	A5	B4	B5	レター	リーガル	レジャー	はがき
A	用紙の長さ	mm	330.2	297	210	148	257	182	215.9	215.9	279.4	100
B	用紙の上端から印刷範囲までの距離（上端印刷不可領域）	mm	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4
C	用紙の下端から印刷範囲までの距離（下端印刷不可領域）	mm	5	4	4	4	4	4	4		4	4
D	用紙の幅	mm	457.2	420	297	210	364	257	279.4	355.6	431.8	148
E	用紙の左端から印刷範囲までの距離（左端印刷不可領域）	mm	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
F	用紙の右端から印刷範囲までの距離（右端印刷不可領域）	mm	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
X	横方向の印刷範囲	ドット	10610	9730	6824	4770	8410	5882	6410	8400	10010	3306
Y	縦方向の印刷範囲	ドット	7563	6824	4770	3307	5882	4110	4910	4910	6410	2172

印刷保証領域

A3以下の用紙の場合



特A3の用紙の場合



使用できるプリンターケーブル

Color MultiWriter 9000で使用できるプリンターケーブルは次の表のとおりです。

プリンターケーブル一覧

コンピューター		プリンターケーブル
PC98-NXシリーズ		PC-PRCA-01 PC-CA205
PC-9800シリーズ デスクトップタイプ ミニタワータイプ	98MATEシリーズ（除くAp・As・Ae・Af） 98MATEサーバシリーズ 98FELLOWシリーズ（除くBA・BX） 98MULTiシリーズ（除くCe） 98MULTi CanBeシリーズ VALUE STARシリーズ CanBeJam CEREB 98FINE	PC-CA202*1 PC-CA204
	上記以外の14ピンパラレルインターフェースを持つデスクトップタイプ	PC-CA201R*2 PC-CA203
98サーバシリーズ	SV-98シリーズ	PC-CA202*1 PC-CA204
98NOTEシリーズ	Lavieシリーズ Aileシリーズ 98NOTE Light（NLを除く） PC-9821Nf・Np・Nx・Nd・Nm・Ne3・Ne2・Nd2	PC-CA202*1 PC-CA204
	上記以外の20ピンパラレルインタフェースを持つ98NOTEシリーズ	PC-9801N-19
PC-9800シリーズ ラップトップタイプ	PC-9821Ts	PC-CA202*1 PC-CA204
プリンタ増設インターフェースボード（PC-9801-94）		PC-CA202*1 PC-CA204
DOS/V対応機*3	Packard Bell NEC Japan、IBM、富士通、東芝、EPSON、DEC、その他各社	PC-PRCA-01 PC-CA205

*1 PC-H98-K05と同等。長さ1.5m。

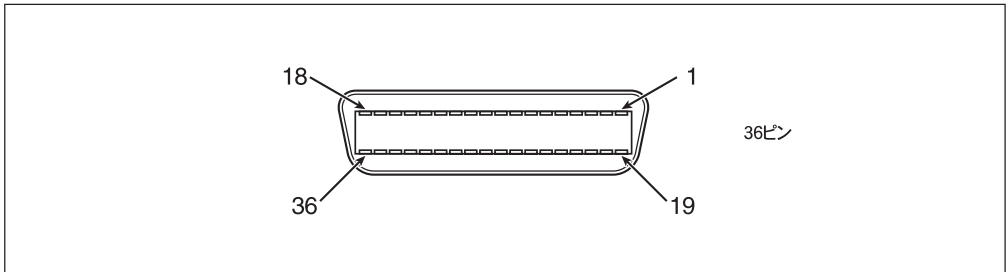
*2 PC-CA201と同等。長さ1.5m。

*3 MS-DOS 5.0/V以上またはIBM DOS J5.0/V以上が動作するIBM PC/AT 100%互換機。

インターフェース

コネクタの形状

プリンターには、IEEE 1284-B タイプのコネクタが装備されています。コネクタの形状は次のようになっています。



ピン配置

各信号のピン配置は、次のようになっています(双方向 OFF 時)。

Pin No.	Signal Name	I/O	Pin No.	Signal Name	I/O
1	DATASTROBE	I	19	RETURN	——
2	DATA1	I	20	RETURN	——
3	DATA2	I	21	RETURN	——
4	DATA3	I	22	RETURN	——
5	DATA4	I	23	RETURN	——
6	DATA5	I	24	RETURN	——
7	DATA6	I	25	RETURN	——
8	DATA7	I	26	RETURN	——
9	DATA8	I	27	RETURN	——
10	ACKNOWLEDGE	O	28	RETURN	——
11	BUSY	O	29	RETURN	——
12	PAPER END	O	30	RETURN	——
13	SELECT	O	31	INPUTPRIME	I
14	AUTO FEED	I	32	FAULT	O
15	(RESERVED)	——	33	(RESERVED)	——
16	SIGNAL GND	——	34	(RESERVED)	——
17	FRAME GND	——	35	(RESERVED)	——
18	+5V	O	36	SELECT IN	I

- I/Oはプリンターから見てIが入力信号、Oが出力信号を表しています。
- 双方向ON時の結線は、IEEE 1284-Bタイプコネクタの規格に準拠しています。

信号の意味

- 双方向がOFFのとき

Pin No.	信号名	信号の意味
1	$\overline{\text{DATA STROBE}}$	DATA1～8を読み込むための同期信号、LOWアクティブのパルス信号が必要です。
2～9	DATA1～8	8bits/パラレルのData入力でDATA1がLSB(最下位bit)、DATA8がMSB(最上位bit)です。
10	ACKNOWLEDGE	受信DATAの取り込み完了を表すLOWアクティブのパルス信号です。
11	BUSY	プリンターがDATA受信不可能であることを表すHIGHアクティブの信号です。
12	PAPER END	用紙がなくなったことを表すHIGHアクティブの信号です。
13	SELECT	データ受信可能であることを表すHIGHアクティブの信号です。
14	$\overline{\text{AUTO FEED}}$	双方向ON時の信号です。
16	SIGNAL GND	各信号用グラウンドです。
17	FRAME GND	プリンター本体のグラウンドです。
18	+5V	プリンター側の+5V電圧です。
19～30	RETURN	各信号用グラウンドに接続されます。
31	$\overline{\text{INPUTPRIME}}$	プリンターの初期化を要求するLOWアクティブのパルス信号です。
32	$\overline{\text{FAULT}}$	プリンターに紙づまりなどの障害が発生したことを表すLOWアクティブの信号です。
36	$\overline{\text{SELECT IN}}$	双方向ON時の信号です。

- 双方向がONのとき

各信号線は IEEE 1284 の規格に準拠しています。

用語解説

英数字

[?] ボタン

Windows 95、Windows NT4.0で、ダイアログボックスの項目についてのヘルプ画面を表示するためのボタン。[?]ボタンをクリックしてからウィンドウ内の項目をクリックすると項目の説明が表示される。

16進ダンプ印刷

プリンターが受信したデータを処理せず、そのまま16進数で印刷すること。

Ack 信号

プリンターがコンピューターに対して、受信の準備ができていて、あるいはデータを正しく受信したことを表す信号。

Busy 信号

プリンターがコンピューターに対して、受信不可能な状態であることを示す信号。

DPI

Dots Per Inchの略。プリンターの解像度などを表す単位。1インチ当たりのドット数。(→解像度)

IPX/SPX

NetWareをネットワークOSとしてインストールしたコンピューターが使用するプロトコル。

ISO 9660

ISO(International Organization for Standardization : 国際標準化機構)が定めたCD-ROM用のファイル形式。多くのCDはこの方式を採っており、OSによって異なるフォルダやファイルの名前の規則を守ればMacintoshやUNIXマシンでも読み出すことが可能。

LAN マネージャ

マイクロソフト社が開発したネットワークOS。NetBEUIプロトコルを用いる。Color MultiWriter 9000の場合マルチプロトコルLANアダプタ(型番 PC-PR-L04)を装着することで対応可能。

Ledger(レジャー)

17×11インチ(約432×279mm)の用紙のこと。ダブルレターとも呼ぶ。

Legal(リーガル) 14"

14×8.5インチ(約356×216mm)の用紙のこと。主にアメリカ合衆国で契約書など法的文書で使われている。

Letter(レター)

11×8.5インチ(約279×216mm)の用紙のこと。主にアメリカ合衆国で社外内の文書に使われている。

MS-DOS

Microsoft Disk Operating Systemの略。マイクロソフト社が開発したOSのひとつ。

NetBEUI

IBMによって開発された小規模LAN用のプロトコル。おもにLAN ManagerをネットワークOSにしたときに用いられる。

NetWare

ノベル社が開発したネットワークOS。本プリンターの場合、マルチプロトコルLANアダプタを装着することで対応可能。

NVRAM

Non-Volatile Random Access Memoryの略で、電源を切っても設定内容を保持しておくことが可能な不揮発のメモリー。

OHP フィルム

OHP(オーバーヘッドプロジェクター)用の透明なシート。プレゼンテーションなどに使用する。印刷するときは、手差し給紙を用いる。

OS

Operating Systemの略。オペレーティングシステムとも言う。コンピューターのハードウェア、ソフトウェアを有効に利用するために総合的管理を行うソフトウェアのこと。本書では特に区別して説明する場合、MS-DOSやWindowsなどプログラムの実行管理などを行う基本的なソフトウェアを「基本OS」、Windows NTやNetWareなどネットワークを強く意識したOSを「ネットワークOS」と呼ぶことがある。

PPM

Pages Per Minuteの略。1分間に印刷できるページ数のことでプリンターの印刷速度を表す単位。

RAM

Random Access Memoryの略で、情報の読み出しと書き込みができる記憶装置(メモリー)。

RGB ガンマ

使用しているモニターで中間トーンをどの程度調整する必要があるかを示すもの。専門的にはモニタの特性曲線を線形にするのに使用される指数。

ROM

Read Only Memoryの略で、情報の読み出し専用の記憶装置(メモリー)。

TCP/IP

Transmission Control Protocol/Internet Protocolの略。ネットワークのプロトコルのひとつ。UNIXをはじめWindows NT、Windows 95など、主要なOSでサポートされる世界的な標準プロトコルになっている。

TrueType

アップル社とマイクロソフト社が開発したソフトウェアで、Macintosh用のアウトラインフォントを用いた画面表示と印刷を行う。どんなアプリケーションソフトからでも利用できるアウトラインフォントが使えるので、文字サイズが大きくなってもギザギザにならない。

UNIX

AT&T社のベル研究所で開発された一般的にワークステーションで用いられるOS。プロトコルはTCP/IPを用いるのが標準的。クライアント・サーバシステムにおいてはUNIXマシンをサーバーにする例が多い。

Windows 95/98

マイクロソフト社が開発したOSのひとつ。

Windows NT

マイクロソフト社が開発したOSのひとつ。サーバーとして用いられることが多い。

Windows アプリケーション

Windows専用のソフトウェアプログラム。Windowsオペレーティングシステム(OS)がないと起動できない。

五十音順

アイコン

アプリケーションやドキュメントなどWindowsのいろいろな要素を表す小さな絵。

アウトラインフォント

文字の形を直線や曲線で表された輪郭として記憶し、出力時にその文字データを論理的に処理して表現すること。文字サイズの自由な設定や文字の変形が可能となり、ドット密度に関係なく美しい文字を表現できる。

アプリケーション

文書作成や作図など特定の作業に使うプログラム。

アンインストール

インストールしたソフトウェアを取り除く作業。

イニシャライズ

初期状態にすること。例えば、メモリーの内容を全部ゼロにしたり、プログラム中のカウンタをゼロにしたりすること。

印刷ジョブ

Windowsアプリケーションで作成された文書を印刷する作業単位のこと。スプールされて印刷待ちに追加されるか、直接プリンタに送られる。

印刷の向き

用紙に対して文字やグラフィックが印刷される方向。縦向きと横向きがある。

印刷範囲

プリンター用紙に印刷ができる限界のこと。用紙の上下および左右の余白部分を除いた印刷可能領域を指す。

インストール

一般には設定するという意味であるがここではソフトウェアをコンピューターに組み込むという意味。

インターフェース

2つの装置(デバイス)を通信できるように接続するための仕様、ケーブルシステム。本プリンターの場合、標準のコネクタでセントロニクスデータコンピューター社IEEE 1284に準拠したインターフェースが利用できる。さらにLANアダプタを装着すれば10BASE-T、100BASE-TX、インターフェースが利用できる。(10BASE2はモデルに制限あり。)

ウィンドウ

アプリケーションやドキュメントが表示される画面上の領域で、開いたり、閉じたりすることができる。

ウォームアップ

プリンターの電源をONにした後、ヒートローラーが一定の温度まで上昇して印刷が可能になるまでの状態をいう。

オフセット排紙

用紙の排紙を用紙の向きはそのままに水平方向にずらして出力する機能。

解像度

プリンターが文字や画像を印刷するときの細かさのこと。1インチ当たりのドット数で表す(単位はDPI)。

紙づまり

用紙がつまってプリンターが動作しなくなった状態をいう。

輝度

CRTモニタなどの管面上の明るさ。画面の明るさ。

禁則条件

プリントメニューの組み合わせによって設定できるものとできないものがあり、このことを禁則条件という。また、プリンタドライバ上で、禁則条件により設定できなくなるものを示すマークを禁則マークという。

クライアント

ネットワークを介して他のコンピューター(またはサーバ)にアクセスしている利用者、または利用者のコンピューター。

クライアント・サーバー

中規模/大規模のネットワークに適した接続形態。専用のコンピューター(サーバー)が共有の資源(ハードディスクやプリンター)を管理し、接続を許されたコンピューター(クライアント)が利用できるようにしたもの。本書ではクライアント・サーバー型ネットワークとも呼んでいる。(→ピア・ツー・ピア)

クリック

マウスのボタンを押して素早く放す操作のこと。

グレイスケールイメージ

それぞれのドットを、白黒ではなくグレイの濃淡として保存しているビットマップイメージ。

コマンド

コンピューターに行わせたい作業を実行するために選択、または入力する命令。

コントラスト

グラフィックなどの明るい部分と暗い部分の差の度合い。

コントロールパネル

Windowsで、キーボードやマウスの使用条件、スピーカの音量、スクリーンセーバーの種類などといった設定を行うための画面をいう。

ジョブ

コンピューターが行う一連の処理を指す。たとえば、1つのファイルを印刷する処理が1件の印刷ジョブになる。また、印刷の中止や排出はこのジョブ単位で行われる。

【スタート】ボタン

Windows 95、Windows NT4.0でプログラムの起動やファイルの検索、Windowsの終了などを行うことができるボタン。

制御コード

プリンターの動作を制御するためのコード。印刷データと異なり印刷されない。

節電状態

消費電力を節約するために、プリンター内部の定着部の温度を下げ、モーターの回転を止めた状態です。前回印刷してから節電時間として設定した時間が経過すると、自動的に節電状態になります。

セレクト/ディセレクト

プリンターがコンピューターからデータを受信できる状態をセレクト状態、受信できない状態をディセレクト状態という。印刷するときは、セレクト状態になっている必要がある。逆に、メニュー操作を行うときは、ディセレクト状態にする。セレクト/ディセレクトの切り替えは、操作パネルのスイッチで行う。

IEEE1284・インターフェース

プリンターとコンピューター間の通信仕様のひとつ。8ビットパラレルデータに制御信号を加えてプリンター用のインターフェース規格として広く使用されている。本プリンターでは標準の36ピン・パラレルコネクタで利用できる。

双方向通信

コンピューターとプリンターとの間で、情報のやり取りをする通信形態のこと。コンピューターから印刷データが送られるだけでなく、プリンターからもコンピューターに情報を送ることができるので、印刷の状況がプリンタステータスウィンドウのアニメーションと音声で、正確にわかる。双方向通信にはセントロ接続が双方向通信可能なプリンターインターフェースを装備したコンピューターであるかネットワークで接続されていることが必要。

ソフトウェア

コンピューターやプリンターなどハードウェアに作業を実行させるための命令の集まり。プログラム、アプリケーション、オペレーティングシステム、プリンタドライバなどが含まれる。

ダイアログボックス

プリンタの設定や操作のために画面に表示されるボタンやリストボックスを持ったウィンドウ。

タイトルバー

ウィンドウやダイアログボックスのタイトルを示す、横向きのバー。多くのウィンドウでは、[コントロールメニュー]ボックスや[最大表示]、[アイコン化]、[最小化]ボタンなどもついている。

タブ

Windows 95/98で、ダイアログボックスの中に複数の設定画面(シート)がある場合に表示されるインデックスタイプのつまみ。

ダブルクリック

マウスのポインタ(矢印)を動かさず、マウスのボタンを素早く2回押して放す動作。アプリケーションを起動するときなどに使う。

チェックボックス

ダイアログボックスの中の小さな正方形で、ON/OFFの切り替えができるオプション(機能)を示す。ONにするとチェックボックスに印が表示される。

通常使うプリンタ

アプリケーションで[印刷]コマンドを実行したときにその印刷データを印刷するプリンター。本プリンターで印刷を行う前に必ず通常使うプリンタとして設定しておく必要がある。

ツールバー

ウィンドウのメニューバーの下ボタンがついている部分。

定着ユニット

用紙上のトナーを熱によって溶かし、圧力を加えて用紙に固定させるためのもの。ヒートローラーとプレッシャーローラーで構成されている。

テスト印刷

プリンターが正常に動作していることを確認するためのもの。

特 A3

Color MultiWriter 9000の用紙サイズとして指定できる、330×457mmサイズのこと。A3サイズよりやや大きいサイズ。

ドライバー

プリンタドライバの項を参照。

ドライブ名

ドライブに割り当てられている文字。「A」や「C」など。

ドラッグ

マウスのボタンを押したまま、マウスを動かす動作。例えば、ウィンドウのタイトルバーをドラッグするとウィンドウを移動させることができる。

ネットワーク

ケーブルまたは他の手段を用いて接続され、ソフトウェアを使って機器(プリンターなど)を共有し、情報を交換できるようにしたコンピュータの集団。

ハードウェア

コンピューター本体、キーボード、マウス、コンピューターやプリンターなどコンピューターシステムを構成する個々の機器またはそれらの総称。

バッファフル

ページバッファに1ページ分の印刷データがたまることをバッファフルという。バッファフルになると、自動的にそのページの印刷を行う。

ハーフトーン

グレイスケールイメージを、元のイメージのグレイの濃淡に似せて、白と黒のドットに変換する処理。

パラレルインターフェイス

コンピューターと周辺機器との間のデータ伝送方式のひとつ。複数ビットのデータを同時に転送する。代表的なものにセントロニクスがあり、プリンターなどの周辺機器との接続に使用する。

ピア・ツー・ピア

小規模のネットワークに適した接続形態。専用のサーバーコンピューターを必要とせず、コンピューターどうし、コンピューターとプリンター間で対等に通信が可能となる。本プリンターをピア・ツー・ピア接続して使用するためにはLANアダプタが必要。本書ではピア・ツー・ピア型ネットワークとも呼んでいる。(→クライアント・サーバー)

ヒートローラー

定着ユニットにあり、プレッシャーローラーと共に熱と圧力でトナーを定着させる働きをする。

ピクセル

ディスプレイ上の点。画像の最小単位。

ビットマップ

画面やプリンターに出力されるイメージを表す連続した点の集合。

フェイスアップ/フェイスダウン

プリンターや複写機で、用紙の印刷面が上向きになって出力されてくる状態をフェイスアップ、下向きに出力されてくる状態をフェイスダウンという。

フォント

同じ外観、サイズ、スタイルの文字、数字、記号またその他のシンボル等の集合。

不揮発性メモリー

プリンターの電源をOFFにしても記憶した内容が消えていないメモリー。

プラグ・アンド・プレイ

Windows 95/98で採用された、周辺機器をコンピューターに取り付けるだけで自動的に動作環境が設定され、すぐに動くようにできる機能。

ブラシパターン

図形を塗りつぶすための一定のパターン。

プリンターケーブル

コンピューターとプリンターを接続するケーブル。インターフェースケーブルとも呼ばれる。

プリンタドライバ

コンピューターとプリンターの間のやり取りを仲介するプログラム。インターフェースやフォントの指定、インストールされたプリンターの機能などの情報を、Windowsに提供する。

プロトコル

コンピューターが他のコンピューターや周辺機器と通信するための規約。

プロパティ

オブジェクトの属性のこと。Windows 98、Windows 95、Windows NT4.0では、タイトル色の設定やプリンターの設定状態などを示す用語として広く使われている。Windows 98、Windows 95、Windows NT4.0のアプリケーションガイドラインでは、マウスの右ボタンをクリックすることにより、いつでもオブジェクトのプロパティを表示させることができる。

ページ記述言語

1 ページ分のテキスト(文字)やグラフィック(図形)のデータ、位置情報などを正確に表すための言語。

ポイント (マウスの)

マウスのポインタを目的の項目の上に置く動作。

ポイント (文字の)

印刷される活字の大きさの単位で、1ポイントは1/72インチ。

ポート

プリンターなどの装置をコンピューターに接続するために使う接続先。

ポートレート

用紙を縦長にした内容で印刷する印刷フォーマットのこと。

ボタン

ダイアログボックス中のボタンの絵。選択した動作の実行やキャンセルを行う。[OK]ボタンや[キャンセル]ボタンなどがある。

マウスポインタ

マウスの動きに応じて画面上を移動する矢印の形をしたマーク。

メートル坪量

1m²の用紙1枚の質量。

メニュー

ウィンドウで利用できるコマンドの一覧。メニュー名をクリックするとメニュー名に関連するコマンドの一覧が表示される。

メニューモード

プリンターの設定をプリンターの操作パネルを使ってメニュー形式で行うモード。

メニューバー

すべてのメニュー名が表示されるバー。ほとんどのアプリケーションで、このバーは、タイトルバーの下に表示される。

メモリー

データを保存する装置。または情報やプログラムの一時的な記憶場所。

ラジオボタン

ダイアログボックスで複数の選択肢の中から一つを選ぶためのボタン。どれかを選択すると、それまでONだったものが連動してOFFになる。

ランドスケープ

用紙を横長にした内容で印刷する印刷フォーマットのひとつ。

リストボックス

ユーザーに対して、項目の一覧を表示するためのボックス。通常、現在選択されている項目を表示している。

連量

用紙の重さを表す単位。一般に788×1091mmのサイズの用紙1000枚当たりの重さをいう(本マニュアルで使用している用紙の連量は、70kg)。

ローカルプリンター

コンピューターと直接プリンターケーブルで接続しているプリンター。

索引

記号

250 枚ユニバーサル用紙トレイ	107, 108, 116
A3	97
A4	97
A5	97
ACK 信号	101
B4	97
B5	97
Busy-Ack	101
BUSY 信号	101
Color MultiWriter 9000	18
CPU	168
DUMP	86, 100
ECP	101
ECP 信号	101
LAN アダプタ	107, 122
LAN アダプタ(TCP/IP)	107, 109
LAN アダプタ(マルチプロトコル)	107, 109
NEC Bit-INN	12
NEC サービス網一覧表	18
NEC パソコンインフォメーションセンター	12
NVRAM 初期化	101
OHP フィルム	31, 98, 170
用紙をセットする	37
PC-PTOS 環境	45
RAM	168
Windows 95 日本語版にインストールする	51
Windows NT 4.0 にインストールする	55
WPL	86, 100

ア

アース線	3, 40
厚紙	31, 98, 170
アラーム	
ディスプレイ	155
ランプ	87
アラーム表示	155
アラームランプ	158
点灯	158
点滅	158
安全	1
安全上のご注意	2

イ

イエロー	トナーカートリッジ を参照
異常	150
印刷品質	151
電源	150
移動	16
移動するとき	144

「色の管理」シート	63
印刷	
手順	58
プリンタドライバ	58
「印刷可」スイッチ	88
印刷可ランプ	87
印刷されない	152
印刷速度	167
印刷範囲	172
印刷比率	126, 127
印刷品質異常	151
印刷方向	97
印刷方式	167
印刷保証領域	173
印刷例	
コンフィグレーションページ	124
メニューモード	103
インストール	
Windows 95 日本語版	51
Windows 98 日本語版	46
Windows NT 4.0	55
プラグ・アンド・プレイ	47
プラグ・アンド・プレイ以外	48, 52
インターフェース	168, 175

ウ

ウォームアップ	167
薄い	151
運搬	16

エ

エラーアラーム	100
---------------	-----

オ

オイルロールカートリッジ	18, 127
交換	138
取り扱い上の注意	138
取り付け	28
保管上の注意	138
お客様登録申込書	9, 18
オプション	107, 108
オプションRAM ソケット	168

カ

カーボン紙	32
回収	127
画質	98
かすれ	151, 152
傾き	17
紙厚	171
紙づまり	159
処置	159
手差しトレイ	161

トレイモジュール	166
発生箇所	159
左側面(上)	165
左側面(下)	163
右側面	161
用紙トレイ	160
カラー	98
カラーサンプルリスト	102, 106
カラー濃度調整	101
カラーモード	98
感圧紙	32
環境	168
乾式 PPC 用紙	31, 170
官製はがき	38
感熱紙	32
管理銘板	9, 10

キ

記号	v
給紙方法	97
競合ダイアログボックス	65, 71
強制排出	89
[共有] シート	69, 76
共有プリンター	45
禁則条件	99

ク

[グラフィックス] シート	64, 70, 78
グレースケール	98
黒い	152

ケ

言語	168
----------	-----

コ

高画質	98
交換	
オイルロールカートリッジ	138
消耗品	125
トナーカートリッジ	128
トナー回収カートリッジ	136
ドラムカートリッジ	132
剛度	171
候補値	90
項目	90
故障	149
コネクター	175
コンピューターに接続する	44
コンフィグレーションページ	124

サ

再生紙	32
-----------	----

サブメニュー	90
[▲] スイッチ	89
[▼] スイッチ	89
[▶] スイッチ	89
[◀] スイッチ	89
3 極プラグ	123

シ

シアン	101, 126
システム	100
重要	v
修理	10
重量	169
出張修理対象品	10
寿命	
消耗品	169
製品	169
プリンター	12
使用しないとき	143
[詳細] シート	63, 69
消費電力	168
情報サービス	12
消耗品	126
回収	127
交換	125
消耗品寿命	169
ジョブタイムアウト	100
白い点	151
白く抜ける	153
白抜け	153
しわ	153
信号	176

ス

スイッチ	85, 88
[印刷可]	88
[▲]	89
[▼]	89
[◀]	89
[▶]	89
[セット / 排出]	89
[取り消し / プリント中止]	88
[メニュー]	88
[スケジュール] シート	76
スタートアップページ	100
スタック容量	168
スペース	設置 を参照
スモーキング	98
寸法	169

セ

清掃	142
製品寿命	169
[セキュリティ] シート	77

設置	13
してはいけない場所	15
設定変更	90
セットアップ	21
[セット/排出] スイッチ	89
接続	
コンピューター	44
電源コード	40
節電モード	100
線が印刷される	152
選択する	プリンターを選択するを参照
[全般] シート	63, 69, 76

ソ

騒音	168
操作パネル	85
増設メモリー	107, 108, 118
プリンタドライバでの設定	120
ソフトウェアのご使用条件	18

タ

ダイアログボックス	73
対応 OS	169
大容量ホッパ	108, 110

チ

チェック	v
------------	---

ツ

坪量	170, 171
----------	----------

テ

データランプ	87
定格電圧	40
定格電流	40
定形外用紙サイズ	80
ディスプレイ	85, 86
テキスト	86
手差し	86
手差しセット方向	98
手差しトレイ	18
OHP フィルム	37
セットアップ	21
用紙をセットする	35
はがき	38
封筒	39
手差しユニットのスペーサーを取り外す	27
[デバイスオプション] シート	65, 71, 79
[デバイスの設定] シート	77
デバイスプロパティ	76
[デバイスプロパティ] ダイアログボックス	72
点検	142

電源	168
異常	150
たびたび切れる	150
入らない	150
電源コード	18
接続する	40

ト

ドキュメントプロパティ	78
[ドキュメントプロパティ] ダイアログボックス	72
特 A3	97
特 A3 用紙ガイド	35
特 A3 用紙トレイ	107, 108, 116
特長	vi
ドット間隔	168
トナーカートリッジ	18, 126
交換	128
取り扱い上の注意	128
取り付け	25
保管上の注意	128
トナー回収カートリッジ	126
交換	136
取り扱い上の注意	136
トナーセーブ	98
ドラムカートリッジ	18, 126
交換	132
取り扱い上の注意	132
保管上の注意	132
保護テープをはがす	22
取り扱い上の注意	
オイルロールカートリッジ	138
トナーカートリッジ	128
トナー回収カートリッジ	136
ドラムカートリッジ	132
[取り消し/プリント中止] スイッチ	88
取り付け	
LAN アダプタ	122
オイルロールカートリッジ	28
手差しトレイ	21
トナーカートリッジ	25
トレイモジュール	110
フェイスアップトレイ	21
用紙トレイ	117
取り外し	
トレイモジュール	115
用紙トレイ	116
トレイ	86
トレイモジュール	107, 108, 110
設置に必要な高さ	110
取り付け	110
取り外し	115
用紙をセットする	33

ナ

ななめ	153
-----------	-----

二

にじみ	153
-----------	-----

ノ

ノンカーボン紙	32
---------------	----

ハ

廃棄するとき	148
排出方法	98
はがき	31, 170
セットする	38
ハガキ	97
箱の中身	16
パネル設定リスト	102, 104
パラレル	86, 101

ヒ

標準	98
表面電気抵抗	171
ヒント	v
ピン配置	175

フ

封筒	31, 170
セットする	39
フェイスアップ	98
フェイスアップトレイ	18
セットアップ	21
フェイスダウン	98
フォント	169
[フォント] シート	64, 70, 78
フォントリスト	102, 105
普通紙	31, 98, 170
フューザー	127
プラグ・アンド・プレイ	46, 51
インストール	47
プラグ・アンド・プレイ以外のインストール	48, 52
ブラック	トナーカートリッジ を参照
フラップ	39
プリンター設定リスト	41, 102, 103
プリンターを選択する	59
プリンタケーブル	174
プリンタソフトウェア	45
プリンタドライバ	45
インストール	46
増設メモリーの設定	120
トレイモジュールの設定	114
プリント	97
プリント中止	88
プリント部数	97
プリントモード指定	100
プリントユーティリティ	102

プロパティダイアログボックス	60
開き方	60, 66

へ

ページプロテクト	100
平滑度	171

ホ

[ポート] シート	76
ポートレート	172
保管上の注意	
オイルロールカートリッジ	138
トナーカートリッジ	128
ドラムカートリッジ	132
保管(用紙)	32
保守	141
補修用部品	12
保守サービス	11
保証	9
保証書	9, 18

マ

マゼンタ	トナーカートリッジ を参照
------------	---------------

メ

名称	19
メインメニュー	90
[メニュー] スイッチ	88
メニューツリー	92
メニューモード	86, 90
印刷例	103
設定項目一覧	97
設定変更	90
メンテナンス	101

ユ

ユーザーサポート	9
ユーザーズマニュアル	18
再購入	12
[ユーザー設定] シート	65, 70, 71, 77, 78, 79
ユーティリティディスク	18, 45

ヨ

洋形4号	31, 170
用紙	31
規格	170
セットする	31
手差しトレイ	35
用紙トレイ	33
保管	32

用紙サイズ	97, 167
[用紙] シート	64, 70, 78
用紙種類	98
用紙トレイ	
スパーサーを取り外す	30
取り付け	117
取り外し	116
優先順位	114
用紙をセットする	33
容量	167
汚れ	151
等間隔に起きる	152

ラ

ラベル	98
ラベル紙	32, 170
ランドスケープ	172
ランプ	85, 87
アラーム	87
印刷可	87
データ	87

リ

リーガル	97
------------	----

レ

レーザー	2
レジャー	97
レター	97
連量	31, 170



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

高調波ガイドライン適合品

この装置は、通商産業省通知の家電・汎用品
高調波抑制対策ガイドラインに適合しています。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

オプション装着時この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置となります。この装置は家庭環境で使用すると、電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しています。

電源の瞬時電圧低下対策について

この装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

（社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

海外でのご使用について

この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定を受けておりません。したがって、本装置、および関連消耗品を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

本製品は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。また、安全規制（電波規制や材料規制など）は国によってそれぞれ異なります。本製品、および関連消耗品をこれらの規制に違反して諸外国へ持ち込むと、罰則が科せられることがあります。

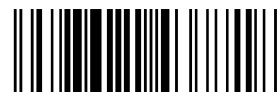
NEC Color MultiWriter 9000 ユーザーズマニュアル

1998年 10月 初版

日本電気株式会社
東京都港区芝五丁目7番1号
TEL (03)3454-1111(代表)



このマニュアルはエコマーク認定の再生紙を使用しています。



T4988621437718

NEC NECホームエレクトロニクス